

平成 22 年度

新居浜市の教育

平成 22 年度の計 画

平成 21 年度のあゆみ

新居浜市教育委員会

望ましき市民像

- 文化を尊重し、そのために貢献する創造的で教養ある市民
- すべての人々を敬愛するとともに、真理と正義にたって行動する市民
- 科学精神を身につけ、生活の合理化を図り、勤労にいそしむ市民
- 健康明朗で強い精神力を持ち、情操豊かな市民
- 社会の改良、公共の福祉に参加して、郷土の発展に努める市民

(市の教育方針として昭和29年4月教育委員会が策定)

めざす都市像

第四次新居浜市長期総合計画では、～共に創ろう～「心と技と自然が調和した誇れる新居浜」をめざし、次の6つの目標を基本にまちづくりを推進しています。

- 1 魅力あふれる交流連携のまちづくり
- 2 人と自然が調和した安心で快適なまちづくり
- 3 健康で、生きがいとふれあいあふれるまちづくり
- 4 にぎわいと活力にみちたまちづくり
- 5 豊かな心と創造性を育むまちづくり
- 6 ともにつくる自立したまちづくり

目 次

平成22年度教育基本方針	1
1. 教育委員会の沿革	2
2. 教育委員、歴代教育委員	6
3. 教育委員会事務局組織図、職員数	8
4. 事務局事務分掌	9
5. 教育費歳出予算（目別、平成21・22年度当初予算）	10
6. 年度別教育費歳出決算（目別、平成16～21年度）	11
社会教育課	
1. 重点目標、最重要課題、重点事項	12
2. 社会教育委員名簿	14
3. 公民館等一覧表	15
4. 公民館事業計画	16
青少年センター	
1. 重点目標、課題	34
2. 施設状況、地区別少年補導委員の状況	35
学校教育課	
1. 重点目標、スローガン、最重要課題、重点事項	36
2. 新居浜市教育研究所の概要	38
3. 学校教育計画資料	40
4. 平成22年度児童・生徒・園児・教職員数	42
5. 学校等一覧	46
6. 通学区域	50
7. 園児・児童・生徒数の推移（平成17～26年度）	52
8. 中学校卒業者の進路状況	53
発達支援課	
1. 重点目標、最重要課題、重点事項	54
2. 発達支援システムイメージ図	56

学校給食課

1. 重点目標、重点事項、施設状況 57
2. 学校給食運営組織図 58
3. 新居浜市学校給食の推移 59

体育文化課

1. 重点目標、主要事業、課題 60
2. 体育施設一覧表 61
3. 教育施設一覧表 61
4. 文化施設一覧表 62
5. 国指定文化財 63
6. 県指定文化財 63
7. 市指定文化財 64
8. 登録有形文化財 65

郷土美術館

1. 重点目標、主要事業、施設状況、資料の収集状況 66
2. 平成22年度事業計画 67

広瀬歴史記念館

1. 重点目標、課題、施設状況 68
2. 平成22年度事業計画 69

図書館

1. 基本方針、重点目標、重点事項、施設状況 70
2. 蔵書冊数 71

平成22年度行事予定表 72

平成21年度のあゆみ 97

平成22年度 教育基本方針

すべての市民が、健康で心豊かな人間性を自ら
養い、個性を発揮できる教育の充実に努める。

- 1 生涯にわたる学習機会を提供し、その成果が生かされる学習社会の構築に努める。
- 2 家庭・学校・地域の連携の下、子どもたちの健全な育成を支える。
- 3 開かれた特色ある学校づくりを推進し、「生きる力」を育む。
- 4 お互いを尊重し認め合う人権・同和教育の推進に努める。
- 5 基本的な生活習慣や社会規範を身につける温かい家庭教育を進める。
- 6 体育・生涯スポーツの振興と健康・安全教育の充実に努める。
- 7 国際化、情報化、環境、防災、食育等現代的課題に対応する教育を進める。
- 8 自然を守り育て、郷土を学び愛する教育を進める。
- 9 伝統文化を継承するとともに、新しい文化の創造発展に努める。
- 10 生涯学習及び地域情報拠点として、図書館機能の拡充に努める。

教育委員会の沿革

- 27年 4月 市庁舎落成
8月 「義務教育費国庫負担法」公布
11月 新居浜市教育委員会設置 新居浜市教育委員会事務局設置
- 28年 5月 神郷村・垣生村・多喜浜村・大島村合併
7月 「青少年問題協議会設置法」公布
12月 市営野球場設置
- 29年 6月 「へき地教育振興法」「学校給食法」公布
- 30年 3月 泉川町・中萩町・船木村・大生院村合併
泉川公民館・船木公民館設置
4月 社会教育委員会設置
6月 青年学級開校
- 31年 2月 大島公民館・惣開公民館設置
3月 「就学奨励援助法」公布
6月 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」公布
7月 「文化財保護条例」制定
12月 「幼稚園設置基準」告示 多喜浜公民館設置
- 32年 6月 川東支所開所
- 33年 4月 神郷公民館・高津公民館設置 教育研究所設置
「義務教育学校施設費国庫負担法」「学校保健法」公布
5月 「公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律」公布
- 34年 4月 郷土館設置 角野町合併 王子幼稚園・神郷幼稚園設置
12月 「日本学校安全会法」公布
- 35年 4月 市立商業高等学校設置
10月 上部支所開所
- 36年 6月 「スポーツ振興法」公布
9月 大島地域・離島振興法適用
10月 中学校全国一斉学力テスト実施
- 37年 3月 「教科書無償法」公布
11月 市民文化センター設置 中央公民館設置
- 39年 1月 東予新産業都市指定
4月 記念会館設置 重量挙練習場設置 弓道場設置 武徳殿設置
奨学資金貸付基金条例制定
7月 青少年問題協議会設置 少年補導センター設置
- 40年 5月 勤労青少年ホーム設置
- 42年 3月 市樹“クスノキ” 市花“つつじ” 制定
- 44年 7月 「同和対策事業特別措置法」公布
- 45年 4月 入学準備金貸付基金条例制定
10月 第1回市民体育祭開催（以後毎年開催） 口屋跡記念公民館設置
12月 山根市民グラウンド設置
- 46年 5月 「義務教育教員給与特別措置法」公布
7月 第1回憲法を暮らしに生かす市民の集い開催
10月 テニスコート設置
12月 特別奨学基金条例制定 スポーツ振興審議会設置

- 47年 4月 川東中学校開校（神郷中・垣生中・多喜浜中・大島中統合）
市民プール開設 体育施設建設基金設置 第一次長期総合計画策定
- 6月 社会教育指導員設置
- 11月 市民憲章制定
- 48年 4月 桃山学院短期大学開校 別子銅山休山
- 49年 2月 「教員人材確保法」公布
- 5月 市立学校体育施設開放
- 8月 市民福社会館設置
- 50年 4月 金子公民館設置 心身障害児就学指導委員会設置
- 7月 「私立学校振興助成法」公布
- 50年 8月 市立商業高校夏の高校野球で準優勝
- 51年 3月 泉川公民館新築
- 9月 身体障害者福祉センター設置 台風17号
- 12月 青野記念奨学基金条例制定
- 52年 7月 市民体育館設置
- 54年 2月 中央児童センター設置
- 6月 滝の宮トリム公園設置 角野公民館新築
- 55年 3月 新庁舎落成 惣開公民館新築 船木公民館新築
- 4月 第二次長期総合計画策定 生徒指導推進事務局設置 新設校推進臨時事務局設置
- 10月 郷土美術館設置
- 56年 3月 大島公民館新築
- 4月 金栄公民館設置
- 57年 4月 豊かな心を育てる施策推進モデル指定 若宮公民館・浮島公民館設置
- 58年 4月 新居浜公民館設置
- 59年 4月 青少年健全育成推進事務局設置
- 12月 美術館建設推進臨時事務局設置
- 60年 3月 新居浜市文化振興基金条例制定
東中・中萩小・船木小校舎増改築
中萩中プール増改築
- 6月 市営野球場改築
- 61年 2月 重量拳練習場改築 中萩小プール増改築
- 3月 神郷公民館新築 生徒指導推進事務局廃止
- 8月 財団法人新居浜市文化体育振興事業団設立
- 62年 1月 中学校柔剣道場新築（～元年度）
- 2月 新居浜小学校改築 東中体育館増改築
- 62年 3月 山根総合体育館設置 多喜浜公民館増改築
- 63年 3月 船木中・泉川中・北中校舎改築 宮西小プール増改築
- 10月 山根屋内プール完成
- 11月 銅山の里自然の家新築
- 元年 1月 角野中校舎増築
- 3月 若宮小校舎改築 南中体育館増改築
- 10月 寺尾音楽教育振興基金条例制定
- 2年 2月 部室整備（中萩中・大生院中） 大生院中体育館増改築
- 3月 プール増改築（新居浜小・惣開小） 垣生公民館新築
桃山学院短期大学閉校 市立商業高校県立移管

- 2年 4月 第三次長期総合計画策定
- 3年 3月 船木中体育館増改築 泉川中体育館、屋上プール増新築
部室整備（船木中・泉川中） 中萩公民館増改築 大島教育集会所新築
- 4月 生涯学習センター設置
- 12月 パソコン教室設置（西・南・北中）
- 4年 2月 川東中部室整備
- 3月 金栄小体育館増改築 金子小プール増改築 口屋跡記念公民館改修
銅山の里自然の家集会所棟新築 別子銅山記念図書館住友より寄贈
- 4月 広瀬記念邸設置
- 5年 3月 大生院公民館増改築 文化振興会館改築
北中プール増改築 北中部室整備
パソコン教室設置（川東・東・船木・泉川・角野・中萩・大生院中）
- 4月 高齢者生きがい創造学園設置
- 6年 3月 部室整備（東中・西中・南中・角野中）
高津小プール増改築
- 7年 3月 高津公民館増改築
多喜浜小屋内運動場改築
泉川小プール増改築
船木小運動場造成
- 9月 小学校パソコン教室設置
- 8年 3月 若宮小プール改築
川東中屋内運動場大規模改造
- 9年 3月 広瀬歴史記念館完成
神郷小屋内運動場大規模改造
大島小プール新築
- 9月 生涯学習都市宣言制定
- 10年 2月 高津小北校舎大規模改造
- 10月 東中完全給食開始
- 11年 1月 心の教室整備（東中）
- 7月 市営サッカー場（グリーンフィールド新居浜）完成
- 8月 心の教室整備（中萩中、川東中）
- 10月 泉幸吉文庫開設（別子銅山記念図書館）
- 12年 3月 西中北校舎棟改築
男女共同参画都市宣言制定
- 4月 地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律（地方分権一括法）施行
- 9月 心の教室整備（北中、泉川中）
- 13年 3月 学校給食センター完成
- 4月 西・南・北・船木・泉川・角野・中萩・川東中学校完全給食実施
船木小学校わかば分教室開設
船木中学校ひびき分校開校
- 6月 第四次長期総合計画策定
- 10月 心の教室整備（南中・角野中）
- 11月 西中南校舎棟外改築
- 14年 4月 学校週5日制の完全実施
- 15年 1月 心の教室整備（船木中・大生院中）

- 15年 3月 垣生小学校プール改築
- 4月 別子山村との合併により別子小学校、別子中学校、教職員住宅、別子山公民館、別子山ふるさと館、別子山市民プール、別子山市民グラウンドが加わる
総務課を廃止、同課の業務を社会教育課と学校教育課に移管
同和教育課を廃止、同課の業務と大島教育集会所を人権擁護課に移管
生涯学習センター、高齢者生きがい創造学園を市民活動推進課に移管
多喜浜体育館(旧勤労者体育センター)を商工観光課から体育文化課に移管
新設校推進臨時事務局廃止
視聴覚ライブラリー廃止
教職員住宅保土野寮B棟焼失
- 6月 旧広瀬家住宅が国の重要文化財に指定
- 7月 泉川公民館新築
- 16年 3月 武徳殿 国の登録有形文化財登録
- 16年 台風の被害、避難所の設置
- 17年 1月～ 子ども見守り隊結成
- 3月 角野小学校プール改築
- 18年 3月 新居浜市伝える力を育てる教育特区(英語で話そう科・表現科)認定
- 9月 新居浜市こども夢未来基金創設
- 18年 耐震補強工事の実施
(角野小・宮西小・高津小・若宮小・泉川小・惣開小・中萩小・浮島小) 体育館
- 19年 耐震補強工事の実施
(金子小・大生院小・西中・川東中) 体育館
(船木小・金子小・泉川小・中萩中) 校舎
- 20年 4月 発達支援準備室設置
新居浜・西条地区広域市町村圏事務組合の解散により、同組合の施設「別子ハイツ自然学習館」が新居浜市に帰属
地域主導型公民館へ移行(金子公・惣開公・若宮公・泉川公)
- 20年 耐震補強工事の実施
(金栄小・中萩小・高津小・垣生小・東中) 校舎
- 21年 4月 発達支援課設置
地域主導型公民館へ移行(新居浜公・金栄公)
- 21年 耐震補強工事の実施
(角野小・神郷小・大生院小・惣開小・角野中・船木中・泉川中) 校舎
- 22年 4月 新居浜市地域交流センター設置(金子公民館廃止)
地域主導型公民館へ移行(口屋跡記念公・高津公・浮島公・垣生公・神郷公・多喜浜公・船木公・大生院公)

教 育 委 員

職 名	氏 名	生 年 月 日	就 任 年 月 日
教 育 委 員 長	宇 野 征 一	昭 和 14 年 9 月 6 日	平 成 15 年 12 月 24 日
教 育 委 員 長 職 務 代 理	太 田 恵 理 子	昭 和 43 年 2 月 6 日	平 成 15 年 12 月 24 日
教 育 委 員	三 木 由 紀 子	昭 和 38 年 12 月 24 日	平 成 21 年 6 月 27 日
教 育 委 員	小 野 正 師	昭 和 30 年 3 月 24 日	平 成 14 年 12 月 24 日
教 育 長	阿 部 義 澄	昭 和 22 年 8 月 1 日	平 成 14 年 4 月 1 日

歴 代 教 育 委 員

公選された教育委員

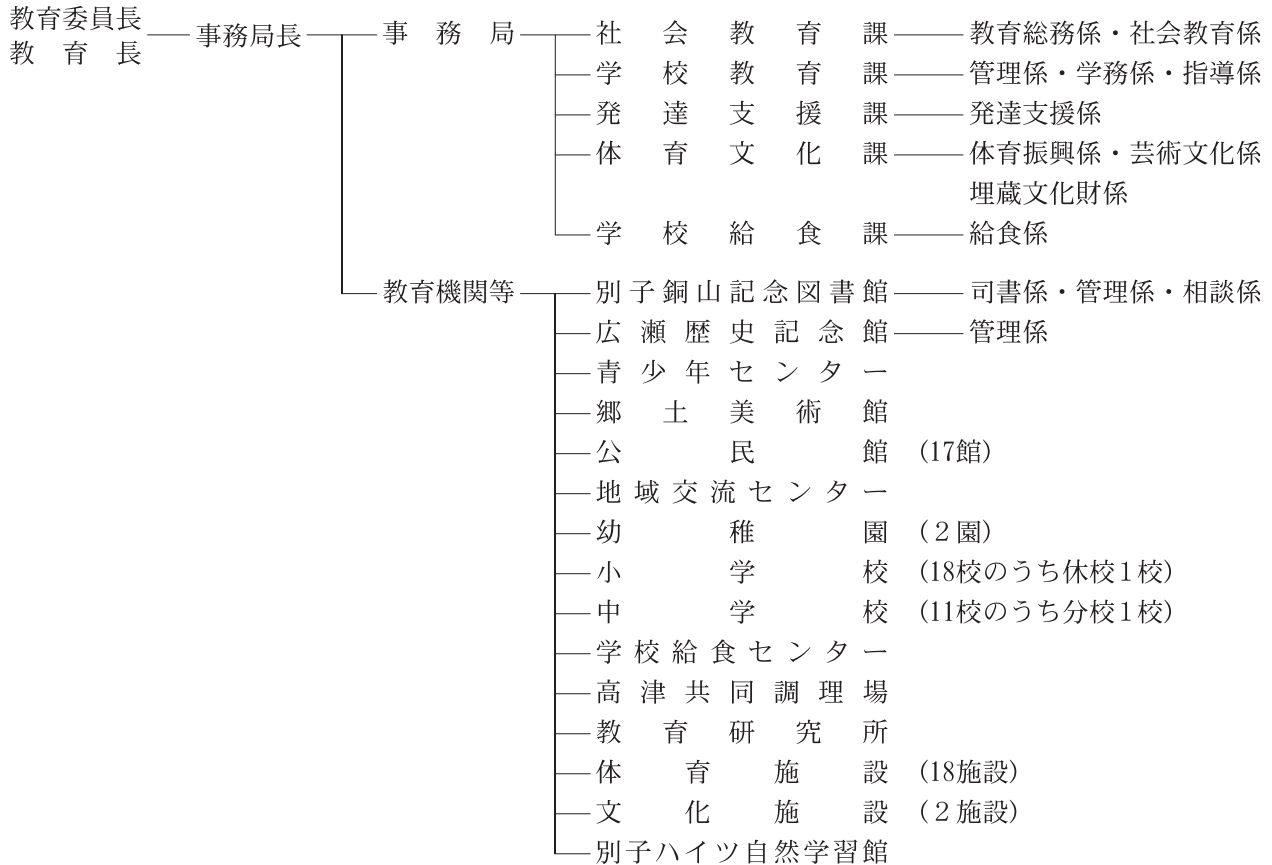
氏 名	就 任 年 月 日	離 任 年 月 日	備 考
小 野 基 道	昭 和 27 年 11 月 1 日	昭 和 31 年 9 月 30 日	初 代 教 育 委 員 長
大 場 英 雄	" 27 年 11 月 1 日	" 31 年 9 月 30 日	二、三代教育委員長
村 上 精 逸	" 27 年 11 月 1 日	" 31 年 9 月 30 日	四 代 教 育 委 員 長
加 藤 長 次	" 27 年 11 月 1 日	" 30 年 4 月 22 日	
青 野 重 馬	" 27 年 11 月 1 日	" 30 年 4 月 22 日	議 会 選 出
黒 川 晋	" 30 年 5 月 2 日	" 31 年 9 月 30 日	
高 須 賀 佐 太 郎	" 30 年 5 月 2 日	" 31 年 9 月 30 日	議 会 選 出

任命された教育委員

氏 名	就 任 年 月 日	離 任 年 月 日	備 考
大 場 英 雄	昭 和 31 年 10 月 1 日	昭 和 33 年 9 月 30 日	五 代 教 育 委 員 長
久 門 英 雄	" 31 年 10 月 1 日	" 33 年 9 月 30 日	六 代 "
黒 川 晋	" 31 年 10 月 1 日	" 33 年 9 月 30 日	七 代 "
三 浦 義 一	" 31 年 10 月 1 日	" 35 年 9 月 30 日	八 代 "
加 藤 実	" 31 年 10 月 1 日	" 39 年 7 月 10 日	教 育 長 を 兼 ね る
三 野 担	" 32 年 10 月 1 日	" 34 年 4 月 3 日	
高 橋 玉 置	" 33 年 10 月 1 日	" 37 年 9 月 30 日	九 代 教 育 委 員 長
永 井 伊 三 郎	" 34 年 10 月 20 日	" 36 年 9 月 30 日	
山 下 桂 太 郎	" 34 年 10 月 8 日	" 38 年 10 月 7 日	十 代 教 育 委 員 長
久 米 申	" 35 年 10 月 1 日	" 39 年 9 月 30 日	十 一 代 教 育 委 員 長
亀 井 清 太 郎	" 36 年 11 月 1 日	" 40 年 10 月 30 日	十 二 代 "
神 野 一 郎	" 37 年 10 月 11 日	" 41 年 10 月 10 日	十 三 代 "
山 下 桂 一 郎	" 38 年 10 月 8 日	" 42 年 10 月 7 日	十 四 代 "
岡 本 悦 良	" 39 年 10 月 1 日	" 43 年 9 月 30 日	十 五 代 "
岡 虎 義	" 40 年 12 月 3 日	" 44 年 12 月 2 日	十 六 代 "
神 野 一 郎	" 41 年 10 月 11 日	" 45 年 6 月 30 日	十 七 代 "
栗 原 利 得 喜	" 41 年 10 月 11 日	" 45 年 10 月 10 日	教 育 長 を 兼 ね る
藤 田 秀 朋	" 42 年 12 月 21 日	" 46 年 12 月 20 日	十 八 代 教 育 委 員 長
近 藤 続 行	" 43 年 12 月 21 日	" 47 年 2 月 21 日	十 九 代 "
斉 藤 一	" 45 年 7 月 4 日	" 49 年 7 月 3 日	二 十 代 "
岡 虎 義	" 45 年 12 月 21 日	" 49 年 12 月 20 日	二 十 一 代 "
藤 田 秀 朋	" 46 年 12 月 24 日	" 50 年 12 月 23 日	二 十 二 代 "

氏名	就任年月日	離任年月日	備考
村上哲亮	昭和46年8月1日	昭和50年7月31日	教育長を兼ねる
神野忠利	" 48年4月2日	" 52年4月1日	二十三代教育委員長
藤田南夫	" 49年12月24日	" 53年12月23日	二十四代 "
藤田秀朋	" 50年12月24日	" 54年12月23日	二十五代 "
坂口勲	" 50年12月14日	" 54年12月23日	二十六代 "
村上哲亮	" 51年3月18日	" 55年3月17日	教育長を兼ねる
神野忠利	" 52年4月2日	" 56年4月1日	二十七代教育委員長
堀越和衛	" 53年12月24日	" 57年12月23日	二十八代 "
印南忠一	" 54年12月24日	" 58年12月23日	二十九代 "
坂口勲	" 54年12月24日	" 58年12月23日	三十代 "
伊達孝	" 55年3月26日	" 59年3月25日	教育長を兼ねる
大西博臣	" 56年6月6日	" 60年6月5日	三十一代教育委員長
堀越和衛	" 57年12月24日	" 61年12月23日	三十二代 "
印南忠一	" 58年12月24日	" 62年12月23日	三十三代 "
坂口勲	" 58年12月24日	" 62年12月23日	三十四代 "
伊達孝	" 59年3月30日	" 63年3月25日	教育長を兼ねる
篠原利光	" 60年6月6日	平成元年6月5日	三十五代教育委員長
守谷照男	" 61年12月24日	" 2年12月23日	三十六代 "
千葉文政	" 62年12月24日	" 3年12月23日	三十七代 "
田坂富美子	" 62年12月24日	" 3年12月23日	三十八代 "
伊達孝	" 63年3月26日	" 4年3月25日	教育長を兼ねる
篠原利光	平成元年6月27日	" 5年6月26日	三十九代教育委員長
真鍋栄	" 2年12月24日	" 6年12月23日	四十代 "
天野征郎	" 3年12月24日	" 7年12月23日	四十一代 "
田坂富美子	" 3年12月24日	" 7年12月23日	四十二代 "
渡邊健	" 4年4月1日	" 8年3月31日	教育長を兼ねる
近藤求	" 5年6月27日	" 9年6月26日	四十三代教育委員長
千葉昭夫	" 6年12月24日	" 10年12月23日	四十四代 "
千葉陽三	" 7年12月24日	" 11年12月23日	四十五代 "
小野トヨミ	" 7年12月24日	" 11年12月23日	四十六代 "
西原洋昂	" 8年4月1日	" 12年3月31日	教育長を兼ねる
一色康範	" 9年6月27日	" 13年6月26日	四十七代教育委員長
加藤信一	" 10年12月24日	" 14年12月23日	四十八代 "
千葉陽三	" 11年12月24日	" 15年12月23日	四十九代 "
小野トヨミ	" 11年12月24日	" 15年12月23日	五十代 "
西原洋昂	" 12年4月1日	" 14年3月31日	教育長を兼ねる
栗田敬子	" 13年6月27日	" 17年6月26日	五十一代教育委員長
阿部義澄	" 14年4月1日	" 16年3月31日	教育長を兼ねる
小野正師	" 14年12月24日	" 18年12月23日	五十二代教育委員長
宇野征一	" 15年12月24日	" 19年12月23日	五十三代 "
太田恵理子	" 15年12月24日	" 19年12月23日	五十四代 "
阿部義澄	" 16年4月1日	" 20年3月31日	教育長を兼ねる
栗田敬子	" 17年6月27日	" 21年6月26日	五十五代教育委員長
小野正師	" 18年12月24日		五十六代教育委員長
宇野征一	" 19年12月24日		五十七代教育委員長
太田恵理子	" 19年12月24日		
阿部義澄	" 20年4月1日		教育長を兼ねる
三木由紀子	" 21年6月27日		

組 織 図



職 員 数

(平成22年5月1日現在)

	定 数	現 員
事 務 局	37	37
教 育 機 関	76	55

	課 所 別	職 員	臨時職員	非常勤職員	委託職員	計
事務局	社 会 教 育 課	8	2	1	2	13
	学 校 教 育 課	13	1	10		24
	発 達 支 援 課	6		6		12
	体 育 文 化 課	7	1			8
	学 校 給 食 課	3	1			4
教育機関	別子銅山記念図書館	9	8	7		24
	広瀬歴史記念館	2		4	1	7
	青少年センター	1	1			2
	郷土美術館		3	1		4
	公 民 館	5		66		71
	幼 稚 園	6	4	2		12
	小学校 (県費教職員を除く。)	28	5	134	7	174
	中学校 (県費教職員を除く。)			51		51
	学校給食センター		21	15		36
	高津共同調理場	4	1	11		16
教 育 研 究 所			1		1	
	計	92	48	309	10	459

事務局事務分掌

課	事 務
社会教育課 教育総務係	事務局内の庶務、財務、資料整備、連絡調整 教育委員会の会議に関すること 教育委員の報酬、費用弁償、儀式及び交際に関すること 市費職員の人事及び福利厚生に関すること 公印管守、教育委員会規則・規程の制定、改廃及び公布に関すること
社会教育係	社会教育の啓発 社会教育委員会議の庶務、成人教育、指導者育成 公民館、地域交流センター、別子ハイツ自然学習館、青少年センターに関すること 社会教育指導者及び社会教育関係団体の育成指導、関係機関及び団体との連絡調整 学校体育施設開放の事務及び運営指導 社会教育施設の設置及び廃止 社会教育施設の管理・営繕及び保全
学校教育課 管理係	学校教育施設の設置及び廃止 学校教育施設の管理・営繕及び保全
学務係	学校及び幼稚園の管理運営の指導、通学区域の設定変更事務、 学級編制関係事務、教科書関係事務、県費負担教職員の人事、 給与、福利及び厚生事務、児童生徒の就学事務、 就学時の健康診断事務、就学援助事務、育英奨励事務、 就園奨励関係事務
指導係	学校休業日の決定、学校行事等の調整、指導及び承認、 教員団体関係事務、教育課程及び教育内容の編成、 教科用図書採択、学校及び幼稚園の教育指導、 教員の現場教育研修、児童生徒活動の指導、 児童生徒の生活指導、中学生の国際交流、 教育研究所事務、学校体育、 児童生徒及び学校職員の健康診断事務、学校保健、学校保全
発達支援課 発達支援係	特別支援教育関係事務 個別の支援計画、総合的な発達支援システム関係事務 就園就学相談、発達相談、巡回相談、早期教育(療育)相談 発達支援関係団体、関係機関との連絡調整
体育文化課 体育振興係	市民体育の振興、体育指導者の育成・指導及び助言 体育・スポーツ行事の企画・運営及び指導 体育施設の設置及び廃止、体育施設の建設及び管理運営 体育施設の使用許可、使用料収納、 市民体育関係団体の育成と連絡調整
芸術文化係	芸術文化の振興、文化関係団体の育成と連絡調整 郷土美術館・広瀬歴史記念館に関すること
埋蔵文化財係	文化財の保存活用、埋蔵文化財発掘調査、文化財保護委員会議に関すること
学校給食課 給食係	学校給食に関すること、共同調理場に関すること

教育費歳出予算（目別、平成21・22年度当初予算）

（単位：千円）

区 分	平成21年度		平成22年度		前年度比較
	当 初 予 算		当 初 予 算		
費 目	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	
教 育 総 務 費	567,684	15.2 %	660,849	13.3 %	116.4 %
教育委員会費	6,716	0.2 %	6,722	0.1 %	100.1 %
事務局費	325,814	8.7 %	381,810	7.7 %	117.2 %
諸費	235,154	6.3 %	272,317	5.5 %	115.8 %
小 学 校 費	912,383	24.4 %	1,414,826	28.4 %	155.1 %
学校管理費	365,789	9.8 %	392,002	7.9 %	107.2 %
教育振興費	157,886	4.2 %	159,177	3.2 %	100.8 %
学校建設費	388,708	10.4 %	863,647	17.3 %	222.2 %
中 学 校 費	752,041	20.1 %	1,454,220	29.1 %	193.4 %
学校管理費	219,910	5.9 %	261,308	5.2 %	118.8 %
教育振興費	104,807	2.8 %	94,864	1.9 %	90.5 %
学校建設費	427,324	11.4 %	1,098,048	22.0 %	257.0 %
幼 稚 園 費	114,830	3.1 %	118,220	2.4 %	103.0 %
幼稚園費	114,830	3.1 %	118,220	2.4 %	103.0 %
社 会 教 育 費	486,074	13.1 %	497,608	10.0 %	102.4 %
社会教育総務費	219,110	5.9 %	155,977	3.1 %	71.2 %
公民館費	127,180	3.4 %	148,256	3.0 %	116.6 %
図書館費	88,239	2.4 %	88,298	1.7 %	100.1 %
郷土美術館費	11,118	0.3 %	9,644	0.2 %	86.7 %
青少年教育費	1,889	0.1 %	2,719	0.1 %	143.9 %
青少年センター費	3,783	0.1 %	3,796	0.1 %	100.3 %
広瀬歴史記念館費	34,755	0.9 %	88,918	1.8 %	255.8 %
保 健 体 育 費	897,734	24.1 %	839,080	16.8 %	93.5 %
保健体育総務費	24,747	0.7 %	28,193	0.5 %	113.9 %
体育施設費	332,241	8.9 %	277,880	5.6 %	83.6 %
学校給食費	540,746	14.5 %	533,007	10.7 %	98.6 %
合 計	3,730,746	100.0 %	4,984,803	100.0 %	133.6 %
一 般 会 計 総 額	40,143,841		46,037,489		114.7 %
教 育 費 の 割 合	9.3 %		10.8 %		1.5 p 増

※ 地域交流センター建設事業（総務費・総務管理費・企画費）当初予算
平成21年度 287,814千円 平成22年度 37,500千円

年度別教育費歳出決算（目別、平成16～21年度）

（単位：千円）

年度 費目	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
教育総務費	589,432	489,006	541,411	571,739	615,156	567,506
教育委員会費	6,656	6,682	6,589	6,684	6,648	6,640
事務局費	356,926	324,684	313,545	343,646	386,922	340,669
諸費	225,850	157,640	221,277	221,409	221,586	220,197
小学校費	587,735	519,683	602,543	955,590	1,289,633	894,607
学校管理費	377,644	376,531	439,241	361,836	393,817	383,784
教育振興費	121,846	143,152	124,868	123,642	134,094	144,504
学校建設費	88,245	—	38,434	470,112	761,722	366,319
中学校費	326,408	316,558	338,135	523,215	457,286	701,878
学校管理費	234,520	230,839	233,028	233,706	212,953	212,637
教育振興費	91,888	85,719	94,082	90,756	92,614	97,450
学校建設費	—	—	11,025	198,753	151,719	391,791
幼稚園費	124,049	122,293	122,958	121,838	110,212	97,742
幼稚園費	124,049	122,293	122,958	121,838	110,212	97,742
社会教育費	550,866	659,101	521,406	469,166	448,214	458,292
社会教育総務費	249,436	394,475	262,816	220,068	205,431	183,458
公民館費	120,749	108,533	106,239	109,978	113,499	136,114
図書館費	120,841	92,686	102,013	86,884	81,711	88,578
郷土美術館費	11,391	19,555	10,919	12,337	8,950	9,198
青少年教育費	6,419	6,050	1,424	1,665	1,664	1,518
青少年センター費	3,419	3,354	3,330	3,234	3,134	3,001
広瀬歴史記念館費	38,611	34,448	34,665	35,000	33,825	36,425
保健体育費	841,612	801,591	791,838	768,425	863,979	842,658
保健体育総務費	26,869	55,138	52,765	20,632	23,291	25,207
体育施設費	347,227	271,642	258,614	270,634	358,535	324,541
学校給食費	467,516	474,811	480,459	477,159	482,153	492,910
合計	3,020,102	2,908,232	2,918,291	3,409,973	3,784,480	3,562,683

但し、繰越分含む

※ 地域交流センター建設事業（総務費・総務管理費・企画費）決算 平成21年度 259,682千円

社 会 教 育 課

重点目標

1. 市民の自ら学ぶ意欲を喚起し、市民生活に即したさまざまな活動の拠点としての公民館の機能を再構築する。
2. 地域ぐるみで子どもたちの居場所づくりに取り組むとともに、安全・安心の確保に努める。
3. 社会教育関係団体をはじめ市民活動のネットワークを構築し、時代に即した活動を推進する。
4. 社会教育関係職員の研修を拡充し、市民の学習活動の支援者としての資質向上を図る。

最重要課題

地域住民が主役になった公民館活動の推進

重点事項

I 各世代に対応した事業の推進

1. 青少年を対象とした事業
 - (1) 子どもの居場所づくりを推進するために、放課後子ども教室推進事業に取り組む。
 - (2) 公民館を中心に、地域の伝統行事、自然体験、職業体験等を推進する。
 - (3) 子ども会、愛護班、目的少年団体等の活動促進を図る。
 - (4) 青少年の社会参加、ボランティア活動を促進する。
 - (5) 地域全体で子どもの成長を見守るために指導者やボランティアの発掘、育成、人材バンクの整備に努める。
2. 家庭を対象とした事業
 - (1) 未就学児を持つ親を対象とした子育て教室を開設する。子育てサロンとの連携に努める。
 - (2) 親の責任と家庭の役割について学習する家庭教育講座等を通じて、保護者としての意識向上を図る。
 - (3) 地域において情報や学習機会の提供を行い、相談体制の充実等、地域全体で家庭教育を支えていくえひめ地域家庭教育・子育てサポート事業に取り組む。
 - (4) いじめ・不登校等の問題に対して、地域・家庭・学校が連携して取り組む体制を整備する。
3. 女性を対象とした事業
 - (1) 女性の自主学習や社会参画の促進を図り、エンパワーメントにつなげる。
 - (2) 公民館における女性を対象とする講座の開設、地域活動への参画を促進する。
 - (3) 婦人会等の地域の女性団体の育成、指導者養成に努める。
4. 高齢者を対象とした事業
 - (1) 高齢者が地域、家庭の一員として果たすべき役割、健康づくり、社会の変化への対応などについて学習するための講座を開設する。
 - (2) 高齢者の知識や経験を活用し、地域文化の伝承、世代間交流事業等を推進する。
 - (3) 高齢者が地域で活躍する人材バンクの構築、見守り隊などのボランティア活動の推進を図る。

5. 成人を対象とした事業

- (1) 急激な社会の変化に対応するために、今日的な社会課題を解決する講座や事業に取り組む。出前講座の積極的活用。「役に立つ社会教育」を目指す。
 - ・環境問題・男女共同参画・国際化・安全安心・介護福祉・子育て支援・自主防災組織など
- (2) 市民の多種・多様な学習ニーズに対応するために、生涯学習センター、NPO等との連携をとり、高度化・専門化した学習機会を提供する。
- (3) 人権感覚を磨き、差別をしないまちづくりを推進する。
- (4) 地域の各種団体との連携を密にし、心豊かなコミュニティづくり、ボランティア精神の定着に努め、市民と行政の協働のまちづくりを推進する。
- (5) 情報化社会の中で、すべての市民がITを有効に活用できるよう公民館等で学習を推進する。
- (6) 社会体育を推進するために、学校の体育館、グラウンド等の学校開放事業を行う。
- (7) 各種団体のリーダーを対象に研修を実施し、指導者としての資質向上を図る。

II 新規事業及び強化事業

1. 学校支援地域本部事業

地域全体で学校教育を支援するため、学校と地域との連携体制の構築を図り、多様な形態の教員支援を行うことで教員が子どもと向き合う時間の拡充を図るとともに、地域住民が社会教育で学んだ成果を活かす場を提供し、地域活動の活性化及び地域教育力の向上を目指す。

学校支援地域本部の数 9本部

(泉川中、惣開小、垣生小、中萩中、船木中、角野中、北中、浮島小、多喜浜小)

2. 公民館活動リーダー(志縁人)^{しえんびと}養成塾の開設

地域活動や公民館活動を支える地域の人材育成のため、「知識」、「知恵」、「挑戦」の三つの領域にわたった系統的な学習プログラムを展開する「公民館リーダー(志縁人)養成塾」を開設、実施する。

3. こども夢未来基金事業の実施

子どもたちの豊かな心の成長と夢広がる未来のふるさとづくりに資するため、平成18年9月に設置した新居浜市こども夢未来基金を活用し、4つの事業を行う。

- (1) 震災を知らない子どもたちのリーダー研修
- (2) 新居浜こども博士養成講座
- (3) 四国ものづくり探訪ツアー
- (4) 新居浜こども環境キャンプ

4. 『こころのことばコンクール』の実施

子どもたちが日頃抱えている悩みや将来への期待、夢など、様々な心のメッセージを綴ってもらい、子どもの表現する力を育み、大人の子どもに対する感性や受容力を高めるために「こころのことばコンクール」を行う。

5. 『子ども見守り隊』活動の拡充

地域社会が子どもたちの安全と安心を確保するために平成17年度に結成した子ども見守り隊の地域への浸透、定着を図るために、見守り活動に関する講習会や各地域の活動実態を情報交換する研修会を開催する。

社会教育委員名簿

50音順

氏名	性別	備考
安藤進一	男	体育協会代表
有吉瑞穂	女	女性連合協議会代表
伊藤龍一	男	青年会議所代表
遠藤敦子	女	公民館連絡協議会代表
大西英滋	男	愛媛新聞社新居浜支社長
大橋勝英	男	新居浜市医師会代表
梶原龍吾	男	高等学校校長会代表
畑野周司	男	中学校校長会代表
秦 榮子	女	ボランティア連絡協議会代表
日野幸彦	男	連合自治会代表
真鍋 光	女	市議会福祉教育委員長
森田まゆみ	女	小学校校長会代表
山内智弘	男	企業代表
好井潤一	男	文化協会代表
渡辺誠一	男	PTA連合会代表

任期 平成21年7月1日～平成23年6月30日

公 民 館 等 一 覧 表

(平成22年5月1日現在)

施設名	所在地	設 立 年月日	新改築 年度	人 口 22. 3. 31	世帯数	構 造	建 築 延 面積(㎡)	敷地面積 (㎡)	施設長氏名
新 居 浜 32-8312	新居浜市新須賀町 三丁目2番17号	昭和 58. 4. 1	昭57年度 新築	4,729	2,230	鉄 筋 2階建	535.50	1,586.00	越智 誠蔵
口屋跡記念 32-8430	" 西町 6番2号	" 45.10. 3	平 3 " 改築	5,338	2,592	鉄 筋 3階建	949.44	2,214.87	神尾 亮吉
地域交流センター 34-6320	" 庄内町 一丁目14番7号	平成 22. 4. 1	平21 " 新築	12,044	5,440	鉄 筋 2階建	945.02	2,021.40	越智 保二
金 栄 33-3212	" 高木町 6番25号	昭和 56. 4. 1	昭55 " 新築	5,316	2,386	鉄 筋 2階建	456.00	1,758.00	遠藤 敦子
高 津 32-3320	" 沢津町 二丁目3番30号	" 33. 4. 1	平 7 " 改築	12,316	5,590	鉄 筋 2階建	987.25	2,220.77	渡部 弘
浮 島 34-7617	" 八幡 二丁目6番52号	" 57. 4. 1	昭56 " 新築	3,915	1,718	鉄 筋 2階建	456.00	1,480.48	片村 源二
惣 開 33-1031	" 王子町 1番3号	" 31. 2. 24	昭54 " 新築	4,242	1,986	鉄 筋 2階建	456.00	1,130.81	中山 郁男
若 宮 34-7612	" 新田町 一丁目8番37号	" 57. 4. 1	昭56 " 新築	2,021	1,068	鉄 筋 2階建	456.00	1,124.96	木下 信
垣 生 45-0024	" 垣生 二丁目12番26号	" 24.12. 1	平元 " 新築	4,469	1,841	鉄 筋 平屋建	483.00	1,985.80	岡部 益夫
神 郷 46-1181	" 郷 三丁目7番20号	" 33. 4. 1	昭60 " 新築	10,210	4,325	鉄 筋 2階建	624.00	1,433.00	永易 良樹
多 喜 浜 45-0014	" 多喜浜 五丁目7番27号	" 31.12. 27	昭61 " 改築	4,070	1,825	鉄 筋 2階建	545.63	1,245.00	真鍋 淳江
大 島 45-1006	" 大島 甲128番地の1	" 31. 2. 24	昭55 " 新築	317	180	鉄 筋 2階建	414.00	515.53	矢野 秀綱
泉 川 41-6463	" 瀬戸町 12番34号	" 30. 3. 31	平15 " 新築	11,707	5,391	木 造 平屋建	公民館 693.00 体育館 286.00	2,966.00	今西 光昭
中 萩 41-6735	" 萩生 740番地の1	" 22.11. 1	平 2 " 改築	20,364	8,680	鉄 筋 2階建	984.00	2,024.02	三並 保
船 木 41-6003	" 船木 2579番地の1	" 24. 9. 14	昭54 " 新築	7,534	3,178	鉄 筋 2階建	456.00	1,917.99	徳田 勝英
大 生 院 41-6604	" 大生院 1063番地の1	" 25. 9. 28	平 4 " 改築	4,310	1,879	鉄 筋 2階建	公民館 562.70 体育館 233.20	4,324.28	真鍋 耀江
角 野 41-6224	" 中筋町 二丁目4番24号	" 23.11. 3	昭54 " 新築	12,315	5,417	鉄 筋 2階建	864.00	2,963.24	稲見 弘
別 子 山 64-2211	" 別子山 甲347番地の1	" 59. 4. 1	昭59 " 新築	196	107	鉄 筋 2階建	631.00	821.54	和田 仲吉
合 計				125,413	55,833				

※ 改築は、増築・大規模改修等とする。

公 民 館 事 業 計 画

新 居 浜 公 民 館

公民館重点目標		<p>～夢・ロマン・感動を求めて～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ボランティア活動の推進 2. 学校・家庭・地域を結ぶ青少年健全育成と見守り隊の推進 3. 生涯学習の活性化と推進 4. 三世代交流を活かした地域文化の伝承活動とリーダーの育成 5. 小学生・中学生の居場所づくりと交流
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	家庭教育講座	日常生活の中で必要な事柄を重視し、子どもとのふれあい、しつけ等についての学習をはじめ、健康、趣味教室等の講座を実施し、家庭生活の向上を図る。
	女性講座	女性の役割、生きがい学習をはじめ、健康、料理教室等の実習講座を展開し、女性が社会に果たすべき役割について考える。
	高齢者講座	現代の高齢化社会に対応するため、三世代の交流事業、健康に関する学習、奉仕活動を展開し、生きがいの創造を図る。
	三世代交流事業	世代間の交流活動を中心に、各種事業を実施し、青少年の健全育成を図り、地域ぐるみのよりよいふるさとづくりを推進する。（もちつき、しめ縄づくり、凧作り教室）
	小学生教室	校区在住の小学生を対象にパソコン教室、宿題デー、絵画教室を開催する。
	スポーツ健康教室	地域住民の親睦と健康づくりを目的に、スマイルボウリングをはじめとする軽スポーツ教室を開設し、日常生活にスポーツの定着化を図る。
公民館いきいきプラン推進事業		小・中学生料理教室、新小夜市、校区内ウォークラリー
公民館部活動		広報部・健康体育部・文化部
校区内行事		校区文化祭・校区運動会
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

口屋跡記念公民館

公民館重点目標		～心触れ合う、住みよい地域づくりをめざして～ 1. 豊かな心を育てる生涯学習の充実 2. 青少年の健全育成 3. 社会教育関係団体相互の連携・交流 4. 人権・同和教育の推進 5. 生涯スポーツの振興、生活文化活動の育成
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	家庭教育 (家庭教育講座)	料理教室、人権・同和教育、施設見学、手芸教室 他
	女性教育 (女性講座)	料理教室、史跡探訪、軽スポーツ、人権・同和教育、防災教室、手芸教室 他
	高齢者教育 (高齢者講座)	奉仕活動、史跡探訪、防災教室、保育園児との交流、軽スポーツ、交通安全教室、人権・同和教育、健康教室 他
	生活文化講座	一日親子研修
	三世代交流福祉もちつき大会	小学6年生、PTA、老人会、自治会等でもちつき、赤飯作り及び紙ひこうきづくりを行う。
	スポーツ健康教室	ペタンク、グラウンドゴルフ、シャフルボード、スマイルボウリング
校区内行事	文化祭、運動会	
その他特記事項	人権・同和教育お茶の間懇談会	

事業計画

地域交流センター

重点目標		<p>～活気ある地域交流センター～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生涯学習・スポーツの推進 2. 青少年健全育成をめざした地域社会での心豊かな人間の育成 3. 各種団体との協力体制の強化 4. 地域主導型地域交流センター活動の推進 5. 入間市金子公民館との交流事業の充実
事業名		事業内容
生涯学習事業	家庭教育講座	小学校PTAを中心に、趣味の教室、救急法、人権同和研修等の学習を実施し、明るい家庭づくりを図る。
	高齢者講座	高齢化社会、生涯学習時代を迎え、人権・同和教育、社会奉仕、健康づくり、介護予防教室等の学習会を実施し、生きがいづくりを推進する。
	健康教室	健康のために地域の人誰でも参加できる軽スポーツを主とした教室を実施する。（スポーツチャンバラ、スポーツ健康教室、ラジオ体操等）
	ふれあい講座	地域の三世代交流を深めるため、小学校で老人会、婦人会による「昔の遊び」教室や地域住民有志による「凧作り」、「しめ縄作り」教室を開催する。
	文化教養講座	小学生を対象とした陶芸教室と、校区住民を対象とした料理教室、伝統文化の伝承(たぬき踊りの練習)等を実施する。
	乳幼児子育て講座	乳幼児を持つ保護者同士の情報交換の場を作り、絵本の読み聞かせや作品制作・料理教室等を実施する。
	小学生宿泊研修	金子小学校5、6年生を対象にした1泊宿泊研修を実施する。皆で協力しているいろいろなことに挑戦する。
放課後子ども教室推進事業	金子校区に伝わる「小女郎たぬき」の民話を継承していくため、地域の大人から子どもへ踊り、篠笛・太鼓の技術指導をする。また、そろばん教室や習字教室も実施する。	
校区内行事	文化祭、ラブ金子ふるさと夏まつり、芸能発表会	
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

金 栄 公 民 館

公民館重点目標		～地域と共に歩む公民館を目指して～ 1. 事業の企画・運営への住民の参画促進 2. 地域の絆を深め連携を図る 3. 安全・安心の校区づくりと見守りボランティアの推進 4. 自主防災組織の充実と意識の向上
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	家庭教育 (家庭教育講座)	子育て教室、人権学習、ラッピング教室、寄せ植え教室、造花アレンジ教室
	婦人教育 (婦人講座)	人権学習、交通安全教室、料理教室、史跡めぐり、健康体操
	高齢者教育 (高齢者講座)	人権学習、介護教室、史跡めぐり、交通安全教室、奉仕作業、折紙教室など
	料理講座	中華料理、郷土料理など
	文化講座	手芸教室など
	環境保護実施講座	ぼかし作り、花いっぱい運動
公民館いきいき プラン推進事業		親子のつどい、ドリームツリー「金栄ふれあい広場」、ふれあいフェスティバル、ドッジボール大会
放課後子ども教室 推進事業		かるがもクラブ (原則月2回)
公民館部活動		広報部、総務部、防犯防災部等
校区内行事		文化祭 (11月14日(予定))、盆踊り大会 (8月14日)、運動会 (5月16日)
その他特記事項		金栄ふれあいの家 (月1回)、子育てサロン (月2回)、 金栄ふれあいの集い (年1回)

公 民 館 事 業 計 画

高 津 公 民 館

公民館重点目標		～住民が主体的に携わる公民館を目指して～ 1. 住民の自治能力の向上に努める 2. 住民が自ら考え行動する生涯学習の推進 3. 学校、家庭、地域が一体となった青少年の健全育成 4. 地域の連帯を図る三世代交流とふれあい活動の充実 5. 人権・同和教育の推進
事業名		事業内容
公民館 生涯 学習 事業	高齢者教育 (明治大学)	健康、人権・同和学习、環境、交通安全教室、講演等
	女性教育 (女性セミナー)	郷土の歴史、人権・同和学习、フラワーアート、講演、コーラス、法律講座等
	健康講座	歩け歩け大会
	スポーツ健康教室	各種軽スポーツを実施して、校区住民の親睦交流・健康づくりを推進する。
	健康ウォーキング	ウォーキングを通して自然に親しみ、親子、子どもからお年寄りまで異世代間の交流を図る。
公民館いきいき プラン推進事業		納涼夏祭り、れんげ祭り、たかつ花あふれるまちづくり活動
放課後子ども教室 推進事業		地域社会の中で子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを推進する（やんちゃクラブ）毎週土曜日開催
公民館部活動		総務広報部（公民館報の編集、各種団体役員名簿の作成） 文化部（文化サークル発表会の開催）
校区内行事		校区運動会、校区文化祭
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

浮 島 公 民 館

公民館重点目標		<p>～地域の誰からも親しまれる公民館に～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域が一体となった青少年の健全育成に努める 2. 誰もが気軽に参加できる各種事業の推進 3. 「安全・安心の校区づくり」を目指し、校区内諸団体との連携強化
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	家庭教育講座	まもるくんパトロール隊との交流会・親子料理教室・親子自然教室・餅つき等
	婦人講座	料理・健康・手芸・交通安全等
	高齢者講座	交通安全・防犯・健康・軽スポーツ・工作教室・しめ縄づくり等
	男性料理教室	季節の食材を生かした料理教室
	スポーツ健康教室	軽スポーツ（シャフルボード大会）
	門松・七草	門松材料取り・門松制作・設置、七草取り・七草粥を食べる会
公民館いきいきプラン推進事業	まちづくり講座	あいさつ看板作り・花づくり
	暮らし向上実践講座	健康体操・紙と環境・消費生活学習等
	双子クラブ	双子及び保護者を対象とした育成指導・情報交換等
校区内行事		校区歩け歩け大会、浮島校区文化祭、七草粥を食べる会、小学校運動会（小学校、地域と共同開催）、自治会対抗ソフトボール大会
その他特記事項		<ul style="list-style-type: none"> ○まもるくんパトロール隊による地域に根ざした防犯活動 ○学校・地域が一体となった運動会

公 民 館 事 業 計 画

惣 開 公 民 館

公民館重点目標	～どこまでも住民主役の公民館を目指して～ 1. 事業の企画・運営への住民の参画促進 2. 地域資源を活かしたまちづくり 3. 学校支援地域本部事業への取り組み
事 業 名	事 業 内 容
公 民 館 生 涯 学 習 事 業	高 齢 者 講 座 人権・同和教育、防災教室、昔のあそび、男の料理教室 他
	婦 人 講 座 マナー教室、人権・同和教育、男女共同参画、健康教室、七草がゆ 他
	乳 幼 児 学 級 乳幼児のための教育や、人権・同和教育など乳幼児を持つ父母が考えていく講座
	生 活 文 化 講 座 観月会、子育てママのわくわく教室、史蹟めぐり 他
	トライアングル そ う び ら き 夕涼み会、校区スポーツ大会、卒業記念もちつき大会
校 区 内 行 事	校区文化祭
そ の 他 特 記 事 項	

公 民 館 事 業 計 画

若 宮 公 民 館

公民館重点目標		<p>～地域の連帯をはかり、安全・安心で住みよい若宮校区づくりを目指す～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもが主役のまちづくり 2. 高齢者が安心して暮らせるまちづくり 3. 環境にやさしいまちづくり 4. スポーツと健康づくり
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	スポーツと健康	体振・自治会・老人会・婦人会・公民館が共催して軽スポーツの普及及び競技会への参加を呼び掛ける。
	環境にやさしいまちづくり	未来に美しい地球を残すため、環境問題を考える。実行可能な身近な問題から実践するべく取組を行う。
	高齢者が安心して暮らせるまちづくり	高齢者の自助努力により楽しく生活できるようバックアップする。高齢者が引きこもりにならないよう活動の機会を提供する。
	史跡巡り	史跡を巡って学習をし、地域の人たちの親睦も深める。
	子どもと親の自然・環境学習計画	遊びながら、自然の大切さを学ぶ体験活動をする。仲間、自然との共生を自覚した行動を促す。
	自然観察農園	子どもたちが自然観察できる場の提供をする。有機無農薬野菜をつくり、収穫した野菜を使ったイベントを計画し楽しむ。
	趣味の世界	いろいろな素材に手を加えて作品づくりをしたり、生活の楽しみと潤いを得る。
	旬の食材にこだわった家庭料理教室	旬の食材、地産の食材にこだわった家庭料理をつくり、伝承する。男性や若い人と一緒に料理する。
	万葉集をひもとく	万葉集(日本最古の歌集)をひもとき、1300年を経てなお現代に息づく我が先祖の思念に触れる。
公民館いきいきプラン推進事業	交流紙飛行機づくり、交流竹とんぼづくり、交流凧づくり、七夕飾りと竹笛づくり、交流もちつき大会、交流花づくり、交流スポーツ大会、安心・安全のまちづくり	
校区内行事	校区文化祭	
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

垣 生 公 民 館

公民館重点目標		<p>～地域と共に歩む公民館～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域住民に親しまれ支えられる公民館づくり 2. 自ら学ぶ生涯学習の推進 3. 各種団体・機関との連携強化 4. 生活文化活動の振興 5. 安全で住みたい垣生づくり
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	家庭教育講座 (家庭教育コース)	親の役割、健康づくり、料理、環境問題、世代間交流等の講座を実施し、家庭教育の責任者としての自覚を促し、開かれた家庭、明るい家庭づくりを図る。
	婦人講座 (婦人コース)	教養講座及び奉仕活動、健康づくり、郷土理解、料理、世代間交流等の講座を実施し、婦人の家庭や地域における役割を考える。
	高齢者講座 (高齢者コース)	輝く老人(生きがいづくり)、体の健康、心の健康づくり、奉仕活動、レクリエーション、世代間交流等の講座を実施し、社会の一員としての自覚を促すとともに、高齢社会への対応を考える。
	ふるさと文化講座 (文化コース)	郷土芸能「じょうさ節」の保存、伝承を中心に、郷土理解を図り、明るく住みよい郷土づくりを考える。
	成人講座	家庭や地域の大黒柱である成人(中高年男子)を対象に成人大学を開設し、体の健康、料理教室、史跡探訪、見守り隊活動、垣生山遊歩道整備事業等の学習を通して、家庭・地域の活性化を図る。
	パソコン教室	パソコン初心者を対象とし、Word・Excelなどの基本的な使い方を学ぶ。また、インターネットの正しい使い方を学ぶ。
	スポーツ健康教室	軽スポーツ、ニュースポーツの実施を通してスポーツの浸透を図り、主体的な健康管理を促進する。
公民館いきいきプラン推進事業	イルミネーションファンタジー、環境微生物「えひめAI-2」による環境美化活動等、地域全体で取り組める事業を実施し、地域連帯感、郷土愛の醸成と青少年の健全育成を図る。	
校区内行事	校区文化祭・芸能祭、大運動会、敬老会、少年式、一日敬老の家、生き生きサロンなど。	
その他特記事項	重点目標「安全で住みたい垣生づくり」のため、地域福祉、環境美化、青少年健全育成、ふるさと学習をあらゆる講座の中で展開する。	

公 民 館 事 業 計 画

神 郷 公 民 館

公民館重点目標		家庭・学校・地域の連帯強化を図り、一人ひとりが大切にされる、安全・安心で 住みよい地域づくりを目指す。
事業名		事業内容
公民館 生涯 学習 事業	家庭教育講座	救急教室・食育教室・健康教室・科学教室など
	婦人講座	手芸教室・環境教室・健康教室・料理教室・人権教室など
	高齢者大学	歴史文化教室・防災教室・健康教室・男性の料理教室・人権教室など
	乳幼児期 家庭づくり教室	健康教室・食育教室・三世代交流サマーレクリエーションなど
	三世代交流事業	三世代交流おはよう体操・三世代交流太鼓祭り集会・凧づくり教室など
公民館いきいき プラン推進事業		神郷夏まつり
校区内行事		大運動会・文化祭・校区芸能発表会・夏まつり
その他特記事項		文化活動の推進・あいさつ運動の徹底

公 民 館 事 業 計 画

多喜浜公民館

公民館重点目標		～笑顔にあふれ、元気の出る公民館を目指して～ 1. 潤いと生きがいのある安全・安心なふるさとづくりの推進 2. 世代間の交流、人材の発掘 3. 学校・家庭・地域が一体となった青少年の健全育成 4. 郷土の伝統文化の継承と郷土意識の向上 5. 人権・同和教育の推進
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	高齢者教育 (高齢者講座)	疾病予防講座、人権・同和教育、軽スポーツ、歩け歩け大会、演芸大会
	三世代交流事業	しめ縄づくり、多喜浜焼入門教室、少年の日を祝う会
	スポーツ健康教室	軽スポーツ
	婦人講座	花作り、マナー教室、史跡めぐり
公民館いきいきプラン推進事業		環境講座、地域住民交流事業、多喜浜塩田回想録作成講座
放課後子ども教室推進事業		ボンデン広場（軽スポーツ、うちわ作り、七夕教室、宿泊体験教室、みかん狩りなど）
公民館部活動		文化部会、環境部会、青少年部会、体育部会、防災部会、広報部会
校区内行事		校区大運動会、夏まつり、校区文化祭、演芸大会
その他特記事項		自治会対抗各種スポーツ大会、多喜浜塩田遺産を活かした諸活動

公 民 館 事 業 計 画

大 島 公 民 館

公民館重点目標		～地域に根ざした公民館づくり～ 1. 生涯学習の拠点として、学習の推進を図る 2. 各種団体との連携と協調・課題の解決 3. 潤いと生きがいのあるふるさとづくりの推進 4. 奉仕活動の強化、快適で潤いのあるまちづくりの推進 5. 人権・同和教育の学習、軽スポーツの普及
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	家庭教養講座	男性女性料理教室
	文化講座	念仏踊り・木版画・絵てがみ
	とうど祭り	伝統文化の伝承と保存
	教養講座	同和教育・施設見学
	手芸講座	ちぎり絵・ポーセラーツ・ガラスアート・草木染め
	ふれあい交流	異年齢交流サマーキャンプ
公民館いきいきプラン推進事業	癒しの島づくり「花いっぱい運動」、白いもづくり、椎茸菌植え付け体験	
公民館部活動	青少年健全育成部・社会福祉部・生活改善部・保健体育部の実施する部活動を通じて、地域の生活改善と活性化を図る。	
校区内行事	町内一斉清掃・下水道消毒・盆踊り・敬老会・秋祭り・文化祭・とうど祭り・自主防災訓練	
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

泉 川 公 民 館

公民館重点目標		～まちづくりの心をつなぐ公民館を目指して～ 1. 泉川まちづくり協議会の発展と充実 2. 学校支援地域本部事業への取組 3. 地域住民への生涯学習の推進と充実
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	総合講座	家庭教育やスポーツ指導に関する講演会、健康講座
	婦人教育 (婦人講座)	料理教室、健康教室、茶道教室
	高齢者教育 (高齢者講座)	川柳教室、グラウンドゴルフ大会、介護予防教室
	親子いきいき ふれあい講座	花いっぱい教室、親子料理教室
	三世代交流講座	もちつき、しめ縄づくり、とうどさん
	スポーツ健康教室	軽スポーツ
公民館いきいき プラン推進事業	星原市、田植え・稲刈り体験、なんでも楽習会、ウォークラリー	
放課後子ども教室 推進事業	大好き泉川っ子教室（むかしのあそび教室、ふるさと探訪、農作業体験、川柳教室、料理教室、囲碁教室、社会見学、異文化交流ほか）	
校区内行事	町民運動会、文化祭、星原市、とうどさん、泉川ふるさと塾	
その他特記事項	泉川まちづくり協議会を中心とした花いっぱい運動、防災研修、泉川感謝祭の開催、月1回「大好き泉川」清掃ボランティアの実施	

公 民 館 事 業 計 画

中 萩 公 民 館

公民館重点目標		～住民主役の公民館運営を目指す～ 1. 生涯学習・生涯スポーツ活動の推進 2. 青少年健全育成の推進 3. 社会福祉活動の推進 4. 人権・同和教育の推進
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	女性セミナー	教養や趣味を高め、地域へのボランティア活動、青少年健全育成も視野に入れた講座内容を企画運営し、充実を図る。
	高齢者セミナー	軽スポーツ競技、小学生とのふれあい活動、伝統文化の継承、文化講座、地域への奉仕作業等を通じて高齢者の生きがいづくりを進める。
	文化講座	篠笛教室、男女共同料理教室、門松づくり
	スポーツ健康教室	各種軽スポーツ
	ふれあいセミナー	地元保育園、幼稚園、地域が一体となり、親と子がふれあい、ともに成長していけるような企画運営を図る。
公民館いきいきプラン推進事業		史跡めぐり、子どもスポレク祭、チャレンジ事業
校区内行事		校区運動会、校区文化祭、校区老人運動会
その他特記事項		自治会対抗各種スポーツ大会

公 民 館 事 業 計 画

船 木 公 民 館

公民館重点目標		～安全・安心で快適に暮らせるまちづくり～ 1. 青少年の健全育成 2. 心豊かな福祉のまちづくりの推進 3. 生涯学習の推進 4. 人権学習の推進 5. 地域に根ざした親しまれる公民館づくり
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	高齢者講座	・交通安全教室 ・健康講座 ・七夕かざり教室 ・昔の遊び教室 ・長寿大運動会 ・人権教室 ・もちつき教室 ・仏教に学ぶ
	総合講座	・盆踊り教室 ・ポーセラーツ教室 ・人権教室 ・ちぎり絵教室 ・施設見学 ・七草がゆづくり
	スポーツ健康教室	・スマイルボウリング ・シャフルボード ・カローリング ・ラージボール卓球 ・ベタンク
公民館いきいきプラン推進事業		・池田池をわたる風とマンドリン
校区内行事		・住民運動会・しょうぶ祭り・夏まつり・長寿大運動会・芸能祭・文化祭 ・校区成人式・とうど祭り・校区マラソン大会・校区徒歩探訪会
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

大 生 院 公 民 館

公民館重点目標		<p>～地域住民が集まり、共に進む公民館～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事業の企画・運営の住民参画を通して、人材の育成・発掘を図る 2. 自然という地域資源を活かした特色ある事業の推進 3. 放課後子ども教室推進事業への取組 4. 自治会各種団体等と連携した安心・安全の地域づくりの推進
事業名		事業内容
公民館生涯学習講座	くらしのセミナー (生活・趣味関係)	藍染教室、男の料理教室、陶芸教室、エコバック作り教室、韓国料理教室、いきいきコーラス、健康体操、えひめA I-2を作ろう 等
	がくしゅうセミナー (教養関係)	交通安全教室、人権講座、裁判員制度について、読み聞かせ講習会、大島史跡巡り、又野山荘見学と語りを聞こう 等
	つなげるセミナー (伝統行事・世代間交流)	ふるさとマス釣り大会、ほたる祭り、しめ縄作り、たのも団子作り、七草粥作り、昔の遊び教室
	子育てセミナー (家庭教室、児童の健全育成)	リズム体操 I～Ⅲ、ウォークラリー、近藤篤山の孝道を訪ねて、親子料理教室、クリスマス会 等
	スポーツ健康教室	各種軽スポーツ
公民館いきいきプラン推進事業		歩いてゆく大野山ツアー、ちゃりんこの冒険、感動講座
放課後子ども教室推進事業		お化け屋敷、木工教室、針金細工、音楽鑑賞、パン教室 等
校区内行事		校区町民運動会、校区文化祭
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

角 野 公 民 館

公民館重点目標		<p>～共に学び・話し・喜び合える地域づくりを目指して～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 思いやる心を育てる生涯学習を推進する地域づくり 2. 伝統文化の継承と郷土愛を育てる地域づくり 3. 学社融合で青少年健全育成、安全で安心の地域づくり 4. 自分達で命を守る防災組織の確立を図る地域づくり 5. 三世代交流や人自然の調和、健康で笑顔あふれる地域づくり
事業名		事業内容
公民館生涯学習事業	合同セミナー (三世代交流)	開講式記念講演、角野ウォークラリー、おはようラジオ体操、もちつき大会、しめ縄作り教室、七草がゆ、閉講式記念講演
	女性セミナー	ネクタイdeネックレス、布ひものバック作り、リラックス体操、プリザーブド(お正月飾り)、肉まんとなん作り
	生き生きセミナー	クロッキー・輪投げ大会、地域清掃ボランティア、メタボ予防講座、生き生きコーラス、季節の料理教室①、季節の料理教室②、糖尿病予防講座
	家庭教育セミナー	デコススイーツ作り、東平を訪ねる、凧作り教室、写生大会
	スポーツ健康教室	各種軽スポーツ
いきいきプラン 推進事業	角野の民話のおはなし会、すみの郷土館の開館、ちびっこ相撲(すみの夏まつり)、角野校区に残る近代化産業遺産めぐり	
校区内行事	町民大運動会、すみの夏まつり、文化祭、芸能祭	
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

別子山公民館

公民館重点目標	～地域づくりの拠点として、暖かく温もりのある公民館を目指して～ 1. 学校・地域との連携を図り、地域活性化に繋げる 2. 伝統文化の継承と郷土愛の醸成を図る 3. 人権・同和教育の推進 4. 青少年の健全育成を図る 5. 世代間交流の充実強化	
事業名	事業内容	
公民館生涯学習事業	家庭教育講座	男の料理教室、手作り料理教室
	ふれあい体験学習	イチゴ狩り体験、炭焼き体験
	教養講座	地域学習（民話・伝統芸能）、炭アート教室
	いきいきまちづくり	別子山秋季大運動会、三世代交流敬老会
公民館部活動	公民館報の発行	
校区内行事	校区運動会、別子校区産業文化祭	
その他特記事項		

青少年センター

重点目標

1. 「見せる補導」を徹底し、非行の未然防止に努める。
2. 学校周辺を巡回し、児童生徒の安全確保に努める。
3. 安全情報ネットワークの整備に努める。

課 題

1. 健全育成活動の推進

- (1) 青少年の非行問題に取り組む強調月間(7月)、青少年健全育成強調月間(11月)の推進
- (2) 青少年善行表彰

2. 相談活動の推進

- (1) 相談業務の周知徹底、積極的な相談活動
- (2) 適切な資料提供並びに専門機関への紹介

3. 少年補導委員による補導活動の充実

- (1) 地域に密着した昼夜の街頭補導
- (2) 夏祭り、花火大会、年末等における特別街頭補導
- (3) 支部長による広域補導

4. 環境浄化活動の推進

- (1) 危険箇所、非行集団等のたまり場の早期発見と指導
- (2) 未成年者喫煙、飲酒防止の推進

5. 情報収集と啓発活動の充実

- (1) 青少年健全育成入選標語の広報による周知、啓発
- (2) ホームページによる情報発信
- (3) センターだよりの発行

6. 研修活動

- (1) 少年補導委員研修大会の実施
- (2) 各種研修会への派遣

7. 関係機関・団体・学校等との連携強化

- (1) 学校・警察・児童相談所等との相互情報交換並びに連携の推進
- (2) 少年補導委員会等(支部長会)の開催
- (3) 青少年健全育成、非行防止に関する各種会合等への積極的な参加

施設状況

所在地	建設年月日	構造	面積(敷)	面積(建)	電話	所長氏名
繁本町8番65号	昭和37.11	鉄筋コンクリート造 2階建	m ² 403.68	m ² 403.68	33-4152	神野盛雄

地区別少年補導委員の状況

(平成22年度)

地区別	補導委員数		
	男	女	計
川西地区	37人	23人	60人
川東地区	34	21	55
上部地区	46	26	72
計	117	70	187

学 校 教 育 課

重点目標

基礎的・基本的な事項の確実な定着を図り、「生きる力」の基となる、確かな学力と豊かな心、健やかな体の育成をめざし、家庭や地域社会との連携を深めながら、個性を生かす特色ある学校教育の充実に努める。また、安全管理の徹底を図り、健やかな学習環境の整備に努める。

スローガン 愛情と信頼・深めよう絆

最重要課題 いじめや不登校を生まない楽しい学校づくり

重点事項

※ 〈 〉は各種推進事業の実施事項

基本方針

- 開かれた学校づくりの推進 ※ 〈「夢広がる学校づくり推進事業」等〉
 - 児童生徒及び地域の実態や課題を十分に踏まえ、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する。
 - 学校評価システムの改善を図るとともに、内部評価・外部評価を実施し、家庭や地域の人々に説明責任を果たすとともに理解や協力を求めるなど、開かれた学校づくりに努める。
※ 〈えひめ教育の日 11/1、学校へ行こうデー(日) 小学校 10/7・中学校 9/28、学校評価等の活用、グランドデザインの活用〉
- 教職員の資質と指導力の向上
 - わかる楽しい授業の充実を図るなど、実践的指導力と人間的魅力を備えた教職員となるよう、専門的・実践的な研修に努める。
 - 学校の教育目標の具現化を図るため、組織的、計画的な研修に努める。
 - 学習指導要領改訂の主旨に沿った移行期における指導内容の充実に努める。

具体目標

- 確かな学力の定着と向上
 - 「全国学力・学習状況調査」の結果等を活用し、確かな学力の定着と向上を図るための学習指導の改善に努める。
 - 主体的に学ぶ力を身に付けるとともに、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力や判断力、表現力などの資質や能力を育てるため、体験的な学習や問題解決的な学習の充実に努める。
 - 指導方法や指導体制を工夫改善し、個に応じたきめ細かな指導の充実に努める。
 - 基本的な学習習慣や学習規律を確立すると同時に、家庭学習の充実を図る。
- 生徒指導の徹底と健全育成
 - いじめ・不登校・非行については、全教職員が一致協力して早期発見、早期解決、また未然防止に全力を尽くす。 ※ 〈校内生徒指導委員会・不登校対策検討委員会の充実、不登校チェックシートの活用、小・中学校連携についての研究〉
 - 教育相談を充実させ、児童生徒を多面的、総合的に理解する。
 - 家庭や地域社会及び関係機関（適応指導教室、スクールソーシャルワーカー、ハートなんでも相談員、スクールカウンセラー、中1ギャップ対応非常勤講師等を含む。）との連携を密にし、開かれた生徒指導の推進に努める。
 - 基本的な生活習慣の徹底を図り、規範意識を育てることによって、積極的な生徒指導を推進する。
 - 「教育懇談会」「子どもと教育を語るつどい」等の実施により、保護者・地域・市民への啓発を図る。

3. 人権・同和教育の推進

- (1) 一人一人の教職員が、同和問題をはじめとするさまざまな人権問題解決の力を確立するための研修に努め、差別解消に取り組む児童生徒を育成する。
- (2) 学力・進路を保障する教育を実践する。
- (3) 小・中学校の連携を図りながら、計画的な人権・同和教育の推進を図る。
- (4) 仲間意識を育て、いじめ等を生まない集団づくりに努める。
- (5) 家庭や地域等と連携し、「身元調査お断り運動」の推進を図る。

4. 健康教育・安全教育の推進

- (1) 生涯を通じて、健康・安全で活力のある生活を送るための基礎を培う。
※〈AED講習の実施：中学2年生〉
- (2) 学校安全に関する校内の体制を整備し、教職員一人一人の危機管理意識を高める。
- (3) 防犯に関する実践的な研修や訓練の充実に努める。 ※〈CAP講習の実施：小学校4年生〉
- (4) 交通安全に関する校内の指導体制を整備し、組織的・計画的な指導に努める。
- (5) 家庭や地域社会及び警察等との連携を深め、児童生徒の安全を守る「地域ぐるみの取組」に努める。
- (6) 防災教育を推進し、児童生徒の生きる力を育てる。 ※〈10時間以上の実施〉
- (7) 性教育、薬物乱用防止教育(禁煙教育を含む。)等の指導を充実し、児童生徒の健全育成に努める。
- (8) 食育の充実に図り、望ましい食習慣の形成に努める。 ※〈食農と健康に関する実践研究〉
- (9) 体育的活動の推進と運動の生活化を図ることにより、健康な心身を育てる。
※〈トップアスリート育成事業〉
- (10) 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を活用し、児童生徒の運動能力、体力等の向上に努める。

5. 国際理解教育の推進

国際社会に主体的に対応できる能力や態度を育てる。 ※〈中学生海外派遣事業〉

6. 環境教育の推進

環境と人間とのかかわりについて理解を深め、環境を大切に作る意識や、自ら行動する実践的な態度及び資質・能力を育てる。 ※〈「学校版ISO」〉 ※〈にいはま子ども環境サミットの開催〉

7. キャリア教育の充実

望ましい職業観・勤労観を育むとともに、人間としての生き方についての自覚を深め、小・中の連携を図ったキャリア教育の充実に努める。 ※〈職場体験活動〉

8. 福祉教育の充実

高齢者や障がいのある人、地域の人々との触れ合いを深め、互いに認め合い、共に生きていこうとする実践的な態度を育てる。

9. 学校図書館の活用 ※〈学校図書館支援〉

- (1) 児童生徒の望ましい読書習慣を形成するため、創意工夫を生かした読書活動の充実に努める。
- (2) 学校図書館機能の充実に図り、児童生徒のより良い学習活動の糧となるよう努める。

10. 情報教育の推進 ※〈教職員のパソコン整備〉

- (1) 全教員のICT活用能力を向上させ、授業への効果的な活用に努める。
- (2) 学校の情報公開を一層推進するため、学校のホームページを適時更新する。
- (3) 情報モラル教育の充実に努める。
- (4) 個人情報等の情報管理を的確に行う。

11. 幼児教育の充実

- (1) 教育内容の充実と教員の資質の向上を図る。
- (2) 幼・保・小の連携を密にし、教育活動の充実に努める。

12. 教育研究所の充実

- (1) 現職教育の充実に努め、確かな研究を推進する。
- (2) 教科・教科外研修会等の充実に図り、実践的研究を推進する。

新居浜市教育研究所の概要

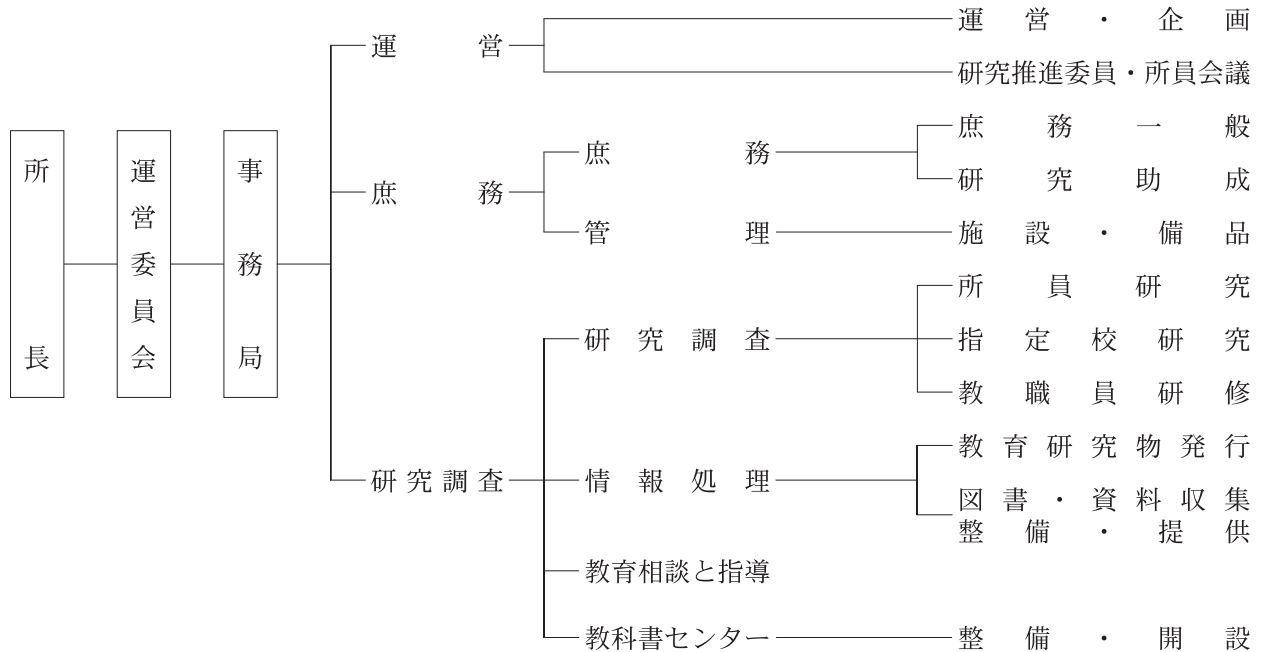
1. 沿革の概要

昭和33年3月31日、教育研究所設置条例に基づき、新居浜市教育研究所を置く。

昭和46年6月、教育会館の2階に教育研究室を設ける。

平成19年度、第18期新居浜市教育研究所の発足。

2. 機構・組織



3. 事業内容

(1) 教育に関する専門的、技術的事項の研究

- ア 研究所員による「テーマ研究」
- イ 研究指定校との連携による「共同研究」
- ウ 第18期新居浜市教育研究所

(2) 教育に関する調査及び各種教育資料の作成

- ア 教育研究物の発行
 - 3・4年生用社会科副読本
 - 外国語活動自主教材
 - 研究紀要
 - 所報

イ 教育に関する調査と資料の作成

(3) 教育関係職員の研修

教科研修等

(4) 教育図書・資料及び教科書センターの経営

- ア 図書の整備、閲覧、貸出し
- イ 各種資料の収集、整理、提供
- ウ 教科書センターの整備と開設

4. 研究のあゆみと歴代研究所長

氏名	就任年月日	離任年月日	研究期・研究主題等
藤田弥一郎	昭和33年4月1日	昭和37年3月31日	第1期 科学技術教育研究会 第2期
河野 貫	昭和37年4月1日	昭和40年3月31日	第3期 授業分析の研究
岡田 信秋	昭和40年4月1日	昭和43年3月31日	第4期 授業分析の研究
尾崎健次郎	昭和43年4月1日	昭和46年3月31日	第5期 個性能力に応ずる教育の研究
神野 忠利	昭和46年4月1日	昭和48年3月31日	第6期 学習指導の近代化
印南 忠一	昭和48年4月1日	昭和52年3月31日	第7期 学習指導の近代化
大西 博臣	昭和52年4月1日	昭和56年3月31日	第8期 自ら学ぶ力を育てる指導
村上 好央	昭和56年4月1日	昭和58年3月31日	第9期 自ら学ぶ力を育てる指導
永井 弘	昭和58年4月1日	昭和59年3月31日	第9期 自ら学ぶ力を育てる指導
久米 浩	昭和59年4月1日	昭和60年3月31日	第10期 授業の質的改善の研究
加藤 勝見	昭和60年4月1日	昭和61年3月31日	第10期 授業の質的改善の研究
廣川 地彦	昭和61年4月1日	昭和62年3月31日	第10期 授業の質的改善の研究
宮崎 弘	昭和62年4月1日	昭和63年3月31日	第11期 個人差に応じる学習指導
廣川 地彦	昭和63年4月1日	平成元年3月31日	第11期 個人差に応じる学習指導
渡邊 健	平成元年4月1日	平成3年3月31日	第12期 自己教育力の育成を図る学習指導
宮崎 弘	平成3年4月1日	平成5年3月31日	第12期 自己教育力の育成を図る学習指導
一色 康範	平成5年4月1日	平成7年3月31日	第13期 子どもの可能性を拓く学習指導と評価の研究
鴻上 政士	平成7年4月1日	平成9年3月31日	第14期 主体的な学習の仕方を身につける学習指導と評価の研究
合田 正	平成9年4月1日	平成10年3月31日	第14期 主体的な学習の仕方を身につける学習指導と評価の研究
合田 正	平成10年4月1日	平成11年3月31日	第15期 生きる力をはぐくむ学習指導と評価の研究
山本 光博	平成11年4月1日	平成12年3月31日	第15期 生きる力をはぐくむ学習指導と評価の研究
河野 義隆	平成12年4月1日	平成14年3月31日	第15期 生きる力をはぐくむ学習指導と評価の研究 第16期
藤本 博文	平成14年4月1日	平成16年3月31日	第16期 生きる力をはぐくむ学習指導と評価の研究
三浦 孝信	平成16年4月1日	平成18年3月31日	第17期 「確かな学力」と「豊かな心」をはぐくむ指導と評価の研究
佐藤弘美子	平成18年4月1日	平成19年3月31日	第17期 「確かな学力」と「豊かな心」をはぐくむ指導と評価の研究
真鍋 智明	平成19年4月1日	平成21年3月31日	第18期 基礎基本の定着と確かな学力の向上
秋本 司	平成21年4月1日		第18期 基礎基本の定着と確かな学力の向上

学校教育計画資料

1. 研究指定校(発表校)・訪問指導校・研修会会場等予定校

小学校

学校名	内 容	指定年度
新居浜小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	22
	新居浜市 小・中学校連携についての研究	21・22
宮西小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	22
	新居浜市 小・中学校連携についての研究	21・22
	新居浜市 新居浜市学校保健研究大会	22
金子小学校	文科省指定 人権教育研究指定校事業	22・23
	県指定 ハートなんでも相談員設置事業	22
金栄小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	22
高津小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	22
	県指定 ハートなんでも相談員設置事業	22
	県指定 2年目フォローアップ研修	22
浮島小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	22
惣開小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	22
	新居浜市 「食農と健康」実践研究推進事業	22
若宮小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	22
	新居浜市 「食農と健康」実践研究推進事業	22
垣生小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	22
	新居浜市 「食農と健康」実践研究推進事業	22
神郷小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	22
	県指定 ハートなんでも相談員設置事業	22
多喜浜小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	22
	県指定 幼・保・小関連訪問	22
	文科省指定 学校図書館機能強化事業	22
泉川小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	22
	県指定 学力向上プロジェクト事業(推進ブロック)	22
	県指定 ハートなんでも相談員設置事業	22
船木小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	22
	文科省指定 学校図書館機能強化事業	22
	県指定 2年目フォローアップ研修	22
中萩小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	22
	県指定 ハートなんでも相談員設置事業	22
	文科省指定 学力向上実践研究事業	20・21・22
大生院小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	22
	新居浜市 小・中学校連携についての研究	21・22
	新居浜市 「食農と健康」実践研究推進事業	22
角野小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	22
	歯科医会 歯・口の健康づくり調査研究事業	21・22

中学校

学校名	内 容		指定年度
東 中 学 校	県指定	ハートなんでも相談員設置事業	22
	県指定	2年目フォローアップ研修	22
西 中 学 校	新居浜市	「食農と健康」実践研究推進事業	22
	県指定	ハートなんでも相談員設置事業	22
	県指定	2年目フォローアップ研修	22
南 中 学 校	県指定	ハートなんでも相談員設置事業	22
	県指定	免許外教科担任教員研修会	22
北 中 学 校	新居浜市	小・中学校連携についての研究	21・22
	県指定	道徳教育実践研究事業	21・22
	文科省指定	スクールカウンセラー活用事業	22
泉 川 中 学 校	県指定	学力向上プロジェクト事業（推進ブロック）	22
	県指定	ハートなんでも相談員設置事業	22
船 木 中 学 校	県指定	「森はともだち」推進事業	22・23
	県指定	ハートなんでも相談員設置事業	22
	文科省指定	学校図書館機能強化事業	22
中 萩 中 学 校	県指定	愛媛県教育委員会人権・同和教育訪問	22
	県指定	ハートなんでも相談員設置事業	22
大 生 院 中 学 校	新居浜市	小・中学校連携についての研究	21・22
	文科省指定	スクールカウンセラー活用事業	22
角 野 中 学 校	文科省指定	スクールカウンセラー活用事業	22
川 東 中 学 校	新居浜市	ものづくり体験プログラム開発実証事業	22
	県指定	県中体連研究指定	22
	文科省指定	スクールカウンセラー活用事業	22
新 居 浜 市	新居浜市	小・中学校連携についての研究	21・22
	県指定	学力向上プロジェクト事業（推進モデル地域）	22
	文科省指定	不登校対策ネットワーク向上事業	22
	文科省指定	学校図書館機能強化事業	22
	文科省指定	スクールカウンセラー活用事業	22

2. 学校教育における人権・同和教育研究会

行 事	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	備 考
校区別人権・同和教育懇談会運営委員会											9(水)		
新居浜市人権・同和教育研究大会								小中合同 24(水)					小学校4校 中学校3校
愛媛県人権・同和教育研究協議会								10(水)					松山市
四国地区人権教育研究大会			1(木) 2(金)										香川県
全国人権・同和教育研究大会								20(土) 21(日)					佐賀県

平成22年度 児童・生徒・園児・教職員数

小学校

学校名		学年		1			2			3			4		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
新居浜小学校	児童数	26	22	48	28	11	39	28	22	50	18	13	31		
	学級数	2			1			2			1				
宮西小学校	児童数	26	16	42	18	29	47	24	29	53	28	24	52		
	学級数	2			2			2			2				
金子小学校	児童数	63	68	131	64	63	127	56	64	120	55	67	122		
	学級数	4			4			4			4				
金栄小学校	児童数	32	18	50	33	19	52	36	31	67	26	22	48		
	学級数	2			2			2			2				
高津小学校	児童数	70	52	122	66	64	130	60	65	125	71	67	138		
	学級数	4			4			4			4				
浮島小学校	児童数	14	11	25	5	7	12	12	11	23	9	6	15		
	学級数	1			1			1			1				
惣開小学校	児童数	26	26	52	31	29	60	18	26	44	23	26	49		
	学級数	2			2			2			2				
若宮小学校	児童数	7	9	16	11	10	21	5	4	9	11	8	19		
	学級数	1			1			1			1				
垣生小学校	児童数	30	23	53	24	16	40	18	18	36	23	22	45		
	学級数	2			1			1			2				
神郷小学校	児童数	52	43	95	39	39	78	48	52	100	54	58	112		
	学級数	3			2			3			4				
多喜浜小学校	児童数	17	13	30	19	19	38	27	22	49	15	14	29		
	学級数	1			1			2			1				
大島小学校	児童数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	学級数	0			0			0			0				
泉川小学校	児童数	41	41	82	43	42	85	34	45	79	44	41	85		
	学級数	3			3			2			3				
船木小学校	児童数	30	30	60	35	27	62	51	36	87	41	41	82		
	学級数	2			2			3			2				
中萩小学校	児童数	89	89	178	82	75	157	104	80	184	94	81	175		
	学級数	6			5			6			5				
大生院小学校	児童数	20	18	38	13	24	37	28	28	56	29	21	50		
	学級数	2			1			2			2				
角野小学校	児童数	56	56	112	53	50	103	53	52	105	51	63	114		
	学級数	4			3			3			4				
別子小学校	児童数	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0		
	学級数							1 (複式)							
計	児童数	599	535	1,134	564	524	1,088	602	586	1,188	592	574	1,166		
	学級数							1 (複式)							
		41			35			40			40				

※ 大島小学校 …… 休校中
 船木小学校 …… わかば分教室を含む。

(平成22年5月1日現在)

5			6			計			学 級 数			教員数	職員数
男	女	計	男	女	計	男	女	計	通常	特別支援	計		
25	26	51	21	24	45	146	118	264	10	1	11	16	10
2			2			10							
26	31	57	27	20	47	149	149	298	12	2	14	22	16
2			2			12							
56	66	122	73	45	118	367	373	740	24	2	26	37	11
4			4			24							
28	32	60	21	30	51	176	152	328	12	1	13	18	10
2			2			12							
67	54	121	68	47	115	402	349	751	24	2	26	34	4
4			4			24							
10	9	19	16	11	27	66	55	121	6	3	9	14	17
1			1			6							
31	31	62	26	35	61	155	173	328	12	2	14	20	9
2			2			12							
9	8	17	11	9	20	54	48	102	6	1	7	11	6
1			1			6							
16	35	51	19	16	35	130	130	260	9	1	10	15	8
2			1			9							
40	42	82	58	59	117	291	293	584	19	2	21	29	9
3			4			19							
18	26	44	12	13	25	108	107	215	8	0	8	13	8
2			1			8							
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0			0			0							
48	39	87	41	52	93	251	260	511	17	3	20	26	17
3			3			17							
39	37	76	38	34	72	234	205	439	14	3	17	23	15
3			2			14							
86	101	187	95	95	190	550	521	1,071	34	3	37	49	25
6			6			34							
21	17	38	31	25	56	142	133	275	10	2	12	18	16
1			2			10							
59	58	117	63	51	114	335	330	665	22	2	24	31	13
4			4			22							
1	0	1	0	0	0	1	1	2	1	0	1	2	1
						1							
580	612	1,192	620	566	1,186	3,557	3,397	6,954	240	30	270	378	195
						240							
42			41										

中 学 校

学校名		学年		1			2			3	
		性別		男	女	計	男	女	計	男	女
東 中 学 校	生徒数	66	64	130	50	67	117	71	77		
	学級数	4			3			4			
西 中 学 校	生徒数	48	47	95	50	61	111	46	50		
	学級数	3			3			3			
南 中 学 校	生徒数	93	77	170	77	66	143	77	69		
	学級数	5			4			4			
北 中 学 校	生徒数	48	48	96	41	47	88	44	35		
	学級数	3			3			2			
泉 川 中 学 校	生徒数	43	49	92	46	36	82	32	49		
	学級数	3			3			2			
船 木 中 学 校	生徒数	37	38	75	34	31	65	37	33		
	学級数	2			2			2			
船 木 中 学 校 ひびき分校	生徒数	1	1	2	3	1	4	7	1		
	学級数	1			1			1			
中 萩 中 学 校	生徒数	91	95	186	101	112	213	98	78		
	学級数	5			7			5			
大 生 院 中 学 校	生徒数	22	26	48	24	21	45	29	32		
	学級数	2			2			2			
角 野 中 学 校	生徒数	41	49	90	68	64	132	47	56		
	学級数	3			4			3			
川 東 中 学 校	生徒数	89	121	210	96	83	179	82	80		
	学級数	6			5			5			
別 子 中 学 校	生徒数	2	1	3	0	2	2	0	0		
	学級数	1			1			0			
計	生徒数	581	616	1,197	590	591	1,181	570	560		
	学級数	38			38			33			

幼 稚 園

幼稚園名		年齢		4 歳 児			5 歳 児		
		性別		男	女	計	男	女	計
王 子 幼 稚 園	園児数	29	29	58	32	31	63		
	学級数	2			2				
神 郷 幼 稚 園	園児数	15	13	28	20	7	27		
	学級数	1			1				
計	園児数	44	42	86	52	38	90		
	学級数	3			3				

(平成22年5月1日現在)

計	計			学 級 数			教員数	職員数
	男	女	計	通常	特別支援	計		
148	187	208	395	11	1	12	27	3
	11							
96	144	158	302	9	2	11	23	6
	9							
146	247	212	459	13	2	15	27	3
	13							
79	133	130	263	8	1	9	20	3
	8							
81	121	134	255	8	1	9	22	4
	8							
70	108	102	210	6	1	7	17	3
	6							
8	11	3	14	3	0	3	8	1
	3							
176	290	285	575	17	1	18	35	5
	17							
61	75	79	154	6	0	6	15	3
	6							
103	156	169	325	10	2	12	24	3
	10							
162	267	284	551	16	1	17	35	5
	16							
0	2	3	5	2	0	2	5	1
	2							
1,130	1,741	1,767	3,508	109	12	121	258	40
	109							

(平成22年5月1日現在)

計	計			教 員 数
	男	女	計	
	61	60	121	6
	4			
	35	19	55	4
	2			
	96	78	176	10
	6			

学 校 等 一 覧

幼 稚 園

園 名	所 在 地	電 話 (FAX)	園 長 氏 名
王 子	王子町2番2号	32-4815 (32-4815)	秋 山 由 紀 子
神 郷	郷三丁目8番16号	45-0170 (45-0170)	高 橋 ひ と み
合		計	

小 学 校

学 校 名	所 在 地	電 話 (FAX)	校 長 氏 名	教 頭 氏 名
新 居 浜	新須賀町三丁目1番58号	37-3061 (37-3062)	鴻 上 隆 文	菅 知 子
宮 西	宮西町5番56号	33-8940 (33-8941)	久 保 弥 生	荒 井 正 隆
金 子	久保田町一丁目3番57号	37-2221 (37-2302)	藤 田 利 郎	澤 井 哲 男
金 栄	西の土居町一丁目5番1号	37-2313 (37-2120)	後 藤 宏 治	篠 永 秀 子
高 津	宇高町二丁目13番7号	37-3754 (37-3854)	森 本 芳 樹	小笠原 忠 彦
浮 島	八幡二丁目2番65号	33-1020 (33-1021)	石 川 道 子	徳 永 士 敏
惣 開	王子町1番3号	37-3401 (37-3402)	森 田 まゆみ	眞 鍋 増 雄
若 宮	新田町一丁目8番56号	32-3987 (32-4887)	福 本 教 次	越 村 慎 治
垣 生	垣生一丁目5番38号	45-0186 (45-0195)	片 岡 康次郎	渡 邊 健 児
神 郷	神郷一丁目1番1号	45-0082 (45-0493)	上 田 英 二	青 野 浩 之
多 喜 浜	多喜浜五丁目7番34号	45-0142 (45-0035)	眞 鍋 慶 子	中 野 久
大 島	大島甲589番地		休 校	
泉 川	岸の上町一丁目13番68号	43-4145 (43-4146)	目見田 康 介	岡 田 和 行
船 木	船木4299番地の1	41-6260 (41-6362)	菅 順 一	品 川 弘 樹
わかば分教室	船木甲2971番地の1	31-7645 (31-7646)		
中 萩	中萩町6番61号	41-6225 (41-6265)	長 野 美和子	濱 田 英 稔
大 生 院	大生院1070番地の1	41-6627 (41-6694)	岡 野 弥 生	星 川 孝 徳
角 野	中筋町二丁目7番10号	43-7141 (43-7142)	小 野 健 治	曾 我 亨
別 子	別子山甲358番地	64-2167 (64-2321)	長 野 太	中 村 慎 二
合		計		

(平成22年5月1日現在)

教室数		園舎面積	鉄筋率	校地面積			遊戯場面積	プール水面積
普通	特別			運動場	その他	計		
6	—	1,237 ^{m²}	100.0%	1,008 ^{m²}	1,130 ^{m²}	2,138 ^{m²}	185 ^{m²}	37 ^{m²}
4	—	965	100.0	1,037	1,705	2,742	144	29
10	—	2,202	100.0	2,045	2,835	4,880	329	66

(平成22年5月1日現在)

教室数		校舎面積	鉄筋率	校地面積			屋内運動場面積	プール水面積
普通	特別			運動場	その他	計		
11	8	3,757 ^{m²}	99.4%	10,990 ^{m²}	7,154 ^{m²}	18,144 ^{m²}	831 ^{m²}	375 ^{m²}
16	9	3,842	94.8	11,274	10,274	21,548	807	425
26	9	5,575	98.5	10,358	10,852	21,210	1,033	425
13	10	3,616	97.9	14,565	7,001	21,566	919	400
26	17	6,706	96.8	9,664	13,325	22,989	1,196	475
9	9	3,503	96.4	8,591	9,449	18,040	807	400
14	10	4,088	98.4	8,010	12,235	20,245	807	425
7	5	2,336	70.6	11,020	10,387	21,407	807	423
10	6	2,713	98.6	7,646	4,884	12,530	807	425
21	13	5,560	98.2	9,400	8,283	17,683	894	400
8	9	2,792	97.7	8,421	5,381	13,802	919	400
0	0	1,007	86.0	1,760	3,331	5,454	679	196
20	15	6,185	97.2	12,800	10,197	22,997	1,023	475
16	12	3,975	88.4	9,811	9,034	18,845	807	400
0	—	—	—	—	—	—	—	—
38	13	7,669	97.6	10,383	16,268	26,651	1,239	525
12	8	3,047	97.4	8,570	7,095	15,665	807	—
25	12	6,137	95.7	15,797	13,079	28,876	1,033	425
3	5	1,035	97.4	2,126	2,662	4,788	551	—
275	170	73,543	96.3	171,186	160,891	332,440	15,966	6,594

中 学 校

学 校 名	所 在 地	電 話 (FAX)	校 長 氏 名	教 頭 氏 名
東	東雲町一丁目4番23号	37-1294 (37-1038)	浦 江 賢 治	柿 本 正 雄
西	江口町7番1号	37-2021 (37-2023)	佐 藤 弘 美 子	高 橋 良 光
南	庄内町二丁目4番47号	37-0310 (37-5392)	越 智 正 信	高 須 賀 洋
北	宮西町5番81号	33-9135 (33-9136)	坪 本 道 夫	伊 藤 彰 人
泉 川	星原町7番8号	43-5800 (43-5821)	須 山 三 陽	神 野 康 一
船 木	船木甲3754番地の1	41-6347 (41-6364)	中 津 博 子	吉 岡 庸 夫
船 木 校 ひびき分校	船木甲2971番地の1	31-7645 (31-7646)		小 西 裕 久
中 萩	中萩町13番31号	43-5131 (43-5132)	山 内 隆 夫	森 正 男
大 生 院	大生院1070番地の2	41-6927 (41-6229)	中 川 誠 一	佐 々 木 篤 志
角 野	宮原町11番51号	43-6108 (43-6109)	畑 野 周 司	稲 見 武 仁
川 東	神郷二丁目4番1号	45-0180 (45-0144)	真 鍋 智 明	西 原 泰 介
別 子	別子山甲358番地	64-2115 (64-2321)	長 野 太	中 村 慎 二
合 計				

(平成22年5月1日現在)

教室数		校舎面積	鉄筋率	校地面積			屋内運動場面積	プール水面積
普通	特別			運動場	その他	計		
13	19	4,927 ^{m²}	88.4%	10,200 ^{m²}	6,596 ^{m²}	16,796 ^{m²}	1,388 ^{m²}	400 ^{m²}
11	14	4,830	97.8	13,504	11,456	24,960	816	400
15	17	4,745	97.5	12,699	7,811	20,510	981	375
11	14	4,183	80.7	15,880	9,628	25,508	943	425
12	14	4,256	91.4	14,451	6,942	21,393	981	425
7	13	3,401	99.5	10,679	11,108	21,787	1,014	400
3	8	834	74.7	6,171	1,681	7,852	420	150
18	17	4,865	98.6	16,838	11,641	28,479	1,031	425
6	12	3,210	97.9	9,952	6,299	16,251	830	550
12	16	4,814	90.4	10,934	11,018	21,952	1,031	375
17	16	6,315	91.3	28,094	20,673	48,767	1,055	400
2	7	888	94.6	0	1,046	1,046	145	—
127	167	47,268	92.9	149,402	105,899	255,301	10,635	4,325

通 学 区 域

小学校名	通 学 区 域
新 居 浜	大江町、港町、若水町一丁目、若水町二丁目、菊本町一丁目、菊本町二丁目、新須賀町一丁目、新須賀町二丁目、新須賀町三丁目、新須賀町四丁目
宮 西	西町、中須賀町一丁目、中須賀町二丁目、西原町一丁目、西原町二丁目、西原町三丁目、泉池町、泉宮町、宮西町、徳常町、繁本町
金 子	一宮町一丁目、一宮町二丁目、久保田町一丁目、久保田町二丁目、久保田町三丁目（1番から9番まで）、八雲町、平形町、田所町、庄内町一丁目、庄内町二丁目、庄内町三丁目、庄内町四丁目（1番から3番まで、5番30号から39号まで）、庄内町五丁目、庄内町六丁目、江口町（1番から3番まで、5番、6番、8番から17番まで）、北新町（1番、2番、4番、5番）、城下町（1番から6番まで）
金 栄	滝の宮町、西の土居町一丁目、西の土居町二丁目（1番から7番まで、9番から17番まで）、高木町、政枝町一丁目、政枝町二丁目、政枝町三丁目、久保田町三丁目（10番、11番）、庄内町四丁目（4番、5番（金子小学校の区域を除く。）、6番、7番）、坂井町一丁目、坂井町二丁目、金子丙（1番地から30番地まで）
高 津	宇高町一丁目、宇高町二丁目、宇高町三丁目、宇高町五丁目（1番から9番まで、12番、13番）、沢津町一丁目、沢津町二丁目、沢津町三丁目、東雲町一丁目、東雲町二丁目、東雲町三丁目（1番から8番まで）、松の木町（1番）、高津町、清水町、南小松原町、桜木町、郷一丁目（1番、7番）、郷五丁目（2番）、高田二丁目（1番、6番）、田の上四丁目（6番から9番まで）
浮 島	松の木町（2番から13番まで）、宇高町四丁目、宇高町五丁目（10番、11番、14番、15番）、垣生六丁目（1番、15番）、八幡一丁目（9番から21番まで）、八幡二丁目、八幡三丁目（1番、4番4号から18号まで・36号・40号・43号、5番から8番まで、9番3号・39号から54号まで、10番38号から48号まで）
惣 開	星越町、前田町、王子町、河内町、北新町（3番、6番から13番まで）、西の土居町二丁目（8番）、磯浦町（1番）、江口町（4番、7番、18番）、金子丙（金栄小学校の区域を除く。）
若 宮	惣開町、新田町一丁目、新田町二丁目、新田町三丁目、磯浦町（2番から19番まで）、新居浜乙
垣 生	垣生一丁目、垣生二丁目、垣生三丁目、垣生四丁目、垣生五丁目、垣生六丁目（2番から14番まで）、八幡一丁目（1番から8番まで）、八幡三丁目（2番、3番、4番（浮島小学校の区域を除く。）、9番（浮島小学校の区域を除く。）、10番（浮島小学校の区域を除く。）、長岩町、垣生
神 郷	郷一丁目（2番から6番まで、8番から16番まで）、郷二丁目、郷三丁目、郷四丁目、郷五丁目（1番、3番から9番まで）、東雲町三丁目（9番）、清住町、落神町、又野一丁目、又野二丁目、又野三丁目、高田一丁目、高田二丁目（2番から5番まで）、田の上一丁目、田の上二丁目、田の上三丁目、田の上四丁目（1番から5番まで、10番から12番まで）、松神子一丁目、松神子二丁目、松神子三丁目、松神子四丁目、神郷一丁目、神郷二丁目、楠崎一丁目（1番、3番、4番33号から46号まで・60号から62号まで・65号・66号・5番から8番まで）、楠崎二丁目、多喜浜一丁目（8番1号から16号まで・56号から89号まで）、多喜浜四丁目（8番1号から11号まで・28号から53号まで、9番、10番）、多喜浜五丁目（10番1号から8号まで）、郷、郷乙
多 喜 浜	楠崎一丁目（2番、4番（神郷小学校の区域を除く。）、多喜浜一丁目（1番から7番まで、8番（神郷小学校の区域を除く。）、9番、10番）、多喜浜二丁目、多喜浜三丁目、多喜浜四丁目（1番から7番まで、8番（神郷小学校の区域を除く。）、11番、12番）、多喜浜五丁目（1番から9番まで、10番（神郷小学校の区域を除く。）、11番、12番）、多喜浜六丁目、阿島一丁目、阿島二丁目、阿島三丁目、阿島四丁目、阿島、荷内町、黒島一丁目、黒島二丁目、黒島

小学校名	通 学 区 域
大 島	大島
泉 川	松木町、西喜光地町、喜光地町一丁目、松原町、坂井町三丁目、瀬戸町、寿町、星原町、上泉町、外山町、岸の上町一丁目、岸の上町二丁目、城下町（7番）、下泉町一丁目、下泉町二丁目、観音原町、東田一丁目、東田二丁目、東田三丁目、国領一丁目、光明寺一丁目、光明寺二丁目
船 木	船木、七宝台町
中 萩	萩生、横水町、本郷一丁目、本郷二丁目、本郷三丁目、中萩町、上原一丁目、上原二丁目、上原三丁目、上原四丁目、中村一丁目、中村二丁目（1番から15番まで）、中村三丁目（3番から11番まで）、中村四丁目（3番から9番まで、11番、15番から18番まで）、御蔵町（2番、3番）、中村松木一丁目、中村松木二丁目、土橋一丁目、土橋二丁目（1番から10番まで、13番、14番）、大永山（出口、小味地）
大 生 院	大生院
角 野	土橋二丁目（11番、12番、15番から17番まで）、中村二丁目（16番）、中村三丁目（1番、2番）、中村四丁目（1番、2番、10番、12番から14番まで）、御蔵町（1番、4番から13番まで）、喜光地町二丁目、西泉町、西連寺町一丁目、西連寺町二丁目、篠場町、山田町、山根町、中西町、宮原町、中筋町一丁目、中筋町二丁目、北内町一丁目、北内町二丁目、北内町三丁目、北内町四丁目、吉岡町、角野新田町一丁目、角野新田町二丁目、角野新田町三丁目、種子川町、角野、大永山（出口・小味地を除く。）、立川町、種子川山
別 子	別子山

中学校名	通 学 区 域
東	高津小学校区、松の木町、宇高町四丁目
西	惣開小学校区、若宮小学校区、江口町、北新町
南	金子小学校区（北中学校区、西中学校区を除く。）、金栄小学校区
北	新居浜小学校区、宮西小学校区、一宮町二丁目（2番18号から42号まで・100号から末号まで、3番から5番まで、6番32号から67号まで・100号から末号まで）
泉 川	泉川小学校区
船 木	船木小学校区
中 萩	中萩小学校区
大 生 院	大生院小学校区
角 野	角野小学校区
川 東	垣生小学校区、神郷小学校区、多喜浜小学校区、大島小学校区、浮島小学校区（東中学校区を除く。)
別 子	別子小学校区

園児・児童・生徒数の推移（平成17～26年度）

（毎年度5月1日現在）

学校	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
新居浜小学校	304	312	287	290	263	264	(見込)249	(見込)230	(見込)241	(見込)219
宮西小学校	294	300	301	307	311	298	296	286	282	275
金子小学校	715	747	766	753	751	740	737	743	730	756
金栄小学校	231	253	267	294	304	328	337	333	337	331
高津小学校	699	708	732	733	764	751	740	720	688	670
浮島小学校	110	115	108	110	115	121	124	140	158	181
惣開小学校	409	401	378	363	332	328	316	310	308	323
若宮小学校	71	70	86	88	94	102	95	88	83	87
垣生小学校	271	267	263	259	258	260	259	248	243	237
神郷小学校	611	609	619	633	618	584	558	569	536	529
多喜浜小学校	212	239	235	245	243	215	223	206	207	188
大島小学校	3	3	2	0	0	0	2	2	4	5
泉川小学校	572	569	548	546	528	511	511	501	503	528
船木小学校	411	432	438	454	455	439	422	403	370	352
中萩小学校	1,102	1,106	1,093	1,096	1,060	1,071	1,058	1,048	1,036	1,031
大生院小学校	323	321	304	300	284	275	256	250	229	208
角野小学校	681	672	669	658	643	665	661	642	623	625
別子小学校	4	4	4	7	5	2	2	1	2	1
小学校計	7,023	7,128	7,100	7,136	7,028	6,954	6,846	6,720	6,580	6,546
東中学校	417	408	411	407	405	395	364	363	365	364
西中学校	241	273	303	309	315	302	292	272	244	216
南中学校	385	382	392	403	417	459	479	496	487	499
北中学校	287	284	262	253	244	263	279	307	303	317
泉川中学校	283	289	286	260	254	255	262	267	26	263
船木中学校	205	193	192	191	201	210	212	224	230	245
船木中学校ひびき分校	13	11	7	15	10	14	14	14	14	14
中萩中学校	512	506	531	531	571	575	593	576	571	567
大生院中学校	178	175	163	172	168	154	148	141	141	140
角野中学校	342	344	333	333	353	325	342	329	350	329
川東中学校	541	509	516	509	525	551	587	608	605	628
別子中学校	7	4	2	0	2	5	5	4	1	2
中学校計	3,411	3,378	3,398	3,383	3,465	3,508	3,577	3,601	3,337	3,584
王子幼稚園	182	160	161	164	123	121	—	—	—	—
神郷幼稚園	51	64	63	57	52	55	—	—	—	—
幼稚園計	233	224	224	221	175	176	—	—	—	—

中学校卒業者の進路状況

() 卒業者に対する百分率

区分 年度	卒業者数	進学者数	就 職 者 数			訓 練 校 入校者数	そ の 他 自 己 就 職 家 事 手 伝 等
			県 内	県 外	総 数		
21	1,163	1,121 (96.4)	24 (2.1)	0 (0.0)	24 (2.1)	2 (0.2)	16 (1.4)
20	1,093	1,067 (97.6)	11 (1.0)	0 (0.0)	11 (1.0)	1 (0.1)	14 (1.3)
19	1,131	1,101 (97.3)	15 (1.3)	0 (0.0)	15 (1.3)	1 (0.1)	14 (1.2)
18	1,138	1,101 (96.7)	16 (1.4)	0 (0.0)	16 (1.4)	3 (0.3)	18 (1.6)
17	1,139	1,106 (97.1)	13 (1.1)	0 (0.0)	13 (1.1)	2 (0.2)	18 (1.6)
16	1,231	1,194 (97.0)	5 (0.4)	0 (0.0)	5 (0.4)	2 (0.2)	30 (2.4)
15	1,274	1,235 (96.9)	1 (0.1)	0 (0.0)	1 (0.1)	1 (0.1)	37 (2.9)
14	1,319	1,274 (96.6)	3 (0.2)	0 (0.0)	3 (0.2)	0 (0.0)	42 (3.2)
13	1,376	1,321 (96.0)	2 (0.1)	0 (0.0)	2 (0.1)	1 (0.1)	52 (3.8)
12	1,410	1,362 (96.5)	4 (0.3)	1 (0.1)	5 (0.4)	1 (0.1)	42 (3.0)
11	1,469	1,429 (97.3)	9 (0.6)	0 (0.0)	9 (0.6)	1 (0.1)	30 (2.0)
10	1,473	1,428 (96.9)	5 (0.3)	0 (0.0)	5 (0.3)	0 (0.0)	40 (2.7)
9	1,511	1,452 (96.0)	21 (1.4)	1 (0.1)	22 (1.5)	4 (0.3)	33 (2.2)
8	1,516	1,455 (96.0)	5 (0.3)	1 (0.1)	6 (0.4)	2 (0.1)	53 (3.5)
7	1,599	1,550 (96.9)	8 (0.5)	1 (0.1)	9 (0.6)	1 (0.1)	39 (2.4)
6	1,710	1,664 (97.3)	13 (0.8)	0 (0.0)	13 (0.8)	1 (0.1)	32 (1.9)
5	1,805	1,744 (96.6)	19 (1.1)	2 (0.1)	21 (1.2)	0 (0.0)	40 (2.2)
4	1,881	1,819 (96.7)	20 (1.1)	3 (0.2)	23 (1.2)	2 (0.1)	37 (2.0)
3	2,004	1,918 (95.8)	16 (0.8)	7 (0.3)	23 (1.1)	3 (0.1)	60 (3.0)
2	2,052	1,984 (96.8)	17 (0.8)	6 (0.3)	23 (1.1)	3 (0.1)	42 (2.0)
元	2,257	2,133 (94.5)	43 (1.9)	13 (0.6)	56 (2.5)	10 (0.4)	58 (2.6)

(学校基本調査による)

発 達 支 援 課

重点目標

障がいや発達課題のある子どもが、地域でともに育ち、学び、働き、暮らす支援の体制づくりに取り組み、障がいの有無にかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し支えあう共生社会を目指す。

新居浜市の特別支援教育の中核的機関として、「こども発達支援センター」を設置(平成22年10月1日開所予定)し、乳幼児期から就労時期まで各ライフステージに対応する関係機関と連携し、子ども一人一人の教育的ニーズを踏まえ、その能力を十分に伸ばし、生活上や学習上の困り感を軽減するために、一貫した支援や指導を包括的かつ継続的に実施またはコーディネートする。

最重要課題

障がいや発達課題のある子どもへの生涯にわたる一貫した支援の推進

重点事項

I 特別支援教育の充実

1. 一人一人の障がいの状態や発達の段階等に応じた指導・支援の充実

- (1) 家庭及び地域や医療、福祉、保健、労働等の様々な機関と協力し、長期的な視点で乳幼児期から卒業後までを通じて適切な指導と必要な支援を行うために、個別の教育支援計画を作成、活用する。
- (2) 一人一人の実態を的確に把握し、個別の指導計画を作成、活用することにより、個に応じた支援等の充実に努める。
- (3) 授業形態や集団の構成の工夫、それぞれの教師の専門性を生かした協力的な指導などにより、効果的な学習活動の展開に努める。
- (4) 地域や学校の実態に応じ、家庭や地域社会との連携を深めるとともに、学校相互の連携や交流を図ることに努める。
- (5) 特別支援学校と幼稚園、小・中・高等学校との連携を強化するとともに、特別支援学級と通常の学級との校内協力体制の構築を図り、交流及び共同学習を計画的に推進して温かい人間関係づくりに努める。

2. 学校、家庭、地域、関係諸機関が連携した特別支援教育の充実

- (1) 学校、家庭、地域、関係諸機関の連携を図り、早期支援や就学指導体制、教育相談の充実、校内支援体制の整備に努める。
- (2) 様々な機会を通して、特別支援教育に対する理解、啓発に努める。
- (3) 特別支援学校のセンター的機能を活用して特別支援教育の充実に努める。
- (4) 発達支援課による相談、巡回相談、指導、支援、研修等の事業の積極的な活用と連携を強化し、自校の特別支援教育の充実に努める。

3. 一人一人の教育的ニーズに応じた教育環境の整備・充実

- (1) 教育的ニーズの多様化及び障がいの重複化に対応できるように、教員の専門性の向上を図る。
- (2) 小学校において、学校支援員制度の効果的な活用により、発達障がいのある児童の適切な支援に努める。

- (3) 児童生徒の障がいの状態等に応じた施設、設備の計画的な整備、充実を図る。

II 発達支援の推進

1. 関係機関の連携による継続した支援

発達支援に関わる医療、保健、福祉、教育、労働、地域の各関係機関を構成メンバーとする地域発達支援協議会において、関係機関相互の効果的なネットワーク方策と総合的な支援システムの構築を図る。

2. 早期発見、早期支援体制の充実

- (1) 乳幼児健康診査時における障がいや発達課題の早期発見のためのスクリーニング強化方策(M-C HAT)の導入調査と効果の検証など、就学前の早期発見体制の強化を図る。
- (2) 特別な支援が必要な幼児を対象に、特性理解、個別療育等を内容とする早期教育相談(育ちの教室 ひなたぼっこ)を実施し、療育指導及び小集団活動など早期療育システムの確立を図る。
- (3) 専門研修等を通じて保健師、保育士、指導員、教職員等関係職員の専門性の向上を図り、早期発見、支援体制の充実と人材育成を図る。

3. 相談支援体制の充実

- (1) 心理専門家等による保育所、幼稚園、小・中学校、高等学校での巡回相談を実施し、障がいや発達課題のある子どもの早期発見、早期対応及び継続支援の充実を図る。
- (2) 障がいや発達課題のある子どもだけでなく、その兄弟姉妹や家族に対しても適切な情報の提供と相談や助言など必要な支援を行うため、実効性のある相談支援体制の整備を図る。

4. 個別の支援計画(サポートファイル)の作成、活用

多様な関係機関からの支援を総合的に調整していくためのツールとして、保護者と協働で個別の支援計画、個別の教育支援計画を作成し、効果的な運用と定期的な見直し、確実な引き継ぎを実施する。

5. ボランティア、地域との連携

住み慣れた身近な地域で療育やサービスが受けられるように、地域で様々な活動を行っている親の会や子育てサークル、NPOなどに対して必要な支援を行い地域資源の充実を図る。

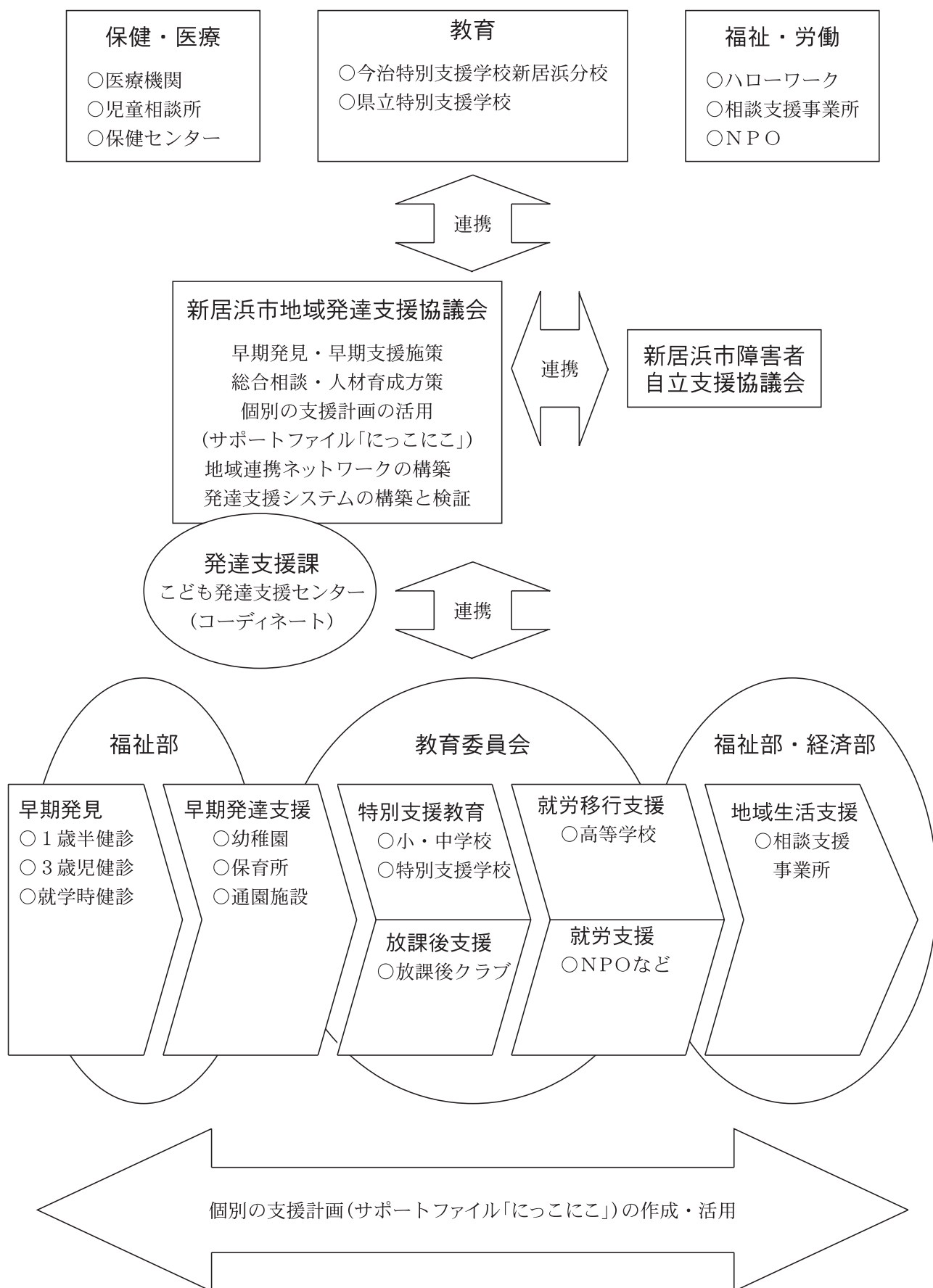
6. 専門的知識を有する人材の確保

障がいや発達課題の子どもたちへの適切な支援を確保していくために、医療、保健、福祉、教育、労働等の分野において、専門的知識を有する人材の確保に向けた取り組みを進める。

7. 障がいに対する啓発の推進

発達障がいなどに対する理解を深めるとともに、障がい者が生き生きと安心して生活できる地域づくりを目指して広報、講演会や研修会など普及、啓発活動を積極的に行う。

発達支援システムイメージ図



学 校 給 食 課

重点目標

子どもたちの健康を守るとともに、安全で喜ばれる給食づくり

重点事項

1. 食中毒予防対策の徹底を図り、衛生管理の向上・安全保持に努める。
2. 学校給食設備・備品の整備充実に努める。
3. 適正な物資の調達に努める。
4. 地域農産物の活用に努める。
5. 学校・家庭・地域が連携し、食生活の改善を図るとともに食文化の継承等に努める。
6. 心のふれ合う楽しい学校給食の展開に努める。
7. 学校の教育活動全体を通して、実践的・総合的な食に関する指導に努める。
 - ア. 発達段階に即した指導
 - イ. 個人に応じた指導（アレルギーに対応した給食等）
 - ウ. 献立を通じた指導
 - エ. 多様な経験ができる指導
8. 学校給食施設の老朽化への対応を検討する。

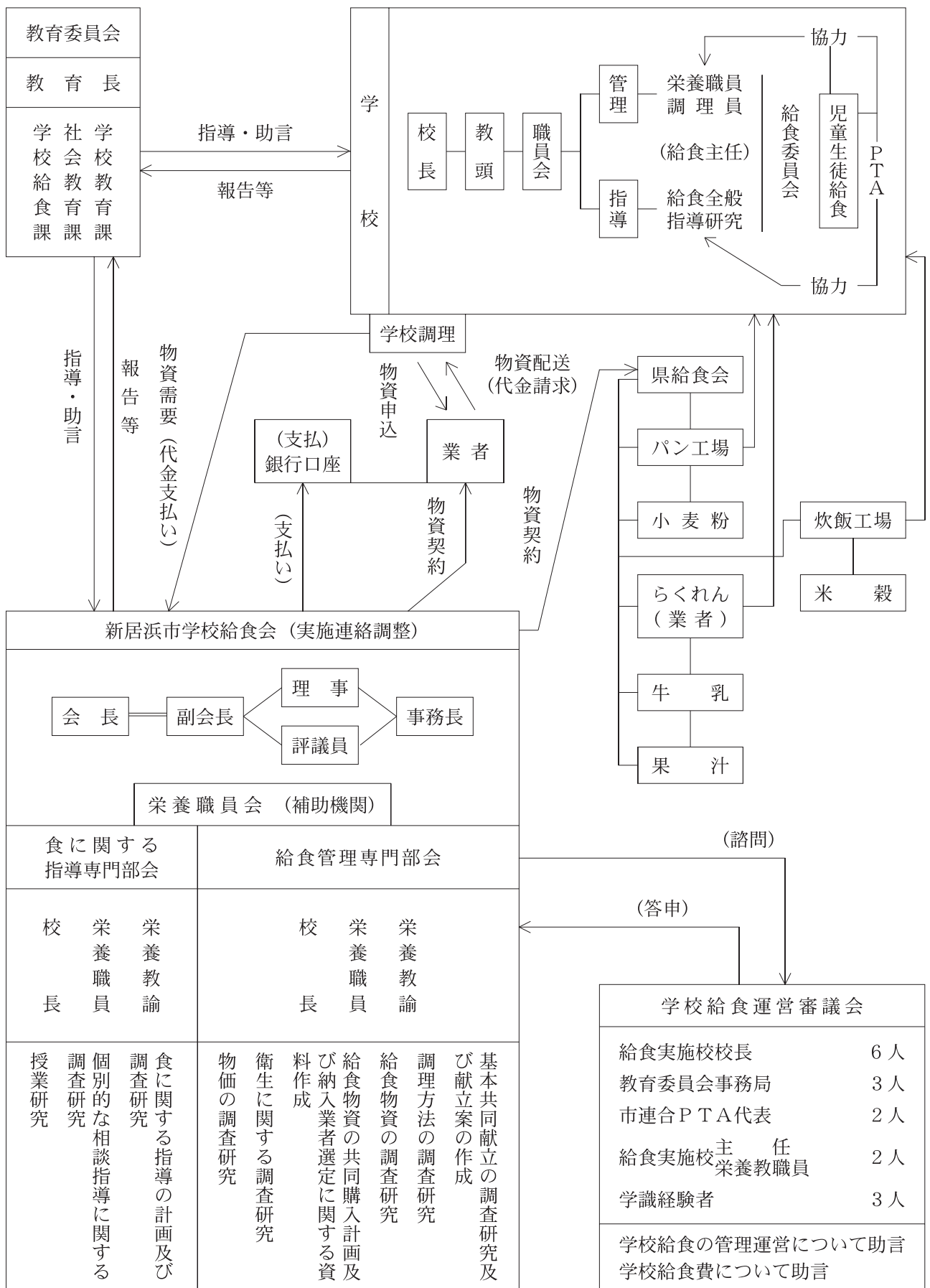
施設状況

施設名	所在地	建設年月日	構造	敷地面積	建物面積	電話	所(場)長氏名
学校給食センター	瀬戸町12番38号	平成 13. 3	鉄骨造2階建 外	4,597m ²	(本体) 2,232m ² (その他) 84m ²	31-7470	伊藤繁次郎
高津共同調理場	宇高町二丁目 13番7号	昭和 57. 2	鉄筋コンクリート造 陸屋根平屋建 外 (平成10.8 増築)	—	(本体) 260m ² (その他) 12m ²	37-3797	伊藤孝嗣

※ 小学校給食室省略

〔対象校〕 学校給食センター 西中・南中・北中・泉川中・船木中・中萩中・角野中・川東中
愛媛県立今治特別支援学校新居浜分校・泉川小(米飯のみ)
高津共同調理場 高津小学校・東中学校

学校給食運営組織図



新居浜市学校給食の推移

年度	給食の形態			1食当 たり給 食費 (円)	献立等	購入	
	ミルク給食	還元牛乳	完全給食				
S22	市内全小学校						
23~			小1校				
25			小2校				
26~			小4校	15	各校単独献立	各校単独購入	
31			小5校				
32			小6校		栄養職員1名で立案		
33			小7校		市教委栄養職員指導		
34			小8校		各校へ栄養職員配置	↓	
35			小12校			準共同購入 (乾物・砂糖のみ)	
36	↓		小13校	↓			
37~		市内全小中学校	小16校・中2校	25		↓	
39				30		↓	
40				↓		(卵追加)	
41~				40	準共同献立		
43				46	完全共同献立		
44			↓	↓		完全共同購入	
45		↓	小16校・中1校	55			
46		10月より牛乳	↓	65			
47			小17校・中1校	70			
48				85			
49~				130	11月栄養職員県費切替		
51		↓		150	米飯週1回実施		
52		9月より紙容器	金子、船木				
53			改 築 (小 学 校)	↓			
54				泉川、垣生	160	4月から10月ジュース実施	
55				宮西、金栄、浮島、大生院	↓	2学期から米飯週2回実施	
56~				神郷、惣開、多喜浜	180	全校へおはし導入	
58			高津				
59			若宮				
60			角野、中萩		ジュース 5, 6, 7, 9月実施		
61~					2学期から米飯週2.5回実施		
			新居浜				
H1				↓	学校給食地域農産物等活用 モデル指定校(神郷小)		
2				小200 中220	米飯週3回実施 学校給食情報ネットワーク化 事業モデル校(大生院小)		
3					給食用食器強化磁器導入 (惣開小)		
4					学校給食地域農産物等活用 モデル指定校(角野小)		
5				↓	"		
6~				小220 中260			
10			小17校・中2校		高津共同調理場設置		
11							
12							
13			小17校・中10校		地元産米の使用 学校給食センター設置		
14			↓				
15			小18校・中11校				
16							
17							
18							
19							
20				↓			
21		↓	↓	21.9~ 小240 中280		↓	

※ 平成21年度 大島小学校 休校

体 育 文 化 課

重点目標

1. 体育・スポーツ活動の推進・充実

すべての市民が親しめる社会体育の推進と競技スポーツの振興を図り、「健康でスポーツの盛んなまち」づくりをめざす。

2. 芸術・文化活動の推進・充実

地域の芸能・文化活動をより一層発展させるため、市民の自主的な参画を促進し、すそ野の拡大と質の向上を図る。

主要事業

1. 市民体育・スポーツ振興

- (1) 市民体育スポーツの振興と社会教育団体等の組織の充実を図るため、市体育協会等の団体を支援する。
- (2) スポーツ関係指導者の資質の向上と育成を図るため、講習会、研修会を開催する。
- (3) 競技スポーツ振興の基盤となる青少年のスポーツ活動の促進を図るための各種スポーツ教室・スポーツ大会を実施する。
- (4) 各種スポーツ大会への選手派遣の助成を行う。

【主な年行事】

市民体育祭
青少年スポーツ大会
スポーツ指導者講習会

2. 芸術文化活動の奨励

- (1) 地域住民が積極的に各種の芸術文化活動に参加し、創作や表現の喜びを味わえる機会の拡大を図るための発表・展覧会を実施する。
- (2) 文化協会その他のグループ・サークルの活動の促進を図るため芸術文化事業を支援する。
- (3) 中央の優れた芸術鑑賞、機会の拡充を図るため、公演会を開催する。

【主な年行事】

にはま春の市民文化祭
秋の芸術祭
市美術展覧会

3. 文化財の保存活用

- (1) 市民の文化財に対する理解と認識を深めるため、文化財・史跡めぐり等を開催する。
- (2) 文化財の調査研究記録・遺跡台帳の整備を図るため、文化財パトロール、現地調査を実施する。
- (3) 公共事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査を実施する。

【主な年行事】

文化財めぐり

4. 芸術文化施設建設の推進

- (1) 資金の確保
文化振興基金の計画的管理

5. 総合体育施設建設の推進

- (1) 資金の確保
体育施設建設基金の計画的蓄積

課 題

1. 体育・文化施設の老朽化への対応
2. 体育・文化施設の借地解消
3. 総合型地域スポーツクラブの構築
4. 愛媛国民体育大会に向けた国体種目の育成・強化

体 育 施 設 一 覧 表

施設名	所在地	建設年月日	構造	面積(敷)	面積(建)	電話	管理者
市民体育館	東雲町一丁目 1番25号	昭和 52. 8	鉄筋コンクリート造 3階建	m ² 4,863	m ² 6,163	34-1888	文化体育 振興事業団
山根総合体育館	角野新田町 三丁目14番1号	昭和 62. 3	鉄筋コンクリート造 2階建	m ² 5,358	m ² 3,252	43-2905	"
多喜浜体育館	多喜浜四丁目 3番7号	昭和 59. 3	鉄筋コンクリート造 2階建	m ² 1,953	m ² 1,179	46-2466	"
東雲市民プール	東雲町一丁目 1番13号	昭和 47. 6	鉄筋コンクリート造	m ² 10,744	524m ² 水面積 2,840m ²	32-3595	"
山根公園屋内プール	角野新田町 三丁目14番2号	昭和 63. 9	鉄筋コンクリート造2 階建プール棟は鉄骨造	m ² 7,400	1,527m ² 水面積 395.5m ²	43-1411	"
別子山市民プール	別子山甲 335番地の1	昭和 57. 3	樹脂一部コンクリート造	m ² 1,430	m ² 200		悠楽技
市営野球場	新須賀町三丁目 2番54号	昭和 60. 7	鉄筋コンクリート造 3階建	m ² 15,269	m ² 4,448	34-0518	文化体育 振興事業団
武徳殿	徳常町4番6号	昭和 14. 10	木造瓦葺平家建	m ² 2,362	m ² 584		"
弓道場	徳常町4番15号	平成 5. 3	木造平家建	m ² 546	m ² 103		"
重量挙げ練習場	徳常町4番6号	昭和 61. 2	鉄骨造平家建	m ² 297	m ² 228		"
文化振興会館	徳常町4番8号	平成 5. 3	鉄筋コンクリート造 3階建	m ² 456	m ² 993	36-0800	"
山根市民グラウンド	角野新田町三丁目 2822番地の9			m ² 13,403			"
別子山市民グラウンド	別子山乙 304番地の8	昭和 57. 3		m ² 1,470			悠楽技
市民テニスコート	庄内町二丁目地先	昭和 59. 10	軟式6面	m ² 6,600	80m ² コート 4,314m ²	36-2071	文化体育 振興事業団
		昭和 57. 3	セミアンツーカー 硬式4面	m ² 4,400	コート 2,885m ²	"	"
		昭和 57. 3	全天候性ウレタンコート 硬式4面	m ² 4,000	コート 2,885m ²	"	"
山根公園テニスコート	角野新田町 三丁目12番	平成 4. 3	全天候型人工芝生6面 練習コート3面(壁打)	m ² 5,117	317m ² コート 5,117m ²	43-2151	"
東雲競技場	東雲町三丁目地先	平成 5. 3	全天候型300mトラック 及び投てき場	m ² 13,000	m ² 70		"
市営サッカー場	観音原町乙 109番地	平成 11. 7	天然芝グラウンド2面 管理棟(鉄骨造平家建)	m ² 22,220	m ² 168	66-2522	"

教 育 施 設 一 覧 表

施設名	所在地	建設年月日	構造	面積(敷)	面積(建)	電話	管理者
銅山の里自然の家	立川町654番地の3	昭和 63. 7	木造コロニアル葺 2階建外	m ² 17,050	m ² 1,446	32-1300	文化体育 振興事業団

文化施設一覧表

名 称	市 民 文 化 セ ン タ ー	管理者	文化体育振興事業団
所 在 地	繁本町8番65号 ☎ 33-2180		
敷 地 面 積	18,337 m ²		
構 造	鉄筋コンクリート造地下1階地上3階	鉄筋コンクリート造地下1階地上4階	
建 物 面 積	3,713 m ²	2,166 m ²	
延 床 面 積	5,064 m ²	4,620 m ²	
ホ ー ル	大ホール (1,243席)	中ホール (固定486席 車いす席3)	
会 議 室		洋室10、和室2	
教 室		料理・茶華各1、視聴覚1	
プラネタリウム		プラネタリウム室 (72席)	
展 示		展示室1	
そ の 他	老人社交室	相談室、保育室	
駐 車 場	駐車可能台数 170 台		
工 事 費	3億5,000万円	5億4,400万円	
完 成	昭和37年11月3日	昭和49年8月9日	
改 修	【工 期】 昭和61年12月18日 ～ 昭和62年4月25日 【工 事 費】 4億500万円 【工事概要】 せり舞台を新設 (約100m ²) 舞台天井・側面に音響反射板 の新設 客席の幅を拡大 前部客席に床暖房設備を設置 防音扉の設置		
名 称	別 子 山 ふ る さ と 館	管理者	悠 楽 技
所 在 地	別子山甲345番地 ☎ 64-2305	完成年月日	H 2 . 7 . 31
施 設 内 容 等	資料館 1階 86.64 m ² 2階 146.87 m ² 管理棟 2階 127.17 m ² 展示 銅山歴史、遺跡案内、登山案内等パネル 岩石標本 銅山、物産関係		

国 指 定 文 化 財 (5)

(H 22. 4. 1 現在)

名 称	種 類	所 在 地	所有者・管理者	指定年月日
旧広瀬家住宅	建 造 物	上原二丁目 10 番 52 号	新 居 浜 市	H15. 5. 30
太刀銘守次革包太刀拵	工 芸		個 人 蔵	S 30. 2. 2
太刀銘行秀	工 芸		個 人 蔵	S 30. 6. 22
剣銘国永	工 芸		個 人 蔵	S 31. 6. 28
一宮神社のクスノキ群	天然記念物	一宮町一丁目 3 番 1 号	一 宮 神 社	S 26. 6. 9

県 指 定 文 化 財 (14)

(H 22. 4. 1 現在)

名 称	種 類	所 在 地	所有者・管理者	指定年月日
経堂「大転輪蔵」	建 造 物	山根町 8 番 1 号	瑞 応 寺	S 45. 3. 27
木造薬師如来坐像	彫 刻	高木町 3 番 21 号	河 内 寺	S 54. 9. 14
太刀銘国継	工 芸		個 人 蔵	S 30. 11. 4
太刀無銘	工 芸		個 人 蔵	S 39. 3. 27
銅銭承和昌宝	工 芸	黒島二丁目 7 番 70 号	明 正 寺	S 40. 4. 2
金銅密教法具	工 芸	黒島二丁目 7 番 70 号	明 正 寺	S 40. 4. 2
太刀銘正恒	工 芸		個 人 蔵	S 43. 3. 8
金子山古墳出土品	考 古 資 料	西の土居町二丁目 16 番 47 号	慈 眼 寺	S 63. 4. 19
別子銅山口屋跡	史 跡	西町 6 番 2 号	新 居 浜 市	S 24. 9. 17
別子ライン	名 勝	立川山、大永山	新 居 浜 市	S 30. 11. 4
広瀬公園	名 勝	上原二丁目 10 番 52 号	新 居 浜 市	S 43. 3. 8
瑞応寺のイチョウ	天然記念物	山根町 8 番 1 号	瑞 応 寺	S 31. 11. 3
赤石山の高山植物	天然記念物	赤石山系	新 居 浜 市 四 国 中 央 市	S 32. 12. 14
久貢山のソテツ	天然記念物	多喜浜六丁目 4 番 55 号	天 野 市 三	S 32. 12. 14

市 指 定 文 化 財 (72)

(H 22. 4. 1 現在)

名 称	種 類	所 在 地	所有者・管理者	指定年月日
大元神社本殿	建 造 物	大島字宮山	大 島 八 幡 神 社	S 52. 4. 7
金胎両界曼荼羅	絵 画	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S 40. 6. 3
弘法大師御影像	絵 画	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S 40. 6. 3
絵馬〔渡辺綱鬼女退治図〕	絵 画	新須賀町三丁目4番5号	堀 江 神 社	S 60. 10. 3
釈尊誕生仏	彫 刻	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S 40. 6. 3
十二神将	彫 刻	高木町3番21号	河 内 寺	S 52. 4. 7
木造聖観世音菩薩立像	彫 刻	萩生2635番地	萩 生 寺	S 52. 4. 7
随神	彫 刻	八雲町10番16号	宗 像 神 社	S 52. 4. 7
牛王宝印	彫 刻	八雲町10番16号	宗 像 神 社	S 52. 4. 7
蛙股	彫 刻	八雲町10番16号	宗 像 神 社	S 52. 4. 7
仏海上人作仏像	彫 刻	大島143番地	吉 祥 寺	S 53. 4. 6
木造阿弥陀如来立像	彫 刻	別子山乙551番地7	圓 通 寺	H 15. 11. 4
木造大日如来坐像	彫 刻	別子山乙551番地7	圓 通 寺	H 15. 11. 4
木造聖観音菩薩坐像	彫 刻	別子山乙551番地7	圓 通 寺	H 15. 11. 4
宝篋印塔	石 造 美 術	郷四丁目	上 郷 自 治 会	S 52. 4. 7
狛犬	石 造 美 術	東田三丁目1229番地	東 台 神 社	S 52. 4. 7
太刀銘伝三条小鍛冶宗近作	工 芸	一宮町一丁目3番1号	一 宮 神 社	S 40. 6. 3
仏舍利塔と舍利器	工 芸	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S 40. 6. 3
鉄鉢と二十五条麻袈裟	工 芸	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S 40. 6. 3
獅子王御太刀	工 芸	八幡二丁目4番69号	八 幡 神 社	S 52. 4. 7
孔雀文金銅磬	工 芸	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S 52. 4. 7
秘法三十二箇巻	古 文 書	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S 40. 6. 3
白石家文書	古 文 書	北新町10番1号	新 居 浜 市	H 16. 8. 5
野田家文書	古 文 書	北新町10番1号	新 居 浜 市	H 16. 8. 5
銭がめと古銭	考 古 資 料		個 人 蔵	S 52. 4. 7
古宮経塚出土「経筒」	考 古 資 料	一宮町一丁目5番1号	新 居 浜 市	S 60. 10. 3
西条藩領地鳥瞰図屏風	歴 史 資 料	一宮町一丁目5番1号	新 居 浜 市	S 60. 10. 3
瓜生野御堂棟札	歴 史 資 料	別子山瓜生野	近 藤 利 枝	H 15. 11. 4
圓通寺棟札	歴 史 資 料	別子山乙551番地7	圓 通 寺	H 15. 11. 4
石造地藏菩薩立像	歴 史 資 料	別子山乙551番地7	圓 通 寺	H 15. 11. 4
とうどおくり	無形民俗文化財	大島	大 島 自 治 会	S 53. 4. 6
じょうさ節	無形民俗文化財	垣生	じょうさ節保存会	S 53. 4. 6
かぶと踊り	無形民俗文化財	船木	かぶと踊り保存会	H 16. 8. 5
五輪塔群	史 跡	西の土居町二丁目	西の土居自治会	S 40. 6. 3
大師泉縄文遺跡	史 跡	萩生801番地	萩 生 東 老 人 会	S 52. 4. 7
唐津塚	史 跡	上原二丁目	新 居 浜 市	S 52. 4. 7
小山古墳	史 跡	垣生小山	太 子 堂	S 52. 4. 7
桧端住居跡	史 跡	船木4638番地の2	安 葉 誠 之 助	S 52. 4. 7
河内寺の塔礎石	史 跡	高木町3番21号	河 内 寺	S 52. 4. 7
深尾権太輔の墓	史 跡	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S 52. 4. 7
星原市	史 跡	星原町4番	矢 野 忠 俊	S 52. 4. 7
久貢屋敷	史 跡	多喜浜六丁目4番55号	天 野 市 三	S 53. 4. 6

名 称	種 類	所 在 地	所有者・管理者	指定年月日
天野喜四郎の墓	史 跡	多喜浜六丁目4番55号字大久貢山152番1	天 野 市 三	S 53. 4. 6
つづら淵	史 跡	若水町二丁目 5 番	つづら淵保存会	S 53. 4. 6
金子城跡	史 跡	金子山	新 居 浜 市	S 53. 4. 6
横山古墳群	史 跡	中萩町 13 番	新 居 浜 市	S 53. 4. 6
岡崎城跡	史 跡	上郷郷山	新 居 浜 市	S 53. 4. 6
金子山古墳	史 跡	金子 15 番地	慈 眼 寺	S 58. 1. 6
三義民の碑	史 跡	宇高町二丁目 6 番 観音堂	宇 高 自 治 会	S 60. 6. 6
村上平兵衛の墓	史 跡	又野二丁目 5 番 阿弥陀堂	又 野 自 治 会	S 60. 6. 6
高橋弥市左衛門の墓	史 跡	宇高町二丁目 6 番 観音堂	宇 高 自 治 会	S 60. 6. 6
高橋孫兵衛の墓	史 跡	宇高町二丁目 1 番52号 地藏堂	高 橋 寛 一	S 60. 6. 6
高橋孫兵衛屋敷跡地	史 跡	宇高町二丁目	高 橋 寛 一	S 60. 6. 6
金子備後守供養塔を中心とする墓	史 跡	西の土居町二丁目 16 番 47 号	慈 眼 寺	S 60. 12. 5
広瀬家墓所	史 跡	山田町 217 番地の 1	高 木 康 江 ほか	H 16. 8. 5
銚子の滝	名 勝	大生院大野山	新 居 浜 市	S 53. 4. 6
樽の滝	名 勝	種子川山	新 居 浜 市	S 53. 4. 6
バクチノキの群生	天然記念物	大島字宮山	大 島 八 幡 神 社	S 52. 4. 7
ミョウショウジザクラ	天然記念物	黒島二丁目 7 番 70 号	明 正 寺	S 52. 4. 7
法泉寺のムクノキ	天然記念物	垣生四丁目 9 番 12 号	法 泉 寺	S 52. 4. 7
大師泉のオオバタネツケバナ	天然記念物	萩生 801 番地	萩 生 東 老 人 会	S 52. 4. 7
ヤクシマツバキ	天然記念物	大生院大野山谷	曾 我 部 伊 与 一	S 52. 4. 7
漣痕	天然記念物	荷内町 2 番 5 号	真 鍋 麻 直	S 52. 4. 7
アッケシソウ	天然記念物	阿島二丁目 14 番 1 号	岡 田 秋 稔	S 59. 7. 5
中央構造線小河谷断層	天然記念物	萩生 1833 番地～2960 番地の 1	伊 達 逸 司	S 60. 1. 10
宗像神社の参道と社叢	天然記念物	八雲町 10 番 13 号	宗 像 神 社	S 60. 11. 5
黒嶋神社のツバキ群生林	天然記念物	黒島 779 番地の 1	黒 嶋 神 社	S 60. 12. 5
三島神社の社叢	天然記念物	船木甲 5371 番地	三 島 神 社	S 60. 12. 5
龍河神社の社叢	天然記念物	立川496番地の1.2.3 497番地の3	龍 河 神 社	S 63. 5. 12
保土野溪谷罅穴群	天然記念物	別子山保土野乙475番8地先ほか	国 土 交 通 省	H 15. 11. 4
オオモミジ	天然記念物	別子山乙 551 番地 13	圓 通 寺	H 15. 11. 4
山城八幡神社社叢	天然記念物	別子山甲 130 番地	山 城 八 幡 神 社	H 15. 11. 4

登 録 有 形 文 化 財 (8)

(H 22. 4. 1 現在)

名 称	種 類	所 在 地	所有者・管理者	登録年月日
住友化学工業愛媛工場歴史資料館	建 築 物	惣開町 5 番 1 号	住友化学株式会社	H 13. 4. 24
武徳殿	建 築 物	徳常町 4 番 6 号	新 居 浜 市	H 16. 3. 2
遠登志橋	土木構造物	立川町 620 番 1 地先	新 居 浜 市	H 17. 12. 26
旧別子鉱山鉄道端出場橋(足谷川鉄橋)	土木構造物	立川町 682 番地先他	住友金属鉱山(株)別子事業所	H 22. 8. 25
旧別子鉱山鉄道端出場隧道	土木構造物	立川町 682 番地	住友金属鉱山(株)別子事業所	H 22. 8. 25
旧泉寿亭特別室棟	建 築 物	立川町 707 番 3	(株)マイントピア別子	H 22. 8. 25
山根競技場観覧席	工 作 物	角野新田町三丁目 2822 番 9	新 居 浜 市	H 22. 8. 25
旧山根製錬所煙突	工 作 物	角野新田町三丁目 2822 番 1	新 居 浜 市	H 22. 8. 25

郷 土 美 術 館

重点目標

見る・ふれる・創るを主題に鑑賞・創作活動を触発し、市民の文化意識の高揚と文化活動の振興を図る。

主要事業

1. 文化遺産の顕現と伝承

- (1) 資料の収集
- (2) 資料の調査研究、図書充実
- (3) 資料の作成、補修
- (4) 資料の整理、保存
- (5) 学識者、協力員の確保

2. 文化展等行事の実施

- (1) 常設展示の内容充実
- (2) 特別展の実施
- (3) 企画展の実施
- (4) 研究会・講習会の開催
- (5) 教室の開設
- (6) 一般展示への会場供与
- (7) 学校・公民館等への資料の貸出

施設状況

所在地	開設年月日	構造	面積(敷)	面積(建)	電話	館長氏名
一宮町一丁目5番1号	昭和56.10	鉄筋コンクリート造 3階建	m ² 1,472	m ² 2,466	33-1030	野口 憲一

資料の収集状況

(平成22年3月31日現在)

種別	人文科学資料					自然科学資料				その他の資料			合計
	美術	考古学	民俗	歴史	計	動物	植物	地学	計	図書	その他	計	
点数	923	7,584	2,421	2,067	12,995	11,491	2,213	1,256	14,960	565	542	1,107	29,062

平成22年度事業計画

(1) 常設展示

【人文科学資料】

歴史・民俗資料（むかしのくらし）

考古資料（石器・土器・瓦・郷土の出土品等）

木の玩具（世界のおもちゃ・日本のおもちゃ・郷土のおもちゃ）

太鼓台

【自然科学資料】

岩石・鉱物・鳥瞰模型地図・写真・パノラマ

(2) 主催展

- 〈企画展〉 泳げ！ゲンゴロウ
～北添伸夫 古里自然写真展～ 7月31日（土）～ 8月11日（水）
- 〈企画展〉 加藤禮子洋画展（仮称） 1月中旬予定
- 〈企画展〉 文化教室成果発表会 3月中旬予定

(3) 共催展

- 第43回春の市民文化祭（美術の部）
4月10日（土）～ 4月15日（木） 前期
4月17日（土）～ 4月22日（木） 後期
- 第60回新居浜市美術展覧会（秋の市展） 10月上旬～ 11月上旬予定
- 第59回秋季県展新居浜移動展 11月下旬予定
- 高齢者趣味の作品展 12月上旬予定
- 第30回新居浜こども美術展 2月上旬～中旬予定

(4) 文化教室

- 書道教室（漢字部門） 毎月2回 年24回
- 書道教室（かな部門） 毎月2回 年24回
- 水墨画教室 毎月2回 年24回
- 銅アート教室 毎月2回 年24回
- 自然写真教室 毎月2回 年24回
- 新居浜市自然散歩の集い 年2回（春・秋）
- 夏休み親子野外教室 年1回（夏休み期間中）

広瀬歴史記念館

重点目標

日本の近代化産業を育成した広瀬幸平翁の功績を正しく理解し、新居浜の生い立ちと近代化の歩みを後世に伝えるとともに、未来に向かって市民の活力をはぐくみ、文化遺産の継承と生涯学習の拠点施設として活動の振興を図る。

課 題

1. 広瀬幸平と近代化遺産の顕彰と伝承

- (1) 資料の収集及び整理保存
- (2) 資料の調査研究と作成・補修
- (3) 関係機関との協調連携
- (4) 図書の実充
- (5) 学者、協力者の確保

2. 企画展、行事の開催

- (1) 展示内容の充実（常設展示）
- (2) 特別企画展の実施（年1回）
- (3) 主催事業（研修会、講演）

3. 市民へのPR活動

- (1) 文化協会等との連携
- (2) 学校や公民館等諸団体への活動
- (3) 各種のPR資料作成と配布

施設状況

所在地	建設年月日	構造	敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)	電話	館長等氏名
新居浜市 上原二丁目10番42号	展示館 平成9年4月	鉄筋コンクリート造 地上1階 地下1階	4,688.03	1,072.00	40-6333	名誉館長 末岡 照啓
	旧広瀬邸 明治20年頃	木造瓦葺 2階建	31,827.19	1,361.00	43-4667	館長 久葉 裕可
計			36,515.22	2,433.00		

平成22年度事業計画

1. 特別企画展の開催

当館所蔵資料と、住友史料館など関連施設から借用した資料により特別企画展を開催する。また、特別企画展のテーマに合わせた記念講演会を開催する。

2. 宰平翁セミナー(出前講座)の開催

「広瀬宰平と別子銅山の近代化」「重要文化財旧広瀬邸を訪ねる」

※ 対象は一般市民。新居浜市ホームページ、市政だより等でPRする。

3. その他

年報やパンフレットを作成し、PRする。

図 書 館

基本方針

生涯学習及び地域情報拠点として、図書館機能の拡充に努める。

重点目標

市民一人ひとりの自立性の向上に寄与し、あわせて地域経済の発展に貢献できる「市民に役に立つ図書館」づくりを進めます。そのために、図書に親しむ機会を提供し、生涯学習及び地域の情報拠点として資料の充実、施設の機能の拡充整備に努め、豊かな心と創造性を育むまちづくりを目指します。

重点事項

1. 市民の生涯学習活動の支援、推進と機会の提供

市民の自主的、自発的な学習活動を支援するため、資料・情報提供の推進及び学習機会の提供に努める。

2. 学校図書館の支援

学校図書館の本来の目的である「学校の教育課程の発展に寄与する」ために、学校図書館支援員を派遣し、学校図書館の機能である「学習情報センター機能」「読書センター機能」「教材情報センター機能」の充実を図る。

3. 移動図書館の利用促進

学校の昼休み乗り入れや、高齢者福祉施設、病院、幼稚園等へのステーション設置により、利用促進を図る。

4. 郷土資料の保存と情報発信

郷土資料の収集・保存を積極的に努め、館内における展示や紹介リスト等を作成し、ホームページに掲載する。

5. 関係機関との連携による地域の情報拠点化の推進

市民の読書活動の推進及び地域課題の解決を支援するため、公共図書館相互の連携のみならず、他の関係機関との資料や情報の相互利用等の協力活動の積極的な実施に努める。

本市子育て支援施策との連携、健康支援、ビジネス支援、行政支援の実施、地域等関連情報の提供と調査研究を行う。

6. 市民ボランティアの活動支援の推進

現在のボランティアへの活動支援や学校図書館支援員等による地域ボランティアの育成を図る。

7. 資料の収集、除籍の計画的な実施

資料の有効活用を図るため、図書資料の収集、除籍の選定を迅速・計画的に行う。

8. 図書館PR活動の充実

図書館を使いこなせる市民をふやすため、図書の専門家である司書による図書館活用法をPRする。

施設状況

施設名	所在地	建設年月日	構造	面積(敷)	面積(建)	電話	館長氏名
市立別子銅山記念図書館(本館)	北新町 10番1号	平成 4.3	鉄筋コンクリート造 陸屋根・銅板葺 地下1階付2階建	m ² 16,534	m ² 3,072	32-1911	坂本睦美
角野分館	中筋町二丁目 4番24号	昭和 54.7	鉄筋コンクリート造 2階建	m ² 200	m ² 162	41-6217	

蔵書冊数

(H22. 3. 31 現在・単位：冊)

区分 分類	本館				移動図書館		角野分館			合計
	一般	児童	郷土	参考資料	一般	児童	一般	児童	参考資料	
0 総記	(194) 9,914	(84) 863	(11) 1,631	(55) 1,209	(15) 67	(29) 103	(17) 502	(10) 92	(2) 89	(417) 14,470
1 哲学	(329) 10,873	(35) 462	(0) 102	(1) 99	(30) 156	(11) 97	(11) 221	(4) 69	(0) 2	(421) 12,081
2 歴史	(603) 18,098	(195) 2,520	(37) 2,221	(28) 779	(52) 302	(56) 293	(20) 655	(20) 407	(1) 28	(1,012) 25,303
3 社会	(920) 27,142	(211) 2,157	(48) 2,208	(48) 704	(33) 524	(9) 201	(37) 572	(11) 307	(0) 8	(1,317) 33,823
4 自然	(720) 14,741	(422) 5,434	(3) 218	(51) 476	(47) 363	(49) 597	(36) 455	(93) 1,041	(2) 10	(1,423) 23,335
5 工学	(866) 15,343	(172) 1,435	(6) 356	(10) 576	(113) 834	(15) 147	(66) 923	(22) 293	(0) 3	(1,270) 19,910
6 産業	(225) 5,345	(78) 828	(11) 347	(4) 192	(10) 164	(16) 99	(9) 203	(10) 148	(0) 1	(363) 7,327
7 芸術	(560) 21,494	(195) 3,332	(4) 266	(10) 212	(43) 489	(149) 715	(23) 848	(57) 775	(0) 2	(1,041) 28,133
8 語学	(63) 3,292	(57) 673	(0) 24	(10) 358	(7) 42	(14) 135	(4) 87	(8) 110	(1) 21	(164) 4,742
9 文学	(2,727) 75,764	(834) 23,575	(102) 787	(5) 242	(349) 3,583	(667) 4,498	(533) 9,540	(354) 5,093	(0) 3	(5,571) 123,085
C 紙芝居		(79) 1,489				(0) 198		(0) 198		(79) 1,885
E 絵本		(817) 25,531				(246) 5,309		(313) 5,230		(1,376) 36,070
その他	(0) 797	(1) 1								(1) 798
計	(7,207) 202,803	(3,180) 68,300	(222) 8,160	(222) 4,847	(699) 6,524	(1,261) 12,392	(756) 14,006	(902) 13,763	(6) 167	(14,455) 330,962

(H22. 3. 31 現在・単位：点)

A V 資料	
C T (カセットテープ)	(0) 38
V T (ビデオテープ)	(10) 1,833
C D	(118) 1,658
L D	(0) 79
D V D	(148) 500
計	(266) 4,108

()内は本年度受入数

平成22年 4月 行事予定表

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1	木		辞令交付式 初任者研修本庁研修① 新採養護教諭研修① 新採栄養教諭研修①	
2	金	新任管理職・転任管理職・市教委管理職 紹介式並びに転入職員紹介式(文セン) 定例教育委員会		
3	ⓧ			
4	ⓧ			
5	月	新規採用教職員着任式(文セン) 講師・助教諭等着任式(文セン)	幼稚園新採研① ～6日	
6	火	臨時小中学校教頭会(文セン)		
7	水	中学校自主校長会(生協)		
8	木		第1回 児童生徒を守り育てる日	市立幼・小・中学校 第1学期始業式 小学校入学式
9	金	小体連理事会	指導主事等連絡協議会 第1回 所長・管理主事会	中学校入学式
10	ⓧ			
11	ⓧ	人権のつどい日		
12	月	第1回 校長研修会 中体連理事会	幼新採研連絡会	市立幼稚園入園式
13	火		幼小関連教育連絡会 初任者配置校校長・初任者指導員連絡協議会(東予地方局)	
14	水	教科・教科外主任・助言者合同会 (金子小、宮西小)		
15	木		初任者研修本庁研修② 新採養護教諭研修② 新採栄養教諭研修②(任用替者除く) 管内校長研修会(西条中央公)	

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	金			
17	ⓧ			
18	ⓧ			
19	月			
20	火		全国学力・学習状況調査 森林わくわく連絡会	
21	水	中体連評議員会・専門委員会		
22	木		幼10年研連絡会 初任者研修事務所研修①(東予地方局)	
23	金	第1回小・中学校教頭研修会(教育会館) 特別支援学級担任者会・役員会 (ふれあい運動会準備会)	授業のエキスパート養成研修 管内学校教育担当者会①(東予地方局) 子ども読書の日	
24	ⓧ	市長旗大会		
25	ⓧ	市長旗大会		
26	月		新採事務職員研修会 東予地区人権・同和教育研究協議会事 前打合会(丹原総合支所 午後)	
27	火			
28	水	第1回 小中学校生徒指導主事研修会 (文セン)	愛媛県小中学校校長会定期総会	
29	ⓧ	●昭和の日 市長旗大会		
30	金	第1回人権・同和教育主任会・小中専門部会(文セン) 校区別人権・同和教育懇談会事前打合会(文セン) 中学校国語主任会(市庁舎 53)		

平成22年 5月 行事予定表

日 曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1 (土)			
2 (日)			
3 (月)	●憲法記念日		
4 (火)	●みどりの日		
5 (水)	●こどもの日		
6 木			
7 金			
8 (土)	小学校教職員ソフトボール大会	愛教研定期総会	
9 (日)	小学校教職員ソフトボール大会予備日		
10 月	特別支援学級担当者・通級指導教室担当者会 (教育会館)		
11 火	人権のつどい日 第1回 小・中学校教務主任研修会 (市庁舎 6階)	2年目フォローアップ研修①(授業研)小	
12 水		授業のエキスパート養成研修 生徒指導主事研修会 (四国中央市・新居浜市)(文セン)	
13 木	人権・同和教育主任会事前打合せ (市庁舎 53) 中体連理事会	主幹教諭研修会 初任者研センター研①小中	
14 金	環境教育主任会(文セン) 小体連理事会	第1回 愛媛県いじめ問題連絡協議会	
15 (土)	市P連総会		

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	④			
17	月	第1回 社会科副読本編集委員会 (教育会館) 中学校職場体験学習担当者会(文セン)	2年目フォローアップ研修①(授業研)中	
18	火		東予地区人権・同和教育研究協議会運営委員会(東予地方局) 5年研本庁研修 養護教諭5年研本庁研修 5年研センター研①小・中	
19	水	第1回 外国語活動教材編集委員会 (教育会館) 中体連部活動顧問会		
20	木		初任者研修本庁研修③ 特別支援教育新担任者研修会本庁研修① 総合危機管理等研修会(科博) 中国四国人権・同和教育主管課長会～21日 県小中学校教頭会定期総会～21日	
21	金	小中学校音楽振興会(文セン) 第2回 人権・同和教育主任会専門部会 (瀬戸会館)	昇任校長・教頭研修会 第1回 愛媛県特別支援教育総合推進事業運営協議会	
22	⑤		愛幼研総会・40周年記念式典	
23	④			
24	月	防災教育主任会(文セン)	生徒指導主事研修会(西条市・今治市・上島町)(西条市ほほえみプラザ)	
25	火	第1回 教育研究所所員会(教育会館)	10年教職経験者研修本庁研修 学校栄養職員10年研① 県教育会定期総会	
26	水		新任教務主任研修会 特別支援教育コーディネーター研修① (新文セン)	
27	木	中体連理事会 第1回 就学指導委員会	新採養護教諭研修③ 新採栄養教諭研修③(任用替者除く) 郡市教科等委員長会	
28	金	第2回 小・中学校教頭研修会(市庁舎)	新任進路指導主事研修会	
29	⑤		春秋会	
30	④			神郷小学校運動会
31	月		人権・同和教育主任研修会(文セン)	

平成22年 6月 行事予定表

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1	火	市総体	総体(新居浜市、西条市、今治市、上島町) ～3日	
2	水	市総体	総体(四国中央市)～3日 第1回資料作成委員会	
3	木			
4	金		5年研センター研②小・中 国公立幼稚園西条今治支部研究大会事前研修会 公民館活動活性化ステップアップセミナー(今治市)	
5	土	市総体		
6	日			
7	月	小体連実技講習会(水泳)		
8	火		2年目フォローアップ研修②(授業研)小	
9	水		愛幼連研究大会 学校組織マネジメント研修①(東予地方局) 第1回専門家チーム巡回相談相談室連絡会議	
10	木		幼稚園新採研② 初任者研修事務所研修②(東予地方局)	
11	金	ふれあい運動会	幼稚園園長研 5年研センター研③小・中	
12	土	小学校教職員バレーボール大会		
13	日			
14	月		就学指導研究協議会	
15	火		特別支援学級担任者等研修会・特別支援教育学校訪問(西条市)	

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	水		5年研センター研④小・中	
17	木		初任者研センター研②小・中 特別支援学級担任者等研修会・特別支援教育学校訪問(今治市)	
18	金	第1回中高生徒指導連絡協議会(文セン) フランクリン高校生来訪 ~23日	2年目フォローアップ研修②(授業研)中	
19	ⓧ			
20	ⓧ			
21	月			
22	火		免許外教科担任教員研修①	
23	水	教科研修会	10年研センター研社会教育(小・中)	
24	木	第2回小・中学校教頭研修会(文セン)	免許外教科担任教員研修①	
25	金	小体連理事会	10年教職経験者研修教育事務所管内別研修① (東予地方局) 子ども支援教育相談連絡協議会(県庁)	
26	ⓧ	中学校教職員ソフトボール大会		
27	ⓧ			
28	月	就学指導委員会・相談員会		
29	火			
30	水			

平成22年 7月 行事予定表

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1	木	英語主任会 中体連理事会 第1回不登校対策検討委員会(市庁舎)	四国地区人権教育研究大会(香川)～2日 初任者研修事務所研修③(幼・小・中関連)	
2	金	特別支援学級担任役員会 (手づくり教室打合せ)	教育相談院研修会① (西条市ほほえみプラザ)	
3	①			
4	②			
5	月		第2回 児童生徒を守り育てる日	
6	火	新居浜市中学生弁論大会(文セン中)		
7	水		子育て支援指導者養成研修～9日 子ども支援教育相談(新文セン)	
8	木		国公立幼稚園西条今治支部研究大会 (東予南幼)	
9	金		第2回 所長・管理主事会 子ども支援教育相談(総福セ・中央公)	
10	③			
11	④	人権のつどい日		
12	月	特別支援学級担任者会・通級指導教室 担当者会(手づくり教室打合せ)		
13	火	人権・同和教育事前打合せ(市庁舎)		
14	水		県教育会教育懇談会	
15	木	合唱講習会～16日		

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	金			
17	土			
18	日			
19	月	●海の日		
20	火	県総体結団式		市立幼・小・中学校第1学期終業式
21	水	小学校水泳記録会(新居浜小、惣開小)	平成22年度教員採用試験(一次)～24日 県中学校総合体育大会～23日	
22	木	県総体～25日	初任者研修事務所研修④ (新居浜アソカ園)～23日	
23	金	新居浜こども美術展準備会(市庁舎)	幼10年研共通研①	
24	土			
25	日			
26	月	夏季人権・同和教育主任会専門部会 (瀬戸会館)	幼稚園新採研③～27日 小学校外国語活動指導者研修会 (西条市ほほえみプラザ) NHK全国合唱コンクール東予準備(新文セン)	
27	火		新採養護教諭研修④～29日 新採栄養教諭研修④～29日 NHK全国合唱コンクール東予・小(新文セン)	
28	水	こども環境サミット会場準備(ウイメンズ) 県総体報告会	全国情緒障害教育研究競技会愛媛大会～29日 NHK全国合唱コンクール東予・中(新文セン) 10年研センター研生徒指導等(小)～29日	
29	木	環境教育セミナー こども環境サミット(ウイメンズ)	幼稚園主任等研修会 NHK全国合唱コンクール東予(今治公会堂)	
30	金	中学生海外派遣事業第1回事前研修会 (文セン視聴覚) 第2回社会科副読本編集委員会 (教育会館)	管理職のための特別支援教育リーダーセミナー (生涯学習センター) 初任者研センター研③中 吹奏楽コンクール県大会～8/2	
31	土			

平成22年 8月 行事予定表

日 曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1 日	④ 小中学生子ども会議(ウイメンズ)	吹奏楽コンクール県大会 ～2日	
2 月	第2回 外国語活動教材編集委員会 (教育会館)	5年教職経験者研修教育事務所研修① (東予地方局)	
3 火	市内中学校生徒会交流会(文セン)	愛教研文化講演会	
4 水	防災教育主任会(市庁舎)	愛媛県幼稚園教育理解推進協議会(新文セン) 初任者研センター研③小 10年研センター研選択研修(小・中)～5日	
5 木	中学生海外派遣事業第2回事前研修会 (教育会館)	管内小学校教育課程説明会(新文セン) 幼稚園PTA全国大会～6日 合唱コンクール県大会(小)	
6 金	親子手作り教室	合唱コンクール県大会(中・高) 5年教職経験者研修教育事務所研修② (東予地方局)	
7 土		愛教研50周年記念式典 四国総体～8日	
8 日			
9 月		東予管内中学校教育課程説明会 (今治市中央公・総福セ) 10年研センター研教科指導等(小)～12日	
10 火		学校栄養職員10年研② 特別支援教育教育課程説明会(新文セン) 愛幼研統一大会	
11 水	人権のつどい日	子どもの体力向上指導者研修会(桜井小・桜井中) 初任者研修事務所研修⑤(銅山の里自然の家)～13日 第2回 専門家チーム巡回相談員連絡会議	
12 木	中学生海外派遣事業第3回事前研修会 四国総体報告会 第2回 就学指導委員会 (文セン)		
13 金			
14 土			
15 日			

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	月			
17	火	第2回 小・中学校生徒指導主事研修会 (文セン)	幼稚園新採研④～20日 手をつなぐ子らの作品展(県立美術館)～22日 新任教務主任研修会(西条市ほほえみプラザ) 10年研センター研教科指導等(中)～20日	
18	水	第4回 小中教頭研修会(文セン) 統計グラフコンクール審査会 (文化振興会館)	小学校外国語活動指導者養成研修 (西条市ほほえみプラザ) 武道・ダンス指導研修会(土居アリーナ) 教育会全国大会(愛媛大会)～20日	
19	木	CAP 講習会(文セン)	教育委員会事務職等研修会① 第1回専門家チーム巡回相談員連絡会議	
20	金	小体連理事会 小体連実技講習会・陸上	2年目フォローアップ研修③ (西条市ほほえみプラザ)	
21	ⓧ		第3回 えひめ特別支援教育研究大会	
22	ⓧ			
23	月		通級による指導担当教員講習会(県庁) 免許外教科担任教員研修(実技研)	
24	火	中学生海外派遣事業第4回事前研修会 (文セン) 第2回 教育研究所員会(教育会館)	特別支援教育サマーセミナー(グリーンピア玉川) 初任者研センター研④小 10年研センター研生徒指導等(中)～25日 認定子ども園研修会	
25	水	新居浜市人権・同和教育講演会(文セン) 第3回 人権・同和教育主任会専門部会 (瀬戸会館) 市新人戦(水泳)	教育委員会事務職等研修会② 初任者研修事務所研修⑥(東予地方局) 性に関する教育研修会(西条市総合福祉センター) 幼児期の教育を考える講演会	
26	木	第2回 小中教務主任研修会(文セン) 第2回 英語主任会(市庁舎 53)	初任者研センター研④中 授業のエキスパート養成事務所研修 (東予地方局)	
27	金		第3回 所長・管理主事会	
28	ⓧ			
29	ⓧ			
30	月			
31	火			

平成22年 9月 行事予定表

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1	水			市立幼・小・中学校 第2学期始業式
2	木	第3回 就学指導委員会 中体連理事会		
3	金		所長・教育指導課長会①	
4	⊕		教員採用二次試験 ～7日	
5	⊕		東予地区愛護班活動研究集会(今治)	
6	月			
7	火			
8	水		統計グラフコンクール東予地区審査会 (東予地方局)	
9	木		管内教頭研修会(文セン)	
10	金			
11	⊕	人権のつどい日		
12	⊕			
13	月			
14	火		第2回資料作成委員会 10年教職経験者研修教育事務所管内別研修② (西条市もてこい元気館)	
15	水		人権ポスター審査(東予地方局)	

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	木		東予地区人権・同和教育研究協議会事前研究会(東予地方局)	
17	金			
18	土			
19	日			中学校運動会
20	月	●敬老の日		
21	火			
22	水			
23	木	●秋分の日		
24	金	中体連理事会		
25	土	中学生海外派遣事業第5回事前研修会(文セン)		
26	日			小学校運動会
27	月			
28	火	学校へ行こうデー【中学校】	新人戦(西条市、今治市、上島町)	
29	水		新人戦(四国中央市、西条市、今治市、上島町)	
30	木	中学校英語スピーチコンテスト(文セン)	初任者研センター研⑤中 新人戦(四国中央市、西条市、今治市、上島町)	

平成22年 10月 行事予定表

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1	金	小・中学校音楽発表会事前打合せ (文セン)		
2	土			市立幼稚園運動会
3	日			
4	月			
5	火	市新人戦 ～6日	第4回 所長・管理主事会 新人戦(新居浜市) ～6日	
6	水			
7	木	学校へ行こうデー【小学校】		
8	金	読書感想文審査会(文セン)	5年教職経験者研修教育事務所研修③	
9	土		第4回 所長・管理主事会 5年教職経験者研修教育事務所研修③ (西条市)	
10	日			
11	月	●体育の日		
12	火			
13	水			
14	木	中学生海外派遣事業第6回事前研修会・ 結団式・壮行会(文化振興会館)	障害児就学指導連絡協議会 初任者研センター研⑤小	
15	金			

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	①			
17	②			
18	月			
19	火	中体連理事会	特別支援教育コーディネーター研修② (グリーンピア玉川)	
20	水		愛媛県公民館研究大会(新居浜市) ～21日	
21	木	小学校陸上記録会	特別支援教育新担任者研修会本庁研修② 初任者研事務所研修⑦(今治特別支援学校)	
22	金	えひめこども美術展第1次審査 (文化振興会館) 小学校陸上記録会予備日	新採養護教諭研修⑤ 新採栄養教諭研修⑤	
23	③	中学生海外派遣事業第7回事前研修会 (文セン)		
24	④			
25	月			
26	火		初任者研修事務所研修⑦ (今治特別支援学校新居浜分校)	
27	水		県へき地教育研究大会 東予地区人権・同和教育研究協議会(西条市) 愛媛県公立小・中学校事務研究大会	
28	木		道徳教育実践研究事業推進校研究発表会 (四国中央市立南小)	
29	金		10年研担当者会 特別支援学級設置学校長館内別研究協議会 (今治市)	
30	⑤	中学生海外派遣 ～11/9		
31	⑥		県愛護班研究大会	

平成22年 11月 行事予定表

日 曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1 月		「えひめ教育の日」推進大会	
2 火		愛媛県小・中学校教頭会研究大会 (今治市)	
3 (水)	●文化の日 市駅伝		
4 木		四国園長研究大会 ～5日 10年教職経験者研究教育事務所管内研修③ (ジャスコ、光風館、タオル美術館)	
5 金		教育懇談会 えひめこども美術展中央審査会 第3回 児童生徒をまもり育てる日	
6 (土)	小学校教職員ミニバレーボール大会	県新人大会 ～7日	
7 (日)			
8 月		県小学生陸上記録会	
9 火		学校栄養職員10年研③ 障害児教育相談(東予地方局)	
10 水	小・中学校音楽発表会準備会(文セン)	愛媛県人権・同和教育研究大会	
11 木	小・中学校音楽発表会(文セン) 人権のつどい日	幼稚園新採研⑤ 四国道徳教育研究大会愛媛大会 ～12日	
12 金	教科外研修会	愛教研教育懇談会	
13 (土)		県新人大会 ～14日	
14 (日)			
15 月			

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	火		障害児教育相談(今治:総福祉セ) 5年研センター研小・中～17日 県中体連研究大会(川東中)	
17	水		特別支援学級設置学校長管内別研究協議会 (四国中央市)	
18	木	ハートなんでも相談員等連絡協議会 (市庁舎53)	2年目フォローアップ研修④(授業研)中 初任者研センター研⑥小	
19	金		愛媛県小・中学校長会研究大会	
20	⊕		全国人権・同和教育研究大会(佐賀) ～21日	
21	⊕			
22	月		管内小・中学校事務研修会(四国中央市)	
23	火	●勤労感謝の日	県駅伝大会	
24	水	市同研	第3回専門家チーム巡回相談員連絡会議	
25	木		2年目フォローアップ研修④西条(授業研)小 初任者研センター研⑥中	
26	金	第2回小・中学校校長研修会(瀬戸会館)		
27	⊕	中学校教職員バレーボール大会		
28	⊕			
29	月	科学奨励賞1次審査会(市庁舎)		
30	火	第2回不登校対策検討委員会 (市庁舎53)	障害児就学指導委員会	

平成22年 12月 行事予定表

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1	水	第2回 中高生徒指導主事連絡協議会 (文セン)	学力向上実践研究事業研究発表会 (中萩小)	
2	木	第4回 就学指導委員会		
3	金			
4	⊕	中学生海外派遣事業事後研修会 1	春秋会	
5	⊕			
6	月	科学奨励賞 2次審査会(市庁舎)		
7	火	中体連理事会		
8	水			
9	木		第3回 資料作成委員会	
10	金		「児童生徒をまもり育てる協議会」管内別連絡会議 (四国中央市、新居浜市)(土居文化会館)	
11	⊕	人権のつどい日 中学生海外派遣事業事後研修会 2		
12	⊕			
13	月			
14	火	第5回 小・中学校教頭研修会(文セン)	幼稚園中央協議会 ～15日	
15	水		道徳教育実践研究事業推進校研究発表会 (新居浜北中)	

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	木		教育相談員研修会② (西条市ほほえみプラザ)	
17	金		5年研担当者会 第5回 所長・管理主事会	
18	①	中学生海外派遣事業報告会(ウイメンズ)		
19	②			
20	月			
21	火			
22	水			
23	③	●天皇誕生日		
24	金			市立幼・小・中学校 第2学期終業式
25	④			
26	⑤			
27	月		幼稚園10年研共通研②	
28	火	仕事納め	仕事納め えひめこども美術展搬入	
29	水			
30	木			
31	金			

平成23年 1月 行事予定表

日 曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1 (土)	●元日		
2 (日)			
3 月			
4 火	仕事始め	仕事始め	
5 水		えひめこども美術展中央展	
6 木		幼10年研共通研②	
7 金			
8 (土)			
9 (日)			
10 (月)	●成人の日	えひめこども美術展表彰式 えひめこども美術展搬出	
11 火	人権のつどい日 小体連理事会		市立幼・小・中学校 第3学期始業式
12 水	中体連理事会		
13 木			
14 金	平成22年度新居浜市小中学校科学奨励賞発表会準備(科博)		
15 (土)	平成22年度新居浜市小中学校科学奨励賞発表会(科博)		

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	④			
17	月			
18	火		特別支援教育グレードアップセミナー (松山市)	
19	水			
20	木		第4回 専門家チーム巡回相談員連絡会議	
21	金	第4回 人権・同和教育主任専門部会 (瀬戸会館)	所長・教育指導課長会②	
22	⑤			
23	④			
24	月			
25	火			
26	水			
27	木	第3回 社会科副読本編集委員会 (教育会館)	「児童生徒をまもり育てる協議会」管内別連絡会議 (西条市、今治市、上島町)(今治市総福七)	
28	金	第6回 小中学校教頭研修会(文セン)		
29	⑤			
30	④			
31	月			

平成23年 2月 行事予定表

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1	火			
2	水	小学校球技大会		
3	木			
4	金	新居浜こども美術展(作品搬入)	第6回 所長・管理主事会	
5	ⓧ	新居浜こども美術展～15日		
6	ⓧ			
7	月			
8	火		管内学校教育担当者会②(東予地方局) 第2回 愛媛県特別支援教育総合推進事業運営協議会	
9	水	校区別人権・同和教育懇談会運営委員会反省会	第2回 愛媛県いじめ問題連絡協議会	
10	木	中体連理事会		
11	ⓧ	●建国記念の日 人権のつどい日		
12	ⓧ		愛媛教育研究大会(幼・小)	
13	ⓧ			
14	月	第3回 教育研究所員会(教育会館)		
15	火	第3回 不登校対策検討委員会(市庁舎) 新居浜こども美術展(作品搬出)	中：初任者研修事務所研修⑧ 2年目フォローアップ研修⑤(東予地方局) 愛媛の教育を語る会	

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	水			
17	木	第3回 小中生徒指導主事連絡協議会 (本セン)	小：初任者研修事務所研修⑧ 2年目フォローアップ研修⑤(東予地方局)	
18	金	第5回 人権・同和教育主任会専門部会 (瀬戸会館) 小体連理事会		
19	ⓧ			
20	ⓧ			
21	月	第7回 小中学校教頭研修会(文セン)	学校組織マネジメント研修② (東予地方局)	
22	火			
23	水			
24	木		管内校長連絡会(グリーンピア玉川)	
25	金	第3回 小中学校校長研修会 (マリンパーク)		
26	ⓧ			
27	ⓧ			
28	月	ALT等派遣計画打合せ(教育会館)		

平成23年 3月 行事予定表

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1	火			
2	水			
3	木	第5回 就学指導委員会 中体連会計監査		
4	金			
5	ⓧ			
6	ⓧ			
7	月			
8	火			
9	水			
10	木			
11	金	人権のつどい日		
12	ⓧ		叙勲・受賞者祝賀会	
13	ⓧ			
14	月			
15	火			

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	水			
17	木			中学校卒業証書授与式
18	金		県立高校合格発表	市立幼稚園修了式
19	ⓧ			
20	ⓧ			
21	ⓧ	●春分の日		
22	火			
23	水			
24	木			小学校卒業証書授与式
25	金			小・中学校 修了式 市立幼稚園終業式
26	ⓧ			
27	ⓧ			
28	月			
29	火			
30	水			
31	木			

平成21年度のあゆみ

目 次

教育委員会の主な施策と実績	102
1. 平成21年度決算額	102
2. 主な施設の建設及び環境整備事業	106
社会教育課の主な施策と実績	108
1. 青少年を対象とした事業	108
2. 家庭を対象とした事業	108
3. 女性を対象とした事業	108
4. 高齢者を対象とした事業	109
5. 成人を対象とした事業	109
6. 新規事業及び強化事業	109
7. 学校体育施設開放の利用状況	111
8. 公民館事業報告	112
○ 新居浜公民館	112
○ 口屋跡記念公民館	114
○ 金子公民館	116
○ 金栄公民館	118
○ 高津公民館	120
○ 浮島公民館	122
○ 惣開公民館	124
○ 若宮公民館	126
○ 垣生公民館	128
○ 神郷公民館	130
○ 多喜浜公民館	132
○ 大島公民館	134
○ 泉川公民館	136
○ 中萩公民館	138
○ 船木公民館	140
○ 大生院公民館	142
○ 角野公民館	144
○ 別子山公民館	146
青少年センターの主な施策と実績	148
1. 運営協議会	148

2. 街頭補導	148
3. 相談活動	148
4. 関係機関・団体との連絡連携	149
5. 青少年善行表彰	149
6. 青少年健全育成の活動状況	149
学校教育課の主な施策と実績	150
1. 教職員研修の推進	150
2. 教育研究所の歩み	152
3. 適応指導教室(あすなろ教室)の歩み	152
4. 教育における国際化への対応	153
5. 中学生による国際交流事業	154
6. 奨学金等	156
7. 新居浜市寺尾音楽教育振興基金	158
8. 新居浜市工藤交通災害遺児修学基金	159
9. 就学援助制度	159
10. 特別支援教育就学奨励費	160
11. 幼稚園就園奨励事業	161
12. 私学助成	161
13. 学校保健	161
14. 学校体育活動の推進	163
15. 人権・同和教育実践の状況	164
発達支援課の主な施策と実績	165
1. 学校特別支援教育支援員の配置	165
2. 就学指導委員会の開催状況	165
3. 校区外自閉症・情緒障害児学級通学費補助	165
4. 新居浜市発達支援協議会の開催状況	166
5. 総合相談	166
6. 巡回相談の実施状況	166
7. 講演会等の開催状況	167
学校給食課の主な施策と実績	168
1. 学校給食の意義	168
2. 学校給食の運営等	168
3. 学校給食の充実等	168

4. 主な主催行事	168
5. 給食の状況	169
体育文化課の主な施策と実績	170
1. 市民体育・スポーツの振興	170
2. 市民体育振興事業	170
3. 競技力向上事業	170
4. 講習会・研修会事業	171
5. 野外活動施設整備と運営	171
6. 芸術文化活動	171
7. 文化財の保存活用	171
8. 体育文化施設の充実	171
9. 芸術文化施設建設計画	171
10. 総合体育施設建設計画	171
11. 総合型地域スポーツクラブ設立	171
12. (財)新居浜市文化体育振興事業団	172
13. 銅山の里自然の家利用状況	172
14. 体育施設・文化施設年度別利用状況	173
15. 平成21年度体育施設等月別利用状況	174
16. 平成21年度月別利用状況(市民文化センター)	176
郷土美術館の主な施策と実績	178
1. 展示内容と開設教室	178
2. 文化教室	179
広瀬歴史記念館の主な施策と実績	180
1. 展示内容等	180
2. 資料の収集状況	180
3. 平成21年度事業実績	180
4. 平成21年度月別観覧者内訳	180
図書館の主な施策と実績	181
1. 図書館の利用状況	181
2. 主な事業	183

教育委員会の主な施策と実績

1. 平成21年度決算額

(1) 教育費

(単位：千円)

項	目	行政目的	事業費	目合計	項合計
教育総務費	教育委員会費	委員報酬	6,376	6,640	567,506
		委員会費	264		
	事務局費	人件費	336,776	340,669	
		事務局運営費	3,893		
	諸費	指導費	906	220,197	
		研究所費	2,224		
		教育振興補助金等	499		
		奨学金	851		
		教育施設防火等管理費	9,290		
		特別支援教育運営費	747		
		文化施設管理運営費	124,747		
		文化施設環境整備事業	19,830		
		学校音楽教育振興費	39		
		パソコン管理費	8,080		
		中学生海外派遣費	0		
		交通災害遺児修学援助費	110		
		事務用パソコン整備費	3,464		
		公共施設ごみ収集費	7,140		
		いじめ・不登校問題等対策費	10,041		
		教職員住宅管理運営費	284		
		奨学金給付費	325		
		生きた英語教育推進費	19,228		
		別子ハイツ自然学習館管理費	7,838		
		スクールソーシャルワーカー活用事業費	441		
		発達支援教育運営費	1,330		
		発達支援教育充実費	383		
		義務教育課程研究県指定校費	2,400		
小学校費	学校管理費	人件費	4,848	383,784	894,607
		小学校管理運営費	273,052		
		小学校保健費	36,493		
		小学校体育費	1,198		
		小学校施設環境整備事業	52,192		
		小学校施設環境整備事業（繰越分）	16,001		
		小学校エコ改修事業	0		

(単位：千円)

項	目	行政目的	事業費	目合計	項合計	
	教育振興費	小学校就学援助費	33,132	144,504		
		小学校理科教材備品購入費	1,074			
		小学校教育研究県指定校費	0			
		小学校指導図書改訂費	965			
		小学校教育充実費	22,960			
		小学校教育用コンピュータ整備費	31,402			
		小学校通学援助費	51			
		小学校特別支援教育充実費	41,683			
		小学校夢広がる学校づくり推進事業費	3,497			
		要医療行為児童看護支援費	0			
		いじめ・暴力から身を守る学習事業費	1,202			
		小学校ハートなんでも相談員設置事業費	1,400			
		小学校情報通信技術整備事業	7,138			
		学校建設費	小学校耐震補強対策事業			366,319
中学校費	学校管理費	中学校管理運営費	152,079	212,637	701,878	
		中学校保健費	22,806			
		中学校体育費	14,799			
		中学校施設環境整備事業	22,953			
		中学校エコ改修事業	0			
	教育振興費	中学校就学援助費	24,724	97,450		
		中学校理科教材備品購入費	1,432			
		中学校教育研究県指定校費	0			
		中学校教育充実費	19,200			
		中学校指導図書改訂費	79			
		中学校ハートなんでも相談員設置事業費	2,520			
		中学校教育用コンピュータ整備費	34,773			
		中学校通学援助費	43			
		中学校特別支援教育充実費	10,217			
		中学校夢広がる学校づくり推進事業費	0			
		中学校情報通信技術整備事業	4,462			
	学校建設費	中学校耐震補強対策事業	391,791	391,791		
	幼稚園費	幼稚園費	人件費	53,951	97,742	97,742
			王子幼稚園管理運営費	2,379		
神郷幼稚園管理運営費			1,971			
幼稚園保健費			732			
就園奨励補助費			29,818			
私立幼稚園私学助成費			4,685			
幼稚園特別支援教育充実費			722			
幼稚園施設環境整備費			3,484			

(単位：千円)

項	目	行政目的	事業費	目合計	項合計	
社会教育費	社会教育総務費	人件費	155,279	183,458	458,292	
		社会教育振興費	2,497			
		文化教育費	3,289			
		文化振興基金積立金	130			
		文化財保護費	57			
		社会教育充実費	17,289			
		芸術文化振興費	3,909			
		こども夢未来基金積立金	1,008			
	公民館費	公民館管理運営費	90,986	136,114		
		公民館活動費	7,624			
		公民館推進費	1,154			
		公民館施設環境整備事業	23,407			
		地域主導型公民館推進費	12,943			
	図書館費	図書館管理運営費	51,007	88,578		
		図書館充実費	22,430			
		図書館整備事業	1,134			
		図書館図書整備基金積立金	29			
		ブックスタート事業費	1,674			
		学校図書館支援推進費	10,164			
		緊急雇用図書館資料活用事業費	2,140			
	郷土美術館費	郷土美術館管理運営費	6,509	9,198		
		郷土美術館充実費	2,689			
	青少年教育費	青少年育成強化費	1,518	1,518		
	青少年センター費	青少年センター管理運営費	2,818	3,001		
		補導活動充実費	183			
	広瀬歴史記念館費	広瀬歴史記念館充実費	4,331	36,425		
		広瀬歴史記念館管理運営費	32,094			
	保健体育費	保健体育総務費	市民体育振興費	5,129		25,207
			市民体育祭費	4,535		
			学校開放費	5,879		
市民体育充実強化費			5,488			
体育施設建設基金積立金			976			
青少年育成スポーツ活動費			470			
国民体育大会振興費			1,230			
愛媛マンダリンパイレーツ出資事業費			1,500			
体育施設費			野外活動施設整備費	1,208	324,541	
		体育施設管理運営費	253,621			
		体育施設環境整備事業	69,712			

(単位：千円)

項	目	行政目的	事業費	目合計	項合計
	学校給食費	人件費	235,207	492,910	
		給食運営費	142,145		
		高津共同調理場管理運営費	2,561		
		学校給食センター管理運営費	94,833		
		給食運営改善事業	18,164		
教育費合計				3,562,683	

(2) 総務費

(単位：千円)

項	目	行政目的	事業費	目合計	項合計
総務管理費	企画費	地域交流センター建設事業	259,682	259,682	259,682

2. 主な施設の建設及び環境整備事業

平成21年度に実施した主な事業は、次のとおり。

【地域交流センター新築工事】

内 容 鉄筋コンクリート造 2階建 945.02㎡
事業費 平成20年度 8,300千円
平成21年度 259,682千円
完 成 平成22年 3月



【惣開公民館トイレ男女別改修工事】

内 容 既存トイレ内各ブース及び開き戸の撤去処分・新設工事、給排水・電気設備工事
事業費 3,087千円
完 成 平成21年 8月



【惣開公民館屋上防水改修工事】

内 容 シート防水、下地ポリマーセメントモルタル及び目地モルタル詰
事業費 4,463千円
完 成 平成22年 3月



【角野公民館屋上防水改修工事】

内 容 シート防水、下地ポリマーセメントモ
ルタル及び目地モルタル詰

事業費 7,350千円

完 成 平成22年3月

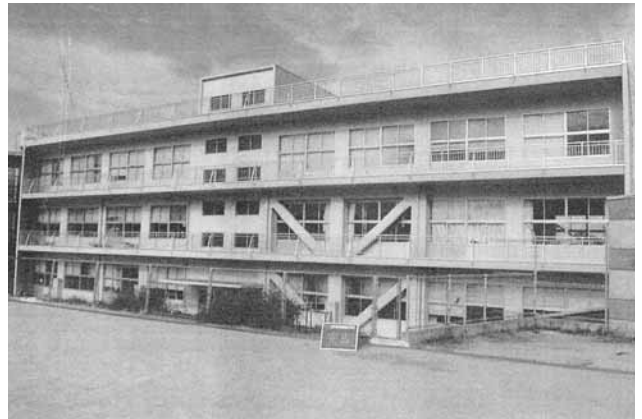


【角野小学校東棟耐震補強工事】

内 容 ピタコラム工法による耐震補強工事
及び外壁塗装

事業費 79,389千円

完 成 平成21年10月



社会教育課の主な施策と実績

住民が主体的に取り組む地域活動、公民館活動の展開を図るために、平成20年4月から「地域主導型公民館」へと移行を図っている。また、社会教育拠点、生涯学習拠点、地域づくり拠点と様々な特性を持つ公民館であるが、それぞれの地域の特徴を活かした活動を一層充実させることが公民館の存在意義を高めることに繋がるものとの視点から、それら地域活動を支える人材の発掘及び育成を図るべく「公民館活動リーダー(志縁人)養成塾」を開設した。ここで養成された地域活動や公民館活動に対して高い志を持ち、社会教育やまちづくりに関する知識・技術を持った人材を公民館活動に積極的に登用することによって、地域との連携を促進し、自分たちのことは自分たちで行う共助への意識転換を図り、公民館を自立した人づくりの拠点とする動きが見られた。

また、「放課後子どもプラン」が引き続き実施されるとともに、「こども夢未来基金」を活用した事業も実施され、子どもたちに様々な体験の機会を提供した。

さらに、学校を地域で支える「学校支援地域本部事業」に取り組み、これら事業を通じ、学校と地域の連携体制を整備していくなかで、教員が子どもと向き合う時間の拡充が図られたとともに、地域住民が社会教育で学んだ成果を活かす場として、新たな地域づくりや住民のネットワークづくりが推進される契機となった。

1. 青少年を対象とした事業

- (1) 子どもの居場所づくりを推進するために、放課後子ども教室推進事業に取り組んだ。

金子、金栄、高津、多喜浜、泉川、大生院、笑顔がいっぱい 計7教室開設

平成21年度延参加者数 6,230人

- (2) 公民館生涯学習事業、公民館いきいきプラン推進事業等において、もちつき大会やしめ縄づくり、郷土芸能保存などの地域の伝統行事、サマーキャンプなどの自然体験等、各種体験活動事業に取り組んだ。
- (3) 青年協議会、子ども会、愛護班、ボーイスカウト・ガールスカウトなどの青少年団体の年間の各種行事に対する支援を行った。
- (4) 地域全体で子どもの健全な成長、安全・安心を守るため、見守り隊組織の結成及び育成を図るとともに、情報交換及び講習会を実施した。

平成21年度子ども見守り隊参加者数 2,260人

子ども見守り活動情報交換・講習会 平成21年8月29日(土)

講義：「学校支援ボランティアの基礎」

講師：香川大学生涯学習教育研究センター教授 清國 祐二

2. 家庭を対象とした事業

- (1) 未就学児を持つ親を対象とした子育て教室を公民館生涯学習事業等において開設した。

金子、惣開、神郷、大生院 計4教室開設 平成21年度延参加者数 1,456人

- (2) 公民館生涯学習事業において、家庭教育講座を開設するとともに、愛護班が実施する家庭教育懇談会などを通じて、保護者としての意識向上を図る事業を推進した。

公民館生涯学習事業における家庭教育講座開設数 13講座

平成21年度延参加者数 4,201人

3. 女性を対象とした事業

女性として、地域や家庭での役割を考え、講座などを通して学ぶことにより、地域コミュニティの一員として、地域に貢献した。具体的には、女性ならではの講座(料理教室や手芸教室等)をすることにより

地域コミュニティの輪を広げていき、健康教室や軽スポーツ、七草がゆ、観月会など、老若男女を問わない事業を行うことにより、地域活動への参画を促進していった。また、他団体（PTAや老人会等）と合同の講座を開くことにより、他団体との交流も深めた。講座は、手芸・園芸等といった趣味的な要素を含むものや健康教室・人権同和教室など教養を深める講座や校区の盆踊り教室等、校区に関係しているものや清掃活動等の奉仕作業など多岐にわたるテーマの講座を行うことにより、組織作り、社会活動への参画を促進した。

女性講座数：12講座 年間人数：3,022人

4. 高齢者を対象とした事業

地域で大切にされる高齢者ではなく地域で必要とされる高齢者となるため、地域や家庭の一員として果たすべき役割、健康づくり、社会の変化への対応などについて学習するための講座を開設した。具体的には、輪投げや花づくり等の趣味を兼ねた体を動かす講座や介護予防教室をすることにより、生きがいや健康面での留意点を見つけた。また、人権・同和教育講座や交通安全教室等の講座によって知識を深めた。更に、しめ縄づくり教室や校区の歴史教室、凧作り教室や昔のあそび等を通して地域文化の継承や世代間交流を図った。見守り隊や清掃活動等のボランティア活動の推進により、地域で必要とされる高齢者となるよう努めた。

高齢者講座数：14講座 年間人数：4,909人

5. 成人を対象とした事業

- (1) 現代的課題である「環境問題」、「安全・安心のまちづくり」、「自主防災」、「介護福祉」、「子育て支援対策」等について、出前講座を活用し、公民館で開催される講座等に積極的に取り入れ、「役に立つ公民館」の推進を図った。
- (2) 人権・同和教育関係の講座の実施を各種団体へ提言するとともに、お茶の間人権教育懇談会の開催を積極的に呼びかけ、「差別のないまちづくり」の推進に寄与した。
- (3) 婦人会、愛護班、PTA、青少年団体等の各種社会教育団体との連携を密に行い、「市民と行政の協働のまちづくり」形成を図った。
- (4) 健康の増進、住民相互の親睦のため、市内小・中学校のグラウンド、体育館等の学校体育施設を広く一般に開放した。平成21年度は、延 435,233人の利用があった。

6. 新規事業及び強化事業

(1) 学校支援地域本部事業

地域全体で学校教育を支援するため、学校と地域の連携体制の構築を図り、多様な形態の教員支援を行うことで、教員が子どもと向き合う時間の拡充を図るとともに、地域住民が社会教育で学んだ成果を活かす場を提供し、地域活動及び地域教育力の活性化を目指す事業として、文部科学省から委託を受け、平成20年度から9つの学校支援地域本部が立ち上がり、取り組んでいる。

泉川中学校支援地域本部、惣開小学校支援地域本部、垣生小学校支援地域本部、中萩中学校支援地域本部、船木中学校支援地域本部、角野中学校支援地域本部、北中学校支援地域本部、浮島小学校支援地域本部、多喜浜小学校支援地域本部
主な支援活動：登下校指導、授業補助、部活動・クラブ活動指導、環境整備など

(2) 『公民館活動リーダー(志縁人)養成塾』の実施

地域の住民が主体的に地域づくりに取り組み、行政との協働の中で、安心でき住んでよかったと誇りを感じられるまちづくり推進のため、その地域活動のリーダーとなる人材発掘、人材育成を目指し、大学教授等による講義、先進地研修、ワークショップ等を計16回開催し、延べ345名が参加した。当事業

の目的である新規人材の発掘及びすでに活動している人材のレベルアップの両面において成果が見られるとともに、修了生には、各公民館における学級講座の運営や地域イベントの担い手として、学校支援地域本部事業の地域コーディネーターや学校支援ボランティアとしての活躍が期待される。

(3) こども夢未来基金事業の実施

子どもたちの豊かな心の成長と夢広がるふるさとづくりに資するため、こども夢未来基金を活用し、以下の2つの事業を実施した。

① 新居浜防災少年団リーダーづくり事業

「震災を知らない子どもたちのリーダー研修」として、平成22年2月20日(土)、小学5年生約40人が、北淡震災記念公園(兵庫県淡路市)及び人と防災未来センター(神戸市)の二つの防災関連施設を訪問し、被災者の体験談を聞き、施設見学を行った。悲惨な震災の被害、防災事業の大切さ、自分達でできる自主防災などを学んだ。

今後は、各学校における防災学習のリーダーとしての活躍が期待される。

② 新居浜子ども博士養成講座

新居浜市発展の礎となった別子銅山及び多喜浜塩田に関する現地学習を通じて、先人の偉業を振り返り、その歴史の上に今の自分達が生きていることを知ってもらうとともに、それらを通じて得た学習成果を確認し、自信をつけることで、地域を愛する心の醸成を図ることを目的に一連の事業を実施した。

ア 多喜浜塩田を学ぼう！ 平成21年10月10日(土)

多喜浜塩田についての講義、塩づくり体験、多喜浜塩田遺跡めぐり 参加児童数 23人
多喜浜塩のまちづくり会議共催、多喜浜小学校児童 8人による子どもガイド

イ 別子銅山子ども探検隊 平成21年10月24日(土)～25日(土) 参加児童数 44人

旧別子登山学習、宿泊体験、東平地区の散策学習、広瀬歴史記念館見学研修
新居浜ひうちライオンズクラブ共催、新居浜南高校情報科学部生徒 8名によるガイド

ウ とっておきの新居浜ジュニア検定 平成21年10月30日(土)

児童24名受検 新居浜商工会議所との共催
受検者全員が合格し、新居浜こども博士の認定証をもらった

(4) 「こころのことばコンクール」の実施

新居浜中央ライオンズクラブとの共催事業。夏休み期間中の課題として小中学生を対象に募集した。子どもたちが日頃感じていることを正直に綴ってもらい、大人がその言葉に向き合うことで、子どもの気持ちに少しでも近づくことができればとの思いで実施した。発表会の後には基調講演(講師：高宮敏光/枚方第3中学校教師)が行われた。

応募総数 小学生 264作品 中学生 330作品 合計 594作品

受賞発表式 平成21年12月26日(土) 13:30～16:00

場所 市民文化センター中ホール 参加者 350人

(5) 「子ども見守り隊」活動の拡充

平成17年度に結成され、各地区において様々な形態で活動している「子ども見守り隊」活動の、情報交換・先進事例紹介等のため、次の事業を実施した。

子ども見守り活動情報交換・講習会

子ども見守り活動代表者、小・中学校長、小・中PTA会長、公民館長ら、約100人が出席し、平成21年8月29日(土)に開催。香川大学 清國祐二教授による「学校支援ボランティアの基礎」と題した講義を行い、また参加者それぞれの立場からの意見発表、今後の活動の方策等についての意見交換を行った。

7. 学校体育施設開放の利用状況

- 開放校 小学校 17校 中学校 10校
- 照明設備使用料（運動場 710円、体育館 200円、武道場 100円）

(単位：人)

区分 年度 学校名	運 動 場			体 育 館 等		
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
新 居 浜 小	7,239	10,145	11,075	11,553	15,777	13,369
宮 西 小	10,864	11,598	11,348	7,091	7,709	7,608
金 子 小	9,162	5,494	5,022	9,771	11,173	10,940
金 栄 小	3,631	3,515	3,219	17,888	18,173	16,614
高 津 小	9,922	10,787	11,861	16,309	14,289	14,920
浮 島 小	6,080	6,196	5,858	7,257	7,666	5,218
惣 開 小	6,085	5,755	5,037	7,820	7,050	8,115
若 宮 小	3,101	2,491	2,997	7,877	9,215	6,900
垣 生 小	7,492	5,923	5,786	8,122	7,741	7,264
神 郷 小	15,127	15,456	13,982	16,298	17,064	14,932
多 喜 浜 小	6,234	6,322	4,722	12,357	12,299	9,960
泉 川 小	10,466	10,096	8,087	11,569	10,858	9,749
中 萩 小	13,202	12,579	14,185	25,065	27,429	30,533
船 木 小	12,194	11,906	12,341	16,953	18,811	18,838
大 生 院 小	5,716	6,151	5,830	6,379	8,449	8,099
角 野 小	8,366	7,873	9,057	15,495	15,136	14,614
別 子 小・中	0	0	0	422	741	669
東 中	2,428	2,228	1,964	9,941	12,156	11,825
西 中	1,189	1,061	1,227	5,860	4,901	4,988
南 中	2,689	2,365	1,681	8,729	8,196	7,847
北 中	2,036	2,046	1,794	13,668	11,833	11,583
泉 川 中	0	0	0	12,295	12,716	13,828
中 萩 中	2,881	2,438	2,131	8,029	8,261	8,895
船 木 中	2,784	2,364	1,849	6,507	6,377	6,619
大 生 院 中	3,571	1,631	1,583	4,302	5,102	3,408
角 野 中	2,208	2,191	1,770	11,852	12,080	11,189
川 東 中	2,377	2,492	2,822	10,039	10,386	9,481
計	157,044	151,103	147,228	289,448	301,588	288,005

8. 公民館事業報告

新居浜公民館

(1) 平成21年度の公民館活動の概要（重点事業）

◎ 夢・ロマン・感動を求めて

1. 学校・家庭・地域を結ぶ青少年健全育成と見守り隊の推進
2. 生涯学習の活性化と推進
3. 三世代交流を活かした地域文化の伝承活動とリーダーの育成
4. 小学生・中学生の居場所づくりと交流

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数
				男	女	
公民館 生涯 学習 事業	家庭教育講座	小学校PTA	H21. 6. 4～H22. 2.22	14.0		142
	女性講座	校区内女性	H21. 5.30～H22. 1.19	18.0	4	209
	高齢者講座	校区内高齢者	H21. 6.17～H22. 2.17	5.0	18	22
	男の料理教室	校区内男性	H21. 8. 5	2.5		15
	餅つき・しめ縄づくり等	校区住民	H21.12.19	4.0		157
	親子絵画教室	小・中学生親子	H21. 8. 9	3.0		11
	スポーツ健康教室	校区住民	H21. 6.29～H21. 9. 7	4.0		18
いきいきプラン推進事業		校区住民	H21. 7.18～H22. 1.31	33.0		1,139
校区 行事	校区文化祭（芸能祭）	校区住民	H21.11.7～H21.11.8			1,300
	校区運動会	校区住民	H21. 5.17			1,000
その他						

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 事業名 小・中学生料理教室



年4回、新居浜小学生・北中学生が料理教室に参加し、貴重な体験をすることができた。

(イ) 事業名 パソコン教室



新居浜高専の生徒を講師に迎え、校区在住の小学生、高齢者等を対象にパソコン教室を開催した。

(4) 平成21年度事業の反省及び今後の課題

(ア) 学級生の固定化・高齢化が目立っている。新規学級生の募集について、PR方法を考える。

講師についても、地域に根ざした様々なジャンルの講師の育成及び発掘を目指していきたい。

(イ) 各種団体のみならず公民館使用サークルにも協力を仰ぎ、より多くの住民が公民館活動に参加できる体制を整える必要がある。

(ウ) 学級生に家庭をもっている人が多いため、年間を通じての学習活動の展開が難しい。今後は参加しやすい時間などを検討し、学級生の拡大（特に父親の参加）を図りたい。

口屋跡記念公民館

(1) 平成21年度の公民館活動の概要（重点事業）

～心触れ合う、住みよい地域づくりをめざして～

1. 豊かな心を育てる生涯学習の充実
2. 青少年の健全育成
3. 社会教育関係団体相互の連携・交流
4. 人権・同和教育の推進
5. 生涯スポーツの振興、生活文化活動の育成

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延 べ 参加者数	
				男	女		
公民館 生涯 学習 事業	家庭教育講座	小学校 P T A	H21. 5.28～H22. 3. 4	18	6	73	97
	女性講座	女 性	H21. 6. 8～H22. 3.12	25	7	181	192
	高齢者講座	高 齢 者	H21. 5.21～H22. 3.16	25	84	169	287
	生活文化講座	小学生・保護者	H21. 7.26	16	4	17	50
	スポーツ健康教室	校区住民	H21. 6.29～H22. 2. 9	15	43	45	118
	三世代交流福祉もちつき大会	校区住民	H22. 1.30	4	60	90	210
校区 行事	三世代交流大運動会	校区住民	H21. 5.17		350	350	900
	文 化 祭	校区住民	H21.11.15		515	515	1,150
その他							

(3) 特色ある事業紹介



三世代交流福祉もちつき大会

1月30日、毎年恒例の「三世代交流福祉もちつき大会」を実施しました。今年から、お餅の代わりに赤飯を独居老人宅へ配ることにしました。核家族で育つ子供達には地域行事への参加を通じて三世代が触れ合える貴重な交流の時間になったと思います。出来上がった赤飯に子供達が心をこめて書いた手紙を添えて、75歳以上の独居高齢者宅を訪問しました。毎年心待ちにしているお年寄りとの触れ合いを通じて人との関わり方の大切さを肌で感じる貴重な体験が出来たと思います。



紙ひこうき作り

もちつきと並行して行われる竹トンボ作りは、今年から紙ひこうき作りになりました。老人会の指導のもと、子供達は一生懸命紙ひこうきを作りました。自分のオリジナリティ豊かな作品を完成させたことへの充実感、そしてうまく飛んだ時の達成感にみんな満足そうでした。このような地域が一体となる「三世代交流福祉もちつき大会」は各種団体及び地域住民の連帯感につながり、子供達の健全育成及び地域の活性化のためにも大切な行事だと思います。

(4) 平成21年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 地域一体となった生涯学習の、より一層の充実に取り組む。
- (イ) 各種団体との連携を密にし、地域の活性化を図る。
- (ウ) ボランティア活動等を通し、地域の福祉増進を図る。
- (エ) 各種団体・地域住民と連携を図り、安心・安全のまちづくりの実現を目指す。

金子公民館

(1) 平成21年度の公民館活動の概要（重点事業）

～やさしい公民館～

1. 生涯学習の推進と生涯スポーツの推進
2. 諸団体との協力体制の強化
3. 青少年健全育成をめざした地域社会での心豊かな人間の育成
4. 公民館建設推進委員会(実行委員会)の活動推進
5. 地域主導型公民館活動の推進
6. 入間市金子公民館との交流事業の充実

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館 生涯 学習 事業	家庭教育講座	小学生及び保護者	H21. 5.11～H22. 1.26	13.0	51	410	461
	高齢者講座	高齢者	H21. 6. 5～H22. 2. 8	24.5	128	176	304
	文化教養講座	一般	H21. 7.30～H21.12. 2	15.0	19	53	72
	スポーツ健康教室	一般	H21. 6. 7～H21. 6.21	6.0	34	20	54
	ふれあい教室	児童及び一般	H21.12.27	7.0	43	32	75
	乳幼児講座	乳幼児及び保護者	H21. 5.11～H22. 2.26	42.5	86	292	378
放課後子ども教室推進事業		児童及び一般	H21. 5. 1～H22. 3.27	100.0	10	10	1,000
いきいきプラン推進事業 (入間市児童交流)		小・中・高生	H21. 8.21	6.0	28	23	51
いきいきプラン推進事業 (宿泊研修)		小学生4～6年	H21. 8.21～H21. 8.22	25.0	31	28	59
校区 行事	ラブ金子ふるさと夏まつり	地区住民	H21. 7.25	4.0	680	770	1,450
	校区文化祭	地区住民	H21.11. 2	6.0	882	1,206	2,088
その他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 乳幼児講座



核家族化が進む現代においては、子育ての悩みを一人で抱え奮闘している母親世代が少なくない。子育て中の母親が楽しみながら子供の育て方、しつけ等について学習したり、疲労・ストレス解消・癒しの場として情報交流するなど、幅広い教養が身につけられる場として開設している。

(イ) ラブ金子ふるさと夏まつり



一宮神社の宮の市を再現し、昔を懐かしむと共に地域手作りの夏まつりを開催している。今回で18回を迎えるラブ金子ふるさと夏まつりでは校庭のやぐらを囲んで浴衣姿の婦人やはっぴ姿の小学生が「小女郎たぬきおどり」を踊り、また、子どもたち手作りのまといや山車なども繰り出した。心に残る校区あげての三世代が交流した夏まつりが実施された。

(4) 平成21年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 地域住民主体の生涯学習の推進
- (イ) 新しい人材の発掘とリーダーの養成
- (ウ) 学校、関係機関および各種団体の連携と円滑な事業の推進
- (エ) 他地域との交流事業の推進

金栄公民館

(1) 平成21年度の公民館活動の概要（重点事業）

～地域と共に歩む公民館を目指して～

1. 事業の企画・運営への住民の参画促進
2. 地域の絆を深め連携を図る
3. 安全・安心の校区づくりと見守りボランティアの推進
4. 自主防災組織の充実と意識の向上

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	高齢者講座	高齢者	H21. 5.25～H22. 3. 1	16.4	141	254	395
	婦人講座	婦人	H21. 5.25～H22. 3. 1	22.0	0	174	174
	家庭教育講座	小学生を持つ親	H21. 5.25～H22. 3. 1	10.5	1	72	73
	文化講座	一般	H21. 7.23～H22. 3.11	12.0	4	47	51
	料理講座	一般	H21. 9.27～H22. 3.13	7.0	8	37	45
	環境美化講座	一般	H21. 4. 3～H22. 3.18	72.0	0	365	365
	部活動推進事業	一般	H21. 4. 6～H22. 3.19	34.9	189	240	450
	いきいきプラン事業	一般	H21. 8. 8～H22. 3. 7		639	968	1,607
	放課後子ども教室推進事業	小学生	H21. 6. 3～H22. 3. 3	50.5	131	222	993
校区行事	校区文化祭	一般	H21. 11. 8		540	750	1,500
	校区運動会	一般	H21. 5. 17		230	220	600
	盆踊り大会	一般	H21. 8. 16		200	280	600
その他							

(3) 特色ある事業紹介

平成21年度の事業は、地域が一体となって、青少年健全育成、地域福祉の充実、安全安心の校区づくりを目標に事業を行った。

(ア) 環境保護実施活動

E M菌を使った「ボカシ」作り、生ごみの減量化、ごみステーションの美化に努め、環境問題に取り組んでいる。また、金栄大橋や公民館内の花植え活動も行っている。



(イ) 男性料理教室



毎年、男女共同参画週間にあわせ、男性料理教室を開催。

子ども達や女性も一緒になり交流を深めながら料理を作る楽しみ、味わう喜びを感じることができた。

(4) 平成21年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 地域子ども教室の充実
- (イ) 見守り隊への支援
- (ウ) 自主防災組織の充実と意識の向上（安全安心のまちづくり）

高津公民館

(1) 平成21年度の公民館活動の概要（重点目標）

～住民が主体的に携わる公民館を目指して～

1. 住民の自治能力の向上に努める
2. 住民が自ら考え行動する生涯学習の推進
3. 学校、家庭、地域が一体となった青少年の健全育成
4. 地域の連帯を図る三世代交流とふれあい活動の充実
5. 人権・同和教育の推進

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公 民 館 生 涯 学 習 事 業	女 性 セ ミ ナ ー	女 性	H21. 6.11～H22. 2.12	20	7	220	227
	明 治 大 学	高 齢 者	H21. 5.21～H22. 2.25	24	44	76	837
	健 康 講 座	一 般	H21. 10. 25	8	46	56	102
	健 康 ウ ォ ー キ ン グ	一 般	H21. 10. 24	9.5	14	31	45
	ス ポ ー ツ 健 康 教 室	一 般	H21. 6. 7～H21. 6.13	6	40	30	70
	い っ き い っ き プ ラ ン 推 進 事 業	一 般	H21. 4.18～H21.10. 4		799	1,279	2,078
	放 課 後 子 ども 教 室 推 進 事 業	児 童 ・ 一 般	H21. 5.30～H22. 3.13	64			1,360
校 区 行 事	校 区 文 化 祭	一 般	H21. 11. 8		1,049	1,192	2,241
そ の 他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) れんげ祭り



ネイチャーゲーム(草花ビンゴ)

子供達に自然体験の場を提供しようと地元より農作地を借り受け、れんげ畑を作った。れんげを使った花輪作りやネイチャーゲーム(草花ビンゴ)、ファッションショーなどの催しを行った。今回で8回目の開催であったが、幼児、小学生とその家族等、多数の参加者で賑わい、楽しいひとときを過ごした。

(イ) たかつ納涼夏祭り



たかつ納涼夏祭り

夏の一大イベントとして定着し、大勢の人で賑わう納涼夏祭り。夏祭りの目玉として、すっかり定着したお化け屋敷。入口には長蛇の列ができる盛況ぶりであった。このほか、盆踊り、地域団体による各種模擬店、ビンゴゲーム大会などを通して地域の人達がふれあい、楽しいひとときを過ごした。

(4) 平成21年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 地域住民の学習関心、学習要求に応じた魅力ある学習プログラムを取り入れ、生涯学習の一層の浸透を図る。
- (イ) 世代交流事業、ふれあい活動を充実させ、地域住民の交流の輪を広げる。
- (ウ) 小・中学校、PTA、愛護班等、各種団体と連携して、青少年の健全育成を図る事業を充実させる。

浮島公民館

(1) 平成21年度の公民館活動の概要（重点事業）

～地域の誰からも親しまれる公民館に～

1. 地域が一体となった青少年の健全育成に努める
2. 誰もが気軽に参加できる各種事業の推進
3. 「安全・安心の校区づくり」を目指し、校区内諸団体との連携強化

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	家庭教育講座	小学生を持つ親	H21. 5.25～H21.11. 5	16	110	139	345
	婦人講座	校区婦人	H21. 6. 4～H22. 2.13	16	39	122	182
	高齢者講座	校区高齢者	H21. 5. 9～H21.12.22	16	106	72	224
	門松・七草	校区住民	H21.12.17～H22. 1. 7	8	91	63	213
	男性料理教室	校区高齢者	H21. 5. 8～H22. 2.26	22	195	22	217
	スポーツ健康教室	校区住民	H21. 6.24～H21. 6.26	6	52	12	70
校区行事	校区文化祭	校区住民	H21. 11. 1		230	530	840
	校区運動会	校区住民	H21. 9. 27		350	200	740
その他	まもるくんパトロール		H21. 4. 1～H22. 3.31		—	—	1,600

(3) 特色ある事業紹介

(ア) あいさつ励行運動



あいさつ看板作り

浮島公民館では、昭和60年から青少年健全育成、挨拶を通じて明るいまちづくりを推進することを目的に、地域が一体となって「あいさつ運動」を展開している。

小学生が考案した標語を記入した「あいさつ看板」を作成・設置し、校区内に掲示している。長年親しまれている看板は地域のシンボルの一つとなっている。

あいさつを通じて心が通い合い、地域の連帯感を広げるきっかけができています。

(イ) 門松作り



門松作り

正月の伝統的な飾り付けである門松であるが、最近は飾り付けをする家庭等も減り、見る機会も少なくなっている。門松を竹等の材料採取から制作・設置まで全ての過程を地域住民で実施している。地域住民で実施することで、住民同士の交流や地域の伝統継承につながっている。

校区内施設に設置した門松は、地域住民から好評を得ている。

(4) 平成21年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 住民主体の活動を目指し、公民館活動の担い手となる人の確保に努める。
- (イ) 地域の多様化するニーズを把握し、ニーズに沿った学習情報の提供・講座を進める。
- (ウ) 「安全・安心のまちづくり」に向け、校区内諸団体と連携、活動充実に努める。

惣開公民館

(1) 平成21年度の公民館活動の概要（重点事業）

～どこまでも住民主役の公民館を目指して～

1. 事業の企画・立案への住民の参画促進（公民館協力会の設置）
2. 地域資源を活かしたまちづくり
3. 学校支援地域本部事業への取組
4. 積極的に地域へ出向く活動の推進（出前事業の実施）

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実 施 期 間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延 べ 参加者数	
				男	女		
公 民 館 生 涯 学 習 事 業	高 齢 者 講 座	高 齢 者	H21. 5.28 ~ H22. 1.15	14.5	83	74	254
	婦 人 講 座	婦 人・一 般	H21. 6.19 ~ H22. 1. 7	27.0	47	190	256
	乳 幼 児 学 級	乳幼児をもつ親	H21. 6.20 ~ H22. 2.10	8	11	199	211
	生 活 文 化 講 座	一 般	H21. 6.29 ~ H21.12. 7	20	26	140	247
	トライアングルそうびらき	校 区 住 民	H21. 7.25 ~ H22. 3. 6	8	203	341	1,011
校 区 行 事							
そ の 他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 学校支援地域本部事業への取り組み

「みんなで支える学校 みんなで育てるこども」を合言葉に、学校支援ボランティアが活動している。昨年度は、放課後見守り活動、あじさいの移植、校外授業安全見守り活動、英語授業の補助、算数セトリサイクル活動など、新しい活動にも取り組んでいる。算数セトリサイクル活動は、学校の備品と



して児童へ貸し出す方式をとれば、将来的には保護者が毎年買わなくても済むようになり、経済的かつ環境にやさしい。

今後、学校・PTA・老人会等地域の各団体と連携を図り、将来を担う子ども達を中心に、学校・家庭・地域が互いに手をつなぎ合って活動していくことを目標に今年度も様々な活動に取り組んでいきたい。

(イ) 卒業記念もちつき大会 (H22.3.6)



小学校6年生の卒業を記念して、毎年恒例で開催している。

PTAや社会福祉協議会、婦人会、地域の高齢者などがボランティアで参加し、小学校時代のよき思い出をつくるとともに、古き良き日本の伝統文化にふれ、三世代交流が図られた。

婦人部手作りの赤飯に、6年生の手紙が添えられ、校区内の独居高齢者に配られた。

(4) 平成21年度事業の反省及び今後の課題

(ア) 世代間の交流のある講座の推進

(イ) 魅力があり、だれもが気軽に参加できる講座の開設

(ウ) 地域住民に対する生涯学習への認識と啓発（特に青年層）による新規参加者の増加

若宮公民館

(1) 平成21年度の公民館活動の概要（重点事業）

～さらなる地域協働をめざして～

1. 生涯学習事業による地域融合と連携の推進
2. 自主防災計画への参画
3. 人権・同和教育の推進とお茶の間人権教育懇談会の拡充
4. 生涯スポーツの振興と健康づくり運動の充実

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実 施 期 間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延 べ 参加者数	
				男	女		
公 民 館 生 涯 学 習 事 業	総 合 講 座	校 区 住 民	H21. 5.21 ~ H22. 3. 3	120.5	159	545	704
いきいきプラン推進事業	校 区 住 民	H21. 5.22 ~ H22. 2. 1	17.5	420	424	844	
校 区 行 事	校 区 文 化 祭	校 区 住 民	H21. 11. 1	5.5	425	495	920
そ の 他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 若宮校区地域防災スクールモデル事業

消防庁が平成21年度から新たに進める施策である「地域防災スクール」に若宮校区が選定されました。



今年は地域挙げての防災講習・防災訓練等4つの事業を実施しました。防災訓練では消防署員・金子消防団員のご指導・ご協力を得て、放水訓練・煙体験・炊き出し・バケツリレーも行われました。

地域全体で防災訓練を繰り返すことによって、コミュニケーションを図り、信頼関係を築き、いざという時には地域が一体となって防災に取り組んでいけるように頑張っていきたいと思えます。

(イ) ワッハハ体操



昨年に引き続き開催しました人気の講座「ワッハハ体操」です。

「笑い」に「ヨガの呼吸法」などを組み合わせ合わせたエクササイズで、笑顔で脳が刺激され気分がよくなり、プラスエネルギーを発生して、ますます健康になります。リラックス効果も得られ、精神的に落ち着いたと参加者のみなさんもニコニコ笑顔です。

(4) 平成21年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 更に魅力ある講座を企画し、幅広い地域の人々の参加を目指す。
- (イ) 地域住民の知識提供や新しく参加をすることが容易に出来るような募集方法を導入する。
- (ウ) 地域・学校・公民館の連携を深め、積極的に情報交換を行っていく。

垣生公民館

(1) 平成21年度の公民館活動の概要（重点事業）

～地域と共に歩む公民館～

1. 地域住民に親しまれ支えられる公民館づくり
2. 自ら学ぶ生涯学習の推進
3. 各種団体・機関との連携強化
4. 生活文化活動の振興
5. 安全で住みたい垣生づくり

(2) 実施事業一覧表

	学級講座事業名	対象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数
					男	女	
公民館生涯学習事業	家庭教育講座 (家庭教育コース)	小学生及びその保護者	H21. 6.18～H22. 3.14	11	96	133	229
	婦人講座 (婦人コース)	婦人	H21. 4.26～H22. 3. 5	25	111	431	542
	高齢者講座 (高齢者コース)	高齢者	H21. 6. 4～H22. 2.20	31	65	158	223
	ふるさと文化講座 (文化コース)	小学3～6年生及び一般	H21. 9.16～H21.12.23	6	148	137	285
	成人講座	成人男女	H21. 5.31～H22. 2.18	21	264	56	320
	パソコン講座	小学5～6年生及び一般	H21. 7.28～H21. 7.31	16	32	28	60
	スポーツ健康教室	校区住民	H21. 6.15～H22. 2. 8	3	71	40	111
いきいきラン推進事業	稲づくり体験教室	小学5年生	H21. 6. 2～H21. 9.11	2	49	36	85
	イルミネーション ファンタジー	校区住民	H21.12.23	3	130	170	300
校区行事	納涼の夕べ	校区住民	H21. 8.14	3	100	50	250
	敬老会	高齢者	H21. 9.12	3	—	—	200
	校区文化祭	校区住民	H21.11. 3	8	—	—	1,680
	少年式	中学2年生	H22. 2. 7	6	—	—	75
その他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) じょうさ節教室



古くから垣生校区に伝わる郷土芸能「じょうさ節」の保存、伝承を目的に、小学3～6年生を対象に実施した。この踊りは、小学校運動会で披露された。今後とも地域に伝わる数少ない郷土芸能である「じょうさ節」の保存、伝承を続けていきたい。

(イ) イルミネーションファンタジー



垣生公民館及び垣生山を年末年始の間、イルミネーションで装飾する。毎年12月23日にイルミネーション点灯式を行い、そこでカウントダウンイベントや来館者へ豚汁の無料配布を行う。

(4) 平成21年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 公民館運営方針の実現に向け、更に魅力ある講座を展開する。
- (イ) より一層の地域主導を目指し、運営審議会の充実を図る。
- (ウ) 地域・学校・家庭がより連携し、青少年健全育成に取り組む。

神郷公民館

(1) 平成21年度の公民館活動の概要（重点事業）

家庭・学校・地域の連帯強化を図り、一人ひとりが大切にされる、安全・安心で住みよい地域づくりを目指す。

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	(家庭教育) 家庭教育講座	児童を持つ親	H21. 6.26 ~ H22. 1.15	12.0	40	131	171
	婦 人 講 座	婦 人	H21. 5.18 ~ H22. 1.25	28.5	0	206	206
	(高齢者講座) 老人大学	高 齢 者	H21. 6.15 ~ H21.11.30	31.5	340	288	628
	乳幼児期家庭づくり教室	乳幼児を持つ親	H21. 6. 6 ~ H22. 2.17	18.0	144	347	491
	三世代交流事業	一般・子供	H21. 7. 4 ~ H21.12. 5	13.0			199
	いきいきプラン推進事業	一 般	H21. 8. 8	4			2,100
校区行事	校 区 運 動 会	一 般	H21. 5.17	6.5			990
	校 区 夏 祭 り	一 般	H21. 8. 8	4			2,100
	校 区 文 化 祭	一 般	H21.11. 8	6			3,150
その他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 神郷史情

神郷民謡「神郷史情」は神郷の誰もが親しみ、心のよりどころとなるように作られた唄である。一番から六番まであり、神郷各ブロックの地名や、特徴を盛り込んでいる。覚えやすい振り付けで年代を問わず踊れるようにしている。



校区夏祭りにて



神郷史情のハッピー

(イ) うどん作り体験



校区にあるうどん店さんの協力によってうどん作りの体験をした。

小学生の親子に毎回人気のある講座で、不揃いな麺に一喜一憂しながら茹で上がりを楽しみにし、おいしくいただいた。貴重な体験ができ、親子交流も図れた。

(4) 平成21年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) どの事業もみんなで計画し、より多くの校区住民の参加を目指す。
- (イ) 各自治会、諸団体の自治能力の育成強化を図る。
- (ウ) 学校・公民館・地域の連携を一層深める。
- (エ) 神郷史情をより多くの校区住民の方々に知っていただき、保存・伝承していきたい。

多喜浜公民館

(1) 平成21年度の公民館活動の概要（重点事業）

～笑顔にあふれ、元気の出る公民館を目指して～

1. 潤いと生きがいのある安全・安心なふるさとづくりの推進
2. 世代間の交流、人材の発掘
3. 学校・家庭・地域が一体となった青少年の健全育成
4. 郷土の伝統文化の継承と郷土意識の向上
5. 人権・同和教育の推進

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数
				男	女	
公民館生涯学習事業	(高 齢 者) 高 齢 者 大 学	高 齢 者	H21. 6 ~ H22. 2	22.5	190 359 (子ども 12)	561
	(家 庭) 家 庭 教 育 講 座	一 般	H21. 6 ~ H22. 1	23	63 167 (子ども 13)	243
	三 世 代 交 流 事 業	一 般	H21. 7 ~ H22. 2	16	57 77 (子ども 151)	285
	料 理 教 室	一 般	H21. 7 ~ H21.11	12	14 36 (子ども 24)	74
	ス ポ ー ツ 健 康 教 室	一 般	H21. 6.20 ~ H22. 3. 7	8	37 31 (子ども 3)	71
放課後子ども教室推進事業		児童・一般	H21. 6 ~ H22. 3	70	52 255 (子ども 366)	691
いきいきプラン推進事業	環 境 講 座	一 般	H21. 5 ~ H22. 2	12	108 28 (子ども 18)	154
	メタボリックミンドローム 予 防 セ ミ ナ ー	一 般	H21. 9 ~ H22. 3	13	20 133	102
	多喜浜塩田回想録作成講座	一 般				
校 区 行 事	校 区 運 動 会	自 治 会 員	H21. 5.17	7	350 350 (子ども 150)	850
そ の 他	青少年健全育成団体連絡協議会	一 般	H21. 7	4	20 30	50

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 多喜浜塩田

別子銅山とほぼ同時期(江戸時代の中頃元禄時代)に生まれた塩田は、新居浜の発展を支え、昭和30年代まで多喜浜の住民とともにあった。廃田以降、人々の記憶から忘れ去られつつある多喜浜塩田を後世に継承していこうという声が地域から高まり、住民が主導してその伝承活動に努めている。今やらなければ手遅れになる活動を地道に重ねて



いくこととし、塩田の在りし日を知るお年寄りには思い出を語り、未来を担う子ども達に多喜浜塩田の歴史文化を正しく伝える取り組みをしている。主な事業内容は、“ソルティ多喜浜”を活用した塩づくり体験学習、多喜浜塩田学習(VTR学習・資料室学習)、塩田遺跡めぐり学習、校区文化財塩田ガイドブックの作成、塩田回想録作成などがある。

(イ) 少年の日を祝う会



校区内で「少年の日」を迎える中学2年生を招待し、地域を挙げて祝う「少年の日を祝う会」を開催している。

式では、中学生、保護者、地域住民とが協力し、御祝いのために、紅白のお餅をついた。

また、マグカップに自分の夢や目標を書くポーセラーツを行った。その後記念式典を行い、最後に自治会女性部やPTAが作った昼食を食べながら地域の方々との交流を行った。

(4) 平成21年度事業の反省及び今後の課題

(ア) 世代間の交流(20代・30代の活性化)

(イ) 地域住民の自主性を生かせる学習内容の選択

大島公民館

(1) 平成21年度の公民館活動の概要（重点事業）

～地域に根ざした公民館づくり～

1. 生涯学習の拠点として、学習の推進を図る
2. 各種団体との連携と協調・課題の解決
3. 潤いと生きがいのあふれるふるさとづくりの推進
4. 奉仕活動の強化、快適で潤いのあるまちづくりの推進
5. 人権・同和教育の学習、軽スポーツの普及

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館 生涯 学習 事業	家庭教養講座	一 般	H21. 5. 8～H22. 2.25	6	18	6	24
	文化講座	一 般	H21. 5.30～H21.10.23	29	56 子供3	60	119
	教養講座	一 般	H21.12. 8～H22. 3. 3	15	0	25	25
	ふれあい交流	児童・一般	H21. 4.29～H21. 8.23	24	17 子供27	12	56
	とうど祭り	児童・青少年・一般	H21.12.12～H22. 1.11	27	193 子供124	138	455
	手芸講座	児童・一般		24		70 子供3	73
	いきいきプラン推進事業		H21. 5.29～H22. 3.11	23	35 子供5	11	51
校区 行事	文化祭	一 般	H21.11. 8	40	175	25	240
その他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 異年齢交流サマーキャンプ（一泊二日）

小学生・中高生・大学生及び社会人が集い、社会性や自立性や自立心の醸成など、感性豊かで好奇心旺盛な子ども本来の特性を見直すとともに青少年健全育成を目的として実施した。



(朝食風景)



(海岸道路ごみ拾い奉仕活動)

(イ) 白芋づくり・椎茸菌植付体験

休耕地を利用しての大島特産「白芋づくり」や「椎茸菌の植付」をとおり、異年齢の体験交流及び島内外の人達との交流を図った。



(大島特産品「白いもづくり」体験)



(椎茸菌植付)

(4) 平成21年度事業の反省及び今後の課題

(ア) 住民参加による、地域の活性化対策

(イ) 豊かな自然を生かした、大島でしか出来ない交流学习の推進

(ウ) 各種講座の見直し、公民館利用者の拡大を図る

泉川公民館

(1) 平成21年度の公民館活動の概要（重点事業）

～まちづくりの心をつなぐ公民館を目指して～

1. 地域諸団体の連携・協働の推進（まちづくりの協議会の設立）
2. 学校支援地域本部事業への取り組み
3. 地域住民への生涯学習の推進と充実

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館 生涯 学習 事業	(家庭教育) 家庭教育講座	小・中学生を持つ親	H21. 7. 2～H21.11.28	15	5	30	52
	(婦人) 婦人講座	婦人	H21. 5.14～H22. 3.17	28		20	119
	(高齢者) 高齢者講座	高齢者	H21. 5. 7～H22. 2. 5	19	40	30	247
	生活文化講座	一般	H21. 6.26～H22. 2. 4	11	10	50	95
	親子ふれあい講座	児童とその保護者	H21.6～H22.2	4.5	20	40	84
	三世代交流講座	一般	H21.12.17～H22. 1.10	8.5	20	20	779
	スポーツ健康教室	一般	H21. 6.26～H21. 8.22	14	30	30	255
校区 行事	校区運動会	一般	H21. 5. 17	4			1,900
	校区文化祭	一般	H21. 11. 8	8			2,850
その他	とうどさん	一般	H22. 1. 11	4			400

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 放課後子ども教室推進事業（大好き泉川っ子教室）

これまで泉川っ子教室のコーディネーターをしていた校区愛護班が発展的に解消し、まちづくり協議会「子どもの育ちを支える部会」として、従来の縦割りから子どもの育ちの部分に関わっている組織・団体と共に横断的なネットワークを形成した組織として新たに発足した。21年度の主な活動については次のとおりである。子どもたちの体験を重視し、校区で子どもたちの育ちを支えていく、基本的には毎週土曜日の午前中に開催している。

軽スポーツ教室（パタンク、グラウンドゴルフ、ソフトバレーボール、エスキーテニス、スマイルボウリング、ドッジビー）・夢、創造、楽しい工作体験教室・柏餅づくり教室・エコ帽子作成教室・メダルづくり体験教室・川柳教室・囲碁体験教室・郷土芸能体験教室・泉川っ子農園活動体験教室・手話教室・七夕飾り付け教室・野外体験活動（Winnter Muroto 2010 青少年自然の家、心の手紙 in 城川、ふるさと探訪体験教室、ウォークラリー教室）・凧づくり教室・花いっぱい運動への参加・絵手紙教室等々



「子ども達を地域のお客さんにしない活動」として、大人に混じって花の仮植作業中



9/16 泉川感謝祭にてプレゼントするメダルの作成

(イ) 泉川ふるさと塾の開催

泉川公民館に約150名が集まり、「第1回泉川ふるさと塾」が開催した。この「泉川ふるさと塾」は、現在設置を進めているまちづくり協議会の生涯学習部会が企画運営するもので、毎月1～2回、地域の皆さんの暮らしに役立つ内容を設定した。第1回目の講師は、泉川校区出身で、現在経済産業省四国経済産業局長として活躍中の徳増有治氏を迎えての記念講演会を行う。第16回目は閉校式として、夕日でまちおこしをした双海町の若松進一氏を迎え開催した。



第1回目は開校式とあって、150名の参加



第16回目は閉校式で、まちづくりのキーは「楽しいこと、美しいこと、新しいこと」人間牧場主、「まちづくりの新しい風」

(4) 平成21年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 泉川まちづくり協議会の更なる発展
- (イ) まちづくり理念の浸透

中萩公民館

(1) 平成21年度の公民館活動の概要（重点事業）

～住民主役の公民館運営を目指す～

1. 生涯学習・生涯スポーツ活動の推進
2. 青少年健全育成の推進
3. 社会福祉活動の推進
4. 人権・同和教育の推進

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	女性セミナー	女性	H21. 5.27～H22. 3.10	33		100	766
	高齢者セミナー	高齢者	H21. 6. 8～H22. 2. 8	25	60	40	1,056
	男女共同料理教室	校区住民	H21. 6.10～H22. 2.10	24	10	10	96
	スポーツ健康教室	校区住民	H21. 7.22～H21. 8. 7	6	30	20	118
	その他の講座	校区住民	H21.6～H22.3	86.25			2,202
	いきいきプラン推進事業	校区住民	H21.5～H22.3				547
校区行事	校区運動会	校区住民	H21. 5. 17	8			3,500
	校区文化祭	校区住民	H21.11.15	6			4,000
その他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 篠笛教室



この篠笛教室は、地域にすばらしい講師がおり、講座を開いています。伝統文化の一環として毎月1回の練習を行っており、美しい音色の演奏が聴けます。公民館の行事や各地での公演、情報誌等への掲載から静かなブームとなっており、年々メンバーも増えています。

(イ) 水質浄化活動



地域で問題意識の高い環境問題(特に水質浄化)について、環境浄化微生物えひめA I - 2を製造し取り組んでいます。地域の方からも好評で、これからも中萩校区をあげて取り組みます。また、活動を通して、地域がますます一丸となるよう活動の輪を広げます。

(4) 平成21年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 公民館の各事業が、各種団体の積極的な支援と協力により有効に実施することができた。
- (イ) 子育てについて、地域の各種団体と緊密な連携をとりながら、尚一層の充実を図る。
- (ウ) 地域の人々のニーズや実態を把握し、より多くの人々の参加を目指して、魅力ある事業を展開する。

船木公民館

(1) 平成21年度の公民館活動の概要（重点事業）

～安全・安心して快適に暮らせるまちづくり～

1. 青少年の健全育成
2. 心豊かな福祉のまちづくりの推進
3. 生涯学習の推進
4. 人権・同和学習の推進
5. 地域に根ざした親しまれる公民館づくり

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数
				男	女	
公民館生涯学習事業	高齢者講座	高齢者	H21.4～H22.2	17.0	126 (子ども231)	178 535
	総合講座	一般	H21.5～H22.1	46.5	205 (子ども62)	755 1,022
	スポーツ健康教室	一般	H21.6～H21.6	6.0	95 (子ども35)	40 170
いきいきプラン推進事業	地区住民	H21.6～H21.7	8.0	230 (子ども100)	270 600	
校区行事	校区住民運動会	地区住民	H21.5.17			900
	池田池菖蒲まつり	一般	H21.6.7			900
	校区文化祭	地区住民	H21.11.8			2,300
	校区成人式	成人者等	H22.1.3			80
	校区とうど祭り	地区住民	H22.1.17			130
	三世代交流校区徒歩探訪会	地区住民	H22.2.21			272

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 船木ふるさと夏まつり



毎年8月15日に船木ふるさと夏まつりを小学校グラウンドで開催している。

太鼓台を囲んでの盆踊り、太鼓台の運行・差し上げで、お盆で帰省してきた人や地域の人たちで賑わう。

(イ) 三世代交流徒歩探訪



船木校区体育振興会・社会福祉協議会船木支部の共催のもと、270名が山根のえんとつ山を目指して往復約8.8kmのウォーキングを楽しんだ。公民館に戻り、おにぎり・豚汁の昼食を食べた後、豪華景品が当たる大抽選会が行われ、楽しいひとときとなった。

(4) 平成21年度事業の反省及び今後の課題

(ア) 子どもの参加者が減少している。

(イ) 事業がマンネリ化しているため、今後新しい事業の展開が必要である。

大生院公民館

(1) 平成21年度の公民館活動の概要（重点事業）

～地域住民が集まり、共に進む公民館～

1. 事業の企画・運営の住民参画を通して、人材の育成・発掘を図る
2. 自然という地域資源を活かした特色ある事業の推進
3. 放課後子ども教室推進事業への取り組み
4. 自治会各種団体等と連携した安心・安全の地域づくりの推進

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	くらしのセミナー	希望者一般 児童・保護者	H21. 5.29～H22. 2.18	20	32	183	215
	がくしゅうセミナー	希望者一般 児童・保護者	H21. 5.27～H22. 1.25	6	35	78	113
	つなげるセミナー	希望者一般 児童・保護者	H21. 5. 5～H22. 2.10	15	296 (子ども 391)	305	992
	子育てセミナー	希望者一般 児童・保護者	H21. 5.12～H22. 2. 9	16	56 (子ども 143)	103	302
	スポーツ健康教室	希望者一般 児童・保護者	H21. 6.14～H21. 8.30	4	60 (子ども 20)	60	140
	いきいきプラン推進事業	希望者一般 児童・保護者	H21. 4.19～H21. 8.30	42	113 (子ども 318)	103	534
	放課後子ども教室推進事業	希望者一般 児童・保護者	H21. 4～H22. 3	82	77 (子ども 1,189)	132	1,398
校区行事	校区運動会	校区住民	H21. 5.17	7	300 (子ども 150)	300	750
	校区文化祭	校区住民	H21.11. 8	9	450 (子ども 200)	450	1,100
その他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 歩いてゆく大野山ツアー



今年で2回目になる自然体験ツアーを実施した。

午前には昼食場所まで歩いた後、マイ箸作りや散策を通して参加者それぞれが環境問題について考えた。昼食後は銚子の滝コースと大野山の山奥にある名木を觀賞するコースに分かれての活動になった。中でもツアー最終地点にある巨木・コガノキは見る者すべてを魅了する素晴らしい名木である。このような雄大な自然に出会い、触れることで大生院の素晴らしさを改めて感じることができた。

(イ) 近藤篤山の孝道を訪ねて



大生院に縁のある伊予聖人・近藤篤山の足跡を訪ねて、伊予小松町の近藤篤山邸から大生院公民館までの道程(約15km)を歩いた。最年少の小学2年生男子を含む小学生4名も完歩し、公民館に着いて食べたぜんざいは格段の味であった。

平成12年に発足したこの行事も11周年を迎え、今年は小松公民館と交流し西条史談会重松氏と温芳図書館元館長石丸氏による講話があり有意義であった。

(4) 平成21年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 各種団体が一体となって取り組む事業は、参加者も多く感動を与え好評であった。より一層の充実した活動を推進する。
- (イ) 地域住民が主体性をもって活動できるような魅力ある学習内容を取り入れる。

角野公民館

(1) 平成21年度の公民館活動の概要（重点事業）

～共に学び・話し・喜び合える地域づくりを目指して～

1. 思いやる心を育てる生涯学習を推進する地域づくり
2. 伝統文化の継承と郷土愛を育てる地域づくり
3. 学社融合で青少年健全育成、安全で安心の地域づくり
4. 自分達で命を守る防災組織の確立を図る地域づくり
5. 三世代交流や人と自然の調和、健康で笑顔あふれる地域づくり

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	合 同 セ ミ ナ ー (三 世 代 交 流)	子ども～高齢者	H21. 5.22～H22. 2. 4	17	823	896	1,719
	女 性 セ ミ ナ ー	女 性	H21. 6.11～H22. 1.25	18	3	86	89
	高 齢 者 セ ミ ナ ー	高 齢 者	H21. 6.23～H21.11.25	19	135	235	370
	家 庭 教 育 セ ミ ナ ー	幼・小・中の 子どもと保護者	H21. 6.16～H21.11.14	13	58	119	177
	いきいきプラン推進事業	校区住民	H21.6～H22.2	144	1,680	2,035	3,715
校区行事	町 民 大 運 動 会	校区住民	H21. 5. 17	8	825	825	1,650
	す み の 夏 ま つ り	校区住民	H21. 7. 19	5	850	950	1,800
	文 化 祭	校区住民	H21. 11. 8	8	1,200	1,250	2,450
	芸 能 祭	校区住民	H21. 11. 14	8	185	195	380
その他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) すみの夏まつり（ちびっこ相撲）



別子銅山300年の歴史と伝統文化を「別子音頭」にのせて、後世に永く伝えるため、夏まつりを開催している。

今回も、小学生を対象としたちびっこ相撲からスタートし、踊りや各種団体によるバザーコーナーなど、大勢の人で賑わい、最高の盛り上がりを見せた。

(イ) 角野校区に残る近代化産業遺産めぐり



角野小学校の総合学習授業の一環として、6年生の児童全員で遺産めぐりを行った。

県立新居浜南高等学校情報科学部の部員が遺産めぐりのガイド役を務めてくれた。90人余りの児童を6班に分けて、8人の部員達がそれぞれの班の児童に対して、熱心に近代化遺産の説明を行っていた。

6年生の児童は、とても有意義な時間を過ごすことができた。

(4) 平成21年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 地域住民が主体性をもって活動できるよう魅力ある学習内容を取り入れる。
- (イ) 各種団体を中心に地域の連携を一層深める。
- (ウ) 地域として積極的に青少年健全育成に取り組む。
- (エ) 地域の問題点及び要望等の情報収集を行う。
- (オ) 子育て支援への協力を行う。

別子山公民館

(1) 平成21年度の公民館活動の概要（重点事業）

～地域づくりの拠点として、暖かく温もりのある公民館を目指して～

1. 学校・地域との連携を図り、地域活性化に繋げる
2. 伝統文化の継承と郷土愛の醸成を図る
3. 人権・同和教育の推進
4. 青少年の健全育成を図る
5. 世代間交流の充実強化

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	家庭教育講座	校区住民	H22. 1.12～H22. 2.18	6	11	16	27
	ふれあい交流体験学習	幼児・児童生徒・PTA	H21. 5.17～H21.11. 1	12.5	20	15	35
	教 養 講 座	校区住民	H21. 7.10～H21.10.24	7	13	17	30
	いきいきまちづくり	校区住民	H21. 8.21～H21. 9.13	13	98	125	223
校 区 行 事	秋 季 大 運 動 会	校区住民	H21. 9.13	8			190
	産 業 文 化 祭	校区住民	H21.11. 8	9			400

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 炭焼き体験教室



11月1日(日)、神野さんの簡易炭窯を利用した炭焼き体験教室を開催しました。雨の中での作業でしたが、講師の先生が用意して下さった竹を割る作業から、釜詰め作業、火入れまで行いました。後日の竹炭完成を楽しみに、皆さん一生懸命に作業に取り組みました。

この日は、焼き物に夢中になる良い一日を過ごすことが出来ました。

(イ) 手作り料理教室



2月18日(木)、料理研修室において、手作り料理教室を実施し、今回は早くから事前準備ということでお集まりいただき、調理が本当にスムーズに進みました。

メニューは、手打ちそば、巻きずし、カルピスゼリー等で、皆さん腕を磨きました。

手打ちそばでは、小麦粉などの混ぜもののない十割そばということで、麺は短くちぎれますが、味は最高でした。

巻きずしについても、皆さんめったに作るものがないもので、巻き方次第で三角形になったり、四角形になったりと悪戦苦闘でしたが味は最高で、下準備のおかげで、最高の料理が並びました。

(4) 平成21年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 溢れる自然という地域素材を活用した、体験型学習の推進を図る。
- (イ) 地域住民の生涯学習の推進を図り、人材育成につなげる。
- (ウ) 地域づくりの拠点として、地域課題を検討し、今後の地域発展につなげる。
- (エ) 地域の連携を一層深める。

青少年センターの主な施策と実績

1. 運営協議会

青少年センターの運営に必要な運営方針、重点目標、業務計画、少年補導委員の推薦、青少年の善行表彰の審議等について協議している。

協議会の開催状況（平成21年度）

第1回 平成21年8月26日

第2回 平成22年2月16日

2. 街頭補導

街頭補導は、少年補導委員を中心に活動場所を選んで効果をねらうとともに、計画的・組織的に問題少年、非行少年集団早期発見、早期補導を基本に取り組んでいる。

(1) 実施の状況（平成21年度）

街頭補導回数	従事補導委員延人数	補導した少年延人数
614回	2,722人	36人

(2) 行為別内容（平成21年度）

（単位：人）

区分	児童生徒	その他	計
飲酒喫煙			
怠学・怠業			
盛り場徘徊			
夜遊び			
暴走行為			
ゲームセンター			
無灯火・重乗等	22	7	29
その他	7		7
計	29	7	36

3. 相談活動

国際化、少子化、高齢化、情報化などが進む今日、青少年を取り巻く社会環境も変化し、また、青少年自身の価値観、意識、行動も変容している。

このような社会の中で、保護者をはじめ、学校関係者、地域住民、関係機関等が連携を密にし青少年の健全育成に取り組んでいるが、いじめや非行などが減少しない傾向にある。

この問題解決には、子どもたちの人間性を豊かにし、たくましく生きる力を育成することが必要である。

子どもの非行、いじめなどで悩みをもっている家庭、関係者、青少年自身からも相談を受け、問題の早期解決、予防、生活習慣の改善策等について話し合っって支援をし、必要な場合は関係諸機関とも連絡し、相談、助言、指導を行っている。

ア. 相談の日 毎週月曜日～金曜日 8時30分～17時（祝日・年末年始の休日を除く）

イ. 相談の方法 来所相談・電話相談・招致相談

ウ. 平成21年度少年相談の状況

項目	来所相談	電話相談	招致相談	合計
相談件数	3	8	0	11

○相談対象者

学 識	小 学 生	中 学 生	高 校 生	そ の 他	合 計
相談件数	1	3	2	5	11

○相談内容

相 談 内 容	ぐ 犯 ・ 不 良 行 為	触 刑 罰 法 令 に 依 拠 する 法 令 為 に	そ の 他	合 計
相談件数	0	0	11	11

4. 関係機関・団体との連絡連携

家庭、学校、警察、大型店、関係機関、団体等との連携により問題少年、非行集団少年等の早期発見、早期補導に努めた。

関係機関や団体が催す青少年健全育成、非行防止等の研修会、連絡会等に積極的に参加し、情報の収集、情報交換等に努めた。

5. 青少年善行表彰

青少年の資質の向上を目的に日常生活や行動において善行著しい者について、運営協議会の決定に基づいて学校に出向いて表彰を伝達した。

【善行表彰受賞者（平成21年度）】

高校生 5名

6. 青少年健全育成の活動状況

新居浜市では、7月1日～7月31日の期間を「青少年の非行問題に取り組む強調月間」、11月1日～11月30日の期間を「青少年健全育成強調月間」と定め、青少年健全育成のための活動を展開している。

ア. 青少年健全育成に関する啓発資料の作成と配布

広報紙による啓発と未成年者の飲酒・喫煙防止、不健全図書等販売店への協力依頼のためのチラシ配布

イ. 青少年健全育成に関する標語

各小・中・高校へ標語を募集し、審査の後、表彰した。

最優秀(2点)、優秀(5点)、入賞(13点)作品は、広報誌に掲載及び強調月間中、ポスターを作成し、小・中・高校、公民館、市役所等に掲示し、啓発に努めた。

最優秀作品

- おかあさん ぼくをいっぱい しててね
- 大丈夫 あなたの居場所は ここにある

高津小 1年 近藤 哲弘
川東中 3年 山内 里桜

優秀作品

- 「ごめんなさい」言える気もちが ゆう気だよ
- どうしたの きづかう心で 友達いっぱい
- がんばって！ みんなはきみを 見ているよ
- おはようと 声がとびかう 朝の道
- 思い出せ 自分の夢と 家族の笑顔

中萩小 3年 吉村 優汰
神郷小 4年 越智 晴生
西中 2年 真鍋 吉広
船木中 2年 渡部 康信
南高 3年 曾我部 真菜

学校教育課の主な施策と実績

平成21年度の重点目標を基礎的・基本的な自校の確実な定着を図り、「生きる力」の基となる、確かな学力と豊かな心、健やかな体の育成をめざし、家庭や地域社会との連携を深めながら、個性を生かす特色ある学校教育の充実に努める。また、安全管理の徹底を図り、健やかな学習環境の整備に努めるとして、前年度の反省を活かし、調和のとれた教育課程の編成と実施に努めた。また、地域に根ざした開かれた学校経営に努めるとともに、創意を生かした特色ある学校づくりをめざし、その改善・充実に努めた。

夢を育む学校づくり

小学校14校が「夢広がる学校づくり推進事業」に取り組み、特色ある学校づくりに成果が見られた。

生徒指導

最重要課題として「いじめ・不登校を生まない楽しい学校づくり」を掲げ、校長を中心に全教職員が一致協力し、全力を尽してその防止・解決に努めた。不登校対策検討委員会・生徒指導委員会と関係機関との連携を図り、実態に即した活動を実施した。

昨年度に引き続き本年度も、教育委員会、各学校及び青少年の健全育成団体との連携を図るため、「教育懇談会」を中学校区別に実施した。

各学校と「あすなる教室」との連携を深め、進路相談会や研修会を実施した。

人権・同和教育

校区別人権・同和教育懇談会開催事業として、基礎研修、学級・学年別研修及び地区別懇談会の三本立で実施した。地区別懇談会は、中学校区ごとに運営委員会を開催して取り組み、小・中学校、保護者、行政、地域住民が協力する取組が定着してきた。

国際・情報化

3名のALTと小学校英語指導員との連携により、生きた英語教育の充実に努めることができた。また、市内全小・中学校がホームページを開設している。

1. 教職員研修の推進

研修内容の3本柱として、「特色ある学校づくりの推進と学習指導の充実」「人権・同和教育の充実」「生徒指導の徹底」を挙げ、次のとおり研修に努めた。

(1) 重点目標

豊かな人間性や生きる力の育成

(2) 最重要課題

いじめや不登校を生まない楽しい学校づくり

(3) 研修の内容

① 特色ある学校づくりの推進と学習指導の充実

ア 基礎的・基本的事項を確実に身につけ、個性を生かす学習指導の充実と評価方法の確立に努める。

イ 児童生徒や地域の実態等を十分に踏まえ、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する。

ウ 豊かな体験を通して、道徳的実践力の育成と情操教育の充実に努める。

エ 学校図書館や教育機器(コンピュータ等)の活用による指導法の改善に努める。

オ 体験的・問題解決的な学習を重視し、ティームティーチングや少人数による授業の実施等、多様な学習指導の工夫に努める。

カ 授業研究、事例研究等の研究を通して、「生きる力」を育てる実践的指導力の向上を図る。

② 人権・同和教育の充実

- ア 相互に認め合い、戒め合い、支え合う仲間意識を育て、いじめ等を生まない集団づくりに努める。
- イ 家庭・地域・学校の連携をより深め、人権思想の啓発と高揚を図る。
- ウ 困難な条件のもとにある児童生徒の教育条件を整備し、学力の向上と進路保障の体制を整える。
- エ 差別の現実を正しくとらえ、差別を解消する視点を明確にし、問題解決への実践力を身につける
同和問題学習の推進に努める。
- オ 小・中学校の連携を図りながら、教職員一人一人の同和教育観の確立と同和問題解決の力量を高
める。

③ 生徒指導の徹底

- ア いじめ・不登校・非行の問題について、校長を中心に全教職員が一致協力し、全力を尽くしてそ
の防止・解決に努める。
- イ 学習指導と生徒指導の一体化を図り、一人一人のよさを認め、可能性を伸ばすよう指導の改善に
努める。
- ウ 教職員と児童生徒、保護者との信頼関係を確立し、積極的な生徒指導に努める。
- エ 児童生徒や保護者に対する教育相談を充実し、温かい人間関係のなかで、児童生徒理解に努める。
- オ 学校と家庭・地域社会・関係諸機関等との連携を密にし、協力体制の一層の充実を図る。

(4) 研修の日程と協議内容

ア 小・中学校長研修会

- 4月13日 東予教育事務所 平成21年度基本方針の説明
新居浜市教育委員会 平成21年度基本方針の説明
平成21年度 校長研修会計画

- 11月24日 「学校教育の中で子どもたちの人権をどう守っていくか」
講師 高津章人
演題 差別の現実に学ぶ

- 2月26日 「学校経営の反省と今後の教育に望むこと」

イ 小・中学校教頭研修会

- 5月29日 「家庭・地域の教育力を生かした特色ある学校づくりのために、教頭としてどのように取
り組んでいるか。」
「教職員の組織の活性化を図るために、教頭としてどのように取り組んでいるか。」
- 8月18日 「確かな学力の定着と向上を図る学習指導の改善を進めるために、教頭としてどのよう
に取り組んでいるか。」
「いじめ・不登校を生まない楽しい学校づくりのために、教頭としてどのように取り組ん
でいるか。」

ウ 小・中学校教務主任研修会

- 5月12日 「新学習指導要領実施に伴う移行措置期間の開始に当たり、自校における教育活動を充実
させるために、教務主任としてどのように取り組んでいるか。」
- 8月27日 「学校教育課の最重要課題である「いじめや不登校を生まない楽しい学校づくり」のために、
教務主任としてどのように取り組んでいるか。」
「確かな学力の定着と向上のために、教務主任としてどのように取り組んでいるか。」

エ 小・中学校生徒指導主事研修会（連絡協議会）

- 4月30日 「ワークショップ研修「思春期のライフスキル教育」プログラム」
- 8月17日 「校内・校外生活のきまりについて」
- 2月18日 「スキルアップ研修 いじめ・不登校の現状について」

オ 交通安全指導担当者研修会

- 4月17日 「自校の交通安全対策について」

カ 人権・同和教育主任研修会

- 4月28日 5月22日 7月27日 8月25日 1月22日 2月18日

平成21年度人権・同和教育の推進について

- ・ 校区别人権・同和教育懇談会の取り組みについて
- ・ 地区别人権・同和教育研究協議会の取り組みについて
- ・ 新居浜市小中学校人権・同和教育研究大会の取り組みについて
- ・ 人権作文の取り組みについて
- ・ 共通教材について
- ・ 平成21年度の人権・同和教育の推進の反省と今後の課題について

キ 教科・教科外研修会（新居浜市教育研究所中間発表会と兼ねる）

6月23日(火) 教科研修会において授業研究を行った。

11月25日(水) 教科外研修会において授業研究を行った。

ク 新居浜市小・中学校人権・同和教育研究大会の開催

平成21年11月18日(水)

小・中学校同日開催とし、小・中の交流を深めた。

【研究主題】 「差別の現実から深く学び、同和問題について正しい認識を深め、全教育活動をとおして差別をしない、差別に負けない、差別を許さない児童生徒を育てる教育実践はどうかあればよいか。」

小学校	〔会場〕	A群 宮西小学校・大生院小学校	B群 新居浜小学校・多喜浜小学校
		C群 浮島小学校・惣開小学校	D群 金栄小学校・若宮小学校
中学校	〔会場〕	A群 西中学校・大生院中学校	B群 北中学校
		C群 中萩中学校	

2. 教育研究所の歩み

18期の3年次(最終年度)として、1年次・2年次の研究成果をもとに、「教科研究」を中心に授業実践を通じた研究に努めた。各教科の「基礎・基本(読み、書き、計算等)の定着」を含む「確かな学力の向上」を重点とし、各種研修会との連携を図った。

教育研究所員については、18期において次の体制に変更し、充実を図った。

- ① 教科・教科外研修会の授業者が兼ねる。
- ② 小学校6校、中学校4校の各学校の研修主任とする。
- ③ 原則1年とし再任を妨げない。
- ④ 18期教育研究所の期間は、平成19年4月～22年3月(3年間)とする。
- ⑤ 研究校は毎年小学校1/3校、中学校1/3校とし、輪番で研究を行う。

研究成果を、研究紀要にまとめるとともに、各学校へCD-ROMとして提供し、研究成果の共有を図った。

【主な活動】

- 5/11(月) 第1回 社会科副読本編集委員会
- 5/23(金) 第1回 教育研究所員会
- 7/31(金) 第2回 社会科副読本編集委員会
- 1/28(木) 第3回 社会科副読本編集委員会

3. 適応指導教室(あすなろ教室)の歩み

不登校児童・生徒の数が全国的にも、また新居浜市においても増加の傾向にあることから、平成5年9月に青少年センターが旧図書館の一階に移転したのを機会に、同年10月から青少年センター内に「適応指導教室」を設置した。当初は、中学校生徒の受入れのみで始まったが、学校教育課所管になった平成10年度から、児童の受入れも開始した。

〔入級児童・生徒数〕

年 度	人 数 (名)	備 考
平成 11 年度	23	うち 児童 2 名
平成 12 年度	31	
平成 13 年度	22	うち 児童 1 名
平成 14 年度	11	うち 児童 1 名
平成 15 年度	13	うち 児童 1 名
平成 16 年度	12	うち 児童 1 名
平成 17 年度	23	うち 児童 3 名
平成 18 年度	23	
平成 19 年度	34	うち 児童 4 名
平成 20 年度	16	うち 児童 2 名
平成 21 年度	23	うち 児童 4 名

4. 教育における国際化への対応

(1) A L T (外国語指導助手) による訪問指導

新居浜市では、総務省・文部科学省及び外務省の協力で行っている「JETプログラム」(語学指導を行う外国青年招致事業)の事業目的に則りA L T (外国語指導助手)として、3名を招致した。

ア 趣 旨

新居浜市各中学校の英語担当教員及び生徒に、A L Tによる生きた英語に接する機会を提供し、本市の英語教育の充実発展を図り、合わせて国際理解教育推進の一助とする。

イ 訪問期間

平成21年4月(1学期初め)～平成22年3月(3学期末)

ウ 訪問(派遣)方法

訪問日は、月曜日から金曜日までとする。1校への訪問期間は原則として、1週間を単位とし、市内11中学校を2名が順次指導訪問する。また、市内17小学校を1名が順次指導訪問する。

エ A L Tの職務

- (ア) 英語教師の授業補助(ティームティーチング)
- (イ) 英語担当の教員の研修(現職教育)
- (ウ) 英語クラブ等課外活動の指導
- (エ) 教材作成の援助
- (オ) その他、学校長に指示された職務

オ 成 果

「A L Tとのふれあいや授業を通して、発音やスピーチ能力が高まり、英語に関心をもつ生徒が増えた。」とか、「自分の英語力を試そうとする生徒が増え、コミュニケーション能力が育ってきている。」等の学校からの報告がある。このようなA L Tとのティームティーチングによる授業を通して生きた本場の英語を体験させ、学ぶ楽しさと国際理解を深めることができた。

(2) 第20回新居浜市中学生英語スピーチコンテストの開催

英語によるコミュニケーションや表現に興味を持たせ、社会の国際化に対応できる生徒を育成することをねらいに、新居浜市中学生英語スピーチコンテストが、市内英語教科会の協力のもとで開催された。

- ア 主 催 新居浜市教育委員会 新居浜ライオンズクラブ
- イ 日 時 平成21年9月24日(木) 14:00～16:20
- ウ 会 場 新居浜市市民文化センター 中ホール
- エ 弁 士 11名
- オ 題 材 自由(5分以内)

(3) 小学校英語指導員による訪問指導

英語指導員が市内の全小学校を訪問指導し、「英語で話そう科」や総合的な学習の時間などを活用して、小学生の英語活動や英会話学習、国際理解教育の指導に当たっている。

5. 中学生による国際交流事業

(1) 趣 旨

21世紀を担う中学生が国際交流を通して、その国の文化・経済・生活習慣・人情等を理解して、友好親善の絆を結ぶとともに、国際的視野の拡大を図り、国際感覚を磨き、さらには本市の活性化に通じる諸活動を推進するため、昭和61年度から中高生を中心に海外派遣研修事業を実施しているが、新居浜市国際交流推進委員会の審議を経て、平成19年度から中学生海外派遣事業としてアメリカ合衆国フランクリン市へと派遣することになった。

(2) 実施状況

年度	区分	訪問国(都市)	名 称	日 程	訪 問 者
61		中国 (泰安・済南・ 德州)	日中友好の翼 ニイハマ訪中団	7/23～7/31	市長、教育委員、 市議会議員、教師等 11人 中高生 20人
62		東南アジア (シンガポール・ バンコク)	東南アジア 友好のかけ橋 '87団	7/23～7/29	団長(教育長) 教師等 6人 中高生 25人
63		韓国	'88日韓友好団	8/1～8/8	団長(教育長) 教師等 6人 中高生 30人
元		アメリカ (ロサンゼルス)	太平洋横断 夢の使節 '89団	7/30～8/8	団長(助役) 教師等 6人 中高生 30人
2		オーストラリア (シドニー・ メルボルン)	Hello. Australia 希望とふれあい '90	7/26～8/3	団長(教育委員長) 教師等 6人 中高生 30人
3		オーストラリア (シドニー・ メルボルン)	Friendship with Australians 青春・発見・感動 '91	7/25～8/1	団長(教育委員長) 教師等 8人 中高生 30人
4		オーストラリア (シドニー・ メルボルン)	Good day with Aussie '92	7/27～8/3	団長(収入役) 教師等 8人 中高生 30人
5		オーストラリア (シドニー・ メルボルン)	A good will mission to Australia '93	7/29～8/5	団長(教育委員長) 教師等 7人 中高生 25人
6		オーストラリア (シドニー・ メルボルン)	Jump into the life of Australia '94	7/28～8/4	団長(教育委員長) 教師等 7人 中高生 25人
7		オーストラリア (シドニー・ メルボルン)	Let's make wonderful friendships in Australia '95	7/26～8/3	団長(助役) 教師等 6人 中高生 25人

年度	区分	訪問国(都市)	名 称	日 程	訪 問 者
8		オーストラリア (シドニー・ キャンベラ)	Let's go to Australia to find the same smiles!'96 — 同じ笑顔を探して —	7/29 ~ 8/6	団長(教育委員長) 教師等 7人 中高生 25人
9		オーストラリア (シドニー・ キャンベラ)	Making new friends in the land of the Southrn Cross — 南十字星の下で 友情を誓って —	7/28 ~ 8/5	団長(教育委員長) 教師等 5人 中高生 25人
10		オーストラリア (シドニー・ キャンベラ)	Put our Hearts Together into One — 深いきずなをこの一時で —	7/27 ~ 8/4	団長(市長) 教師等 6人 中高生 25人
11		オーストラリア (シドニー・ キャンベラ)	In Australia, Let's Shine Together!1999 ☆ — みんな輝いて —	7/26 ~ 8/3	団長(教育委員長) 教師等 5人 中高生 25人
12		オーストラリア (シドニー・ キャンベラ)	Spread Your Wings. Let's Go To A New Age — 翔け 未来へ —	7/26 ~ 8/3	団長(教育委員長) 教師等 5人 中高生 25人
13		オーストラリア (シドニー・ キャンベラ)	Building Bridges. Let's Make Borderless Countres. — 国境をこえて… —	7/26 ~ 8/3	団長(教育委員) 教師等 5人 中高生 25人
14		韓国(ソウル)	韓国訪問団友好新風	8/21 ~ 8/25	団長(教育長) 教師等 6人 中高生 45人
15		中 止			
16		韓国(ソウル)	「日韓友好輝団'04」 — 輝く自分を見つけて —	8/9 ~ 8/13	団長(教育委員長) 教師等 6人 中高生 45人
17		韓国(ソウル)	「日韓栄光親善団'05」 — 全ての隔たりを越えて —	8/8 ~ 8/12	団長(教育委員長) 教師等 6人 中高生 45人
18		韓国(ソウル)	「日韓新世代交流団'06」 — 未来へ生かすこの時を —	8/1 ~ 8/6	団長(中学校長会長) 教師等 6人 中高生 41人
19		アメリカ合衆国 ウィスコンシン州 (フランクリン市)	Dream Chaser 2007 — 笑顔は世界の共通語 —	10/31 ~ 11/9	代表 指導主幹 教師等 2人 中学生 20人
20		アメリカ合衆国 ウィスコンシン州 (フランクリン市)	Let's Make Friends 2008 — 国境を越えた仲間づくり —	10/28 ~ 11/7	代表 指導主幹 教師等 2人 中学生 20人
21		中 止			

6. 奨学金等

(1) 新居浜市入学準備金貸付制度

【貸付対象及び資格】

入学準備金貸付金は、高等学校又は高等専門学校に入学しようとする者の保護者で、入学準備金の調達が困難なものについて、次の各号に該当するものに貸し付ける。

- ア 本市に住所を有し、引き続き2年以上居住している者
- イ 高等学校又は高等専門学校への入学が確実である者の保護者

【基金の額】

基金の総額は350万円とし、毎年度予算の範囲内で積み立てるものとする。

【貸付金額】

入学準備金の貸付金の額は、高等学校又は高等専門学校に入学しようとする者1人につき50,000円とする。

【貸付条件】

入学準備金の貸付条件は、次の各号に定めるところによる。

- ア 無利子とする。
- イ 貸付期間は、3年以内とする。
- ウ 貸付金の償還は、定額割賦を原則とする。

【償還期間】

貸付金の償還期間は、貸付金を貸付けた月から起算して5月据え置き31月内に月賦償還とする。

【貸付状況】

年 度	貸付者(人)	貸付額(円)	年 度	貸付者(人)	貸付額(円)
10	0	0	16	0	0
11	0	0	17	0	0
12	1	50,000	18	0	0
13	1	50,000	19	0	0
14	1	50,000	20	1	50,000
15	0	0	21	1	50,000

(2) 新居浜市奨学資金貸付制度

【貸付けを受ける者の条件】

奨学資金の貸付けを受ける者は、3年以上本市に在住する者の子弟であって、高等学校、高等専門学校、大学または専修学校(専門課程)に在学し、その学資の支弁が困難であり、次の各号に該当する者でなければならない。

- ア 学業が優秀で性行の善良な者
- イ 身体が健康な者
- ウ 他の育英または奨学等の趣旨による学資の給与または貸与を受けていない者

【基金の額】

基金の総額は、1億3,400万円とする。

【貸付金額】

奨学資金の貸付額は、次の区分による。

- ア 高等学校の生徒は、卒業まで毎月8,000円
- イ 高等専門学校の学生は、1年から3年まで毎月10,000円
4年から5年まで毎月18,000円
- ウ 大学(短期大学を含む)または専修学校(専門課程)の学生は、卒業まで毎月26,000円

【返還方法】

奨学資金の貸付けを受けた者は、卒業後満1年後から15年間以内に無利子で月賦、半年賦または年賦によって返還しなければならない。

【貸付状況】

(単位：円)

年度	高等学校		高等専門学校		大 学		計	
	人数	貸付額	人数	貸付額	人数	貸付額	人数	貸付額
10	2	120,000	0	0	28	7,722,000	30	7,842,000
11	0	0	0	0	22	6,942,000	22	6,942,000
12	0	0	0	0	21	6,630,000	21	6,630,000
13	0	0	0	0	23	7,176,000	23	7,176,000
14	3	288,000	0	0	26	7,956,000	29	8,244,000
15	3	288,000	1	120,000	29	8,736,000	33	9,144,000
16	3	288,000	0	0	24	7,488,000	27	7,776,000
17	1	96,000	0	0	25	7,800,000	26	7,896,000
18	1	96,000	0	0	20	6,240,000	21	6,336,000
19	2	192,000	0	0	17	5,304,000	19	5,496,000
20	1	96,000	0	0	11	3,432,000	12	3,528,000
21	4	384,000	1	216,000	11	3,432,000	16	4,032,000

(3) 新居浜市青野記念奨学資金貸付制度

【貸付け及び給付の条件】

奨学資金の貸付け及び給付を受けることのできる者は、3年以上本市に在住する者の子弟であって、新たに大学(修業年限4年以上)へ入学した者で、その学資の支弁が困難であり、かつ、次の各号に該当するものとする。

ア 学業が優秀で性行が善良な者

イ 身体の健康な者

ウ 他の育英または奨学等の趣旨による学資の給与もしくは貸与を受けていない者

【基金の額】

基金の額は、現金7,000万円とする。

【貸付・給付金額】

奨学資金の貸付け及び給付の額は、1人月額32,000円とし、うち16,000円は貸付金、16,000円は給付金とする。(平成5年度以前決定した奨学資金の貸付及び給付の額は、1人月額20,000円とし、うち10,000円は貸付金、10,000円は給付金である。)

【貸付・給付期間】

奨学資金の貸付け及び給付をする期間は、4年を限度とする。

【返還方法】

奨学資金の貸付け及び給付を受けた者は、卒業後1年を経過した日の属する月から15年以内に無利子で月賦、半年賦または年賦によって貸付金を返還しなければならない。

【貸付・給付状況】

(単位：円)

年度	区分	大 学		備 考
		貸付者(人)	貸付額	
10		4	1,536,000	うち給付金 768,000
11		5	1,920,000	うち給付金 960,000
12		5	1,920,000	うち給付金 960,000
13		4	1,536,000	うち給付金 768,000
14		4	1,536,000	うち給付金 768,000
15		4	1,536,000	うち給付金 768,000
16		3	1,152,000	うち給付金 576,000
17		4	1,536,000	うち給付金 768,000
18		4	1,536,000	うち給付金 768,000
19		4	1,536,000	うち給付金 768,000
20		4	1,536,000	うち給付金 768,000
21		4	1,536,000	うち給付金 768,000

(4) 新居浜市特別奨学資金貸付制度

【貸付け及び給付の条件】

奨学資金の貸付け及び給付を受けることのできる者は、3年以上本市に在住するものの子弟であって、大学院（修士課程、博士課程）に在学する者又は海外の大学に在学する者で、次の各号に該当するものとする。

- ア 学業が優秀で中正妥当な性格で特に研究熱心な者
- イ 留学生は、高等学校卒業で30歳未満の者
- ウ 学資が乏しく修学困難な者
- エ 身体が健康な者
- オ 他の育英または奨学等の趣旨による学資の給与もしくは貸与を受けていない者

【貸付・給付金額】

奨学資金の貸付け及び給付の額は、1人月額30,000円とし、うち20,000円は貸付金、10,000円は給付金とする。

【貸付・給付期間】

奨学資金の貸付け及び給付をする期間は、5年を限度とする。ただし、修士課程及び留学生は2年とする。

【返還方法】

奨学資金の貸付け及び給付を受けた者は、卒業後1年を経過した日の属する月から10年以内に無利子で半年賦又は年賦によって貸付金を返還しなければならない。

【貸付・給付の状況】

(単位：円)

年度	区分		備 考
	大学院・留学生		
	貸付者(人)	貸付額	
10	2	720,000	うち給付金 240,000
11	0	0	うち給付金 0
12	2	720,000	うち給付金 240,000
13	4	1,440,000	うち給付金 480,000
14	4	1,440,000	うち給付金 480,000
15	3	1,080,000	うち給付金 360,000
16	1	360,000	うち給付金 120,000
17	1	360,000	うち給付金 120,000
18	3	1,080,000	うち給付金 360,000
19	1	360,000	うち給付金 120,000
20	0	0	うち給付金 0
21	2	720,000	うち給付金 240,000

7. 新居浜市寺尾音楽教育振興基金

【設 置】

故 寺尾貞子氏の遺志を継がれた遺族の寄附金により学校音楽教育の振興を図ることを目的として、新居浜市小・中学校音楽教育振興会が行う事業の経費に充てるため、平成元年度に設置した。

【基金の額】

基金の額は、現金1,000万円とする。

【学校音楽教育振興資金】

学校音楽教育振興資金は、次の各号に掲げる事業を行う新居浜市小・中学校音楽振興会に補助する。

- ア 学校音楽教育における教職員の資質向上のための研修事業
- イ 特に、学校音楽教育発展に貢献し、その功績が顕著な者の表彰
- ウ その他新居浜市小・中学校音楽教育振興会が行う事業で教育委員会が承認する事業

【運用収益の処理】

基金の運用から生ずる収益は、一般会計歳入歳出予算に計上して、学校音楽教育振興資金に充てるものとする。

教職員の研修に関する事業

ア NHK全国学校音楽コンクール課題曲及び自由曲の指導についての研修

平成21年7月15日(火)、16日(水)、17日(木) 市民文化センター大ホール

講師 山本光博先生

平成21年7月23日(水)、24日(木) 市民文化センター大ホール

講師 原ひとみ先生

イ 小学校金管バンド講習会

平成21年8月23日(土) リーガロイヤルホテル

講師 秋月晃一先生 ほか4名

8. 新居浜市工藤交通災害遺児修学基金

【設置】

故 工藤圓治氏の寄附金により、交通災害遺児に対する修学援助を図ることを目的として平成5年度に設置した。

【基金の額】

基金の額は、1,000万円とする。

【修学援助】

交通災害遺児（義務教育就学中の児童及び生徒）に対し、図書券又は文具券を支給

【支給状況】

(単位：人)

年度	小学校			中学校			計
	対象者	図書券	文具券	対象者	図書券	文具券	
15	11	9	2	5	5	0	16人 48,000円
16	10	8	2	9	9	0	19人 57,000円
17	10	10	0	8	8	0	18人 54,000円
18	10	10	0	4	4	0	14人 42,000円
19	6	6	0	7	6	1	13人 39,000円
20	6	5	1	4	4	0	10人 30,000円
21	3	3	0	7	7	0	10人 30,000円

9. 就学援助制度

【趣旨】

この制度は、学校教育法第19条に掲げる就学援助の趣旨に沿って学齢児童又は学齢生徒の保護者に対して必要な援助を行う制度である。同条には「経済的理由によって、就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対しては、市町村は、必要な援助を与えなければならない。」と規定されている。

すなわち、その子女に義務教育を受けさせるための経費が経済的理由で負担できず就学困難と認められる場合に市が必要な援助をするという趣旨である。

【援助の対象】

援助を受けることのできる者は、新居浜市に住所を有し、小学校又は中学校に在学する児童生徒の保護者で生活保護法第6条第2項に規定する要保護者及び要保護者に準ずる程度に困窮している者

【就学援助の種類】

学校給食費、通学費、修学旅行費、校外活動費(宿泊を伴わないもの)、校外活動費(宿泊を伴うもの)、学用品購入費、新入学児童・生徒学用品費等、通学用品購入費

【就学援助の状況】

(単位：円)

年度	区分	小 学 校		中 学 校		計	
		対象者	援 助 金	対象者	援 助 金	対象者	援 助 金
11		169	9,361,260	101	7,502,556	270	16,863,816
12		233	14,068,139	116	6,894,837	349	20,962,976
13		289	17,534,678	138	12,125,730	427	29,660,408
14		333	19,477,509	170	14,548,616	503	34,026,125
15		375	22,774,376	189	15,289,085	564	38,063,461
16		422	23,717,398	207	16,507,050	629	40,224,448
17		476	27,028,561	219	17,453,354	695	44,481,915
18		541	30,263,504	236	20,125,180	777	50,388,684
19		528	29,736,266	272	21,867,494	800	51,603,760
20		550	31,268,587	284	23,944,412	834	55,212,999
21		568	32,112,257	297	23,958,257	865	56,070,514

10. 特別支援教育就学奨励費

【目 的】

市町村が特別支援学級に就学する児童または生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、特別支援学級への就学のため必要な援助をし、もって特別支援教育の振興に資することを目的としている。

【対 象】

市内の小学校及び中学校の特別支援学級に就学する児童又は生徒の保護者

【就学奨励の種類】

学校給食費、通学費、職場実習交通費、交流学習交通費、修学旅行費、校外活動費(宿泊を伴わないもの)、校外活動費(宿泊を伴うもの)、学用品購入費、新入学児童・生徒学用品費等、通学用品購入等

【就学奨励の状況】

年度	区分	小 学 校		中 学 校		計	
		対象者	奨 励 金	対象者	奨 励 金	対象者	奨 励 金
14		36	1,144,827	17	710,075	53	1,854,902
15		42	1,319,556	11	378,775	53	1,698,331
16		36	1,080,939	8	335,512	44	1,416,451
17		37	1,113,729	11	457,135	48	1,570,864
18		40	1,085,946	12	502,556	52	1,588,502
19		38	1,059,076	17	529,097	55	1,588,173
20		37	1,075,878	15	601,833	52	1,677,711
21		37	1,019,641	21	766,194	58	1,785,835

11. 幼稚園就園奨励事業

【目的】

幼稚園教育の振興に資するため、国の補助を受け、幼稚園に就園する3歳児、4歳児及び5歳児の保護者の所得に応じた経済的負担の軽減と公私立幼稚園間の保護者負担の格差是正のため就園奨励に努めている。

【補助金の交付状況】

区分		年度	15	16	17	18	19	20	21
対象園児 (人)	市立		5	8	4	3	9	7	5
	私立		948	962	965	916	893	851	852
	(計)		953	970	969	919	902	858	857
補助金額 (減免額) (千円)	市立		100	160	75	48	164	134	98
	私立		35,305	35,517	34,483	32,597	31,846	29,479	29,795
	(計)		35,405	35,677	34,558	32,645	32,010	29,613	29,893

【平成21年度所得階層別内訳】

(単位：円)

	所得階層区分	補助(減免)単価 (年額)	対象園児	補助金額 (減免額)
市立	市民税所得割非課税世帯 (生活保護世帯を含む。)	20,000	5	98,000
私立	市民税非課税世帯 (生活保護世帯を含む。)	90,000	32	2,782,500
	市民税所得割非課税世帯	70,000	27	1,890,000
	市民税所得割課税額 183,000円以下	32,000	793	25,121,900
	計		852	29,794,400
合計			857	29,892,400

12. 私学助成

就学前教育の充実を図るため、私立幼稚園の運営に対し助成を行っている。

9園 4,685,250円

13. 学校保健

(1) 学校職員・児童生徒の健康診断の拡充

近年、飽食の時代になり成人に多く見られている病気(生活習慣病)が児童生徒にも多く発生している。そこで、検診機会の少ない児童生徒に対し、集団検診を実施することで早期発見・早期治療に努める。また、教職員においても各種検診を実施している。

(2) 学校保健委員会の推進

心身共に健康でたくましく生きる児童生徒の育成に向け、学校・地域社会・家庭との連携を深め、自ら積極的に健康づくりに取り組む。

昭和60年度から市内小・中1校ずつ指定校を置き、学校保健委員会を設立し、学校保健委員会の充実と有効活用に努めている。

(3) 健康・安全教育の推進

児童生徒が健康でなければ楽しい学校生活は送れない。そこで疾病の早期発見・早期治療に努めるとともに、交通安全、学校内の災害発生防止に向け、健康・安全教育を推進している。

(4) 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度加入促進

日本スポーツ振興センター災害共済給付制度へは、原則全員加入している。

体位測定表

(平成21年度)

		人 数	身長 (cm)	体重 (kg)	座高 (cm)	
			平 均	平 均	平 均	
幼 稚 園	4 歳	男	47	103.5	16.6	58.8
		女	33	103.1	16.3	58.3
	5 歳	男	50	110.1	19.4	62.3
		女	45	109.0	19.0	61.8
小 学 生	6 歳	男	588	116.3	21.3	65.0
		女	539	115.7	21.3	64.8
	7 歳	男	620	122.2	23.8	67.8
		女	605	121.1	23.3	67.2
	8 歳	男	604	127.5	26.7	70.1
		女	590	127.2	26.3	70.1
	9 歳	男	600	133.6	30.7	72.9
		女	630	133.6	30.0	72.9
	10 歳	男	638	138.0	33.4	74.4
		女	602	140.2	34.1	76.0
	11 歳	男	604	144.6	38.0	77.5
		女	638	145.9	38.2	78.9
中 学 生	12 歳	男	586	152.0	43.4	80.6
		女	586	151.6	43.6	82.0
	13 歳	男	560	159.3	48.9	84.6
		女	557	154.4	46.9	83.4
	14 歳	男	631	165.1	55.1	87.9
		女	517	155.8	50.2	84.3

歯科検診成績

(平成21年度)

区 分	検 査 人 員	む し 歯		その他歯・口腔 疾患異常者数
		処置完了者	未処置ある者	
幼 稚 園	175 人	77 人	62 人	17 人
小 学 校	6,968	2,066	2,990	457
中 学 校	3,379	1,122	1,116	392
計	10,522	3,265	4,168	866

脊柱側弯症検診

(平成21年度)

区 分	検 査 人 員	一次検診異常者数
小 学 校	1,161 人	27 人
中 学 校	1,113	60
計	2,274	87

- 検査対象は小学校5年生、中学校1年生全員
モアレ写真撮影による（一次検診）

血液検査結果

(平成21年度)

区 分	検 査 人 員	一次検診異常者数	二次検診異常者数
小 学 校	1,388 人	529 人	75 人
中 学 校	1,264	370	37
計	2,652	899	112

- 検査対象者は小学校4年生、中学校1年生全員
(小学校5年生、中学校2年生で昨年異常だった者の再検査を含む。)

14. 学校体育活動の推進

学校体育団体育成と体育行事の充実推進

学校体育の推進を図る新居浜市小学校体育連盟、新居浜市中学校体育連盟においては、充実した事業計画のもとに的確な運営を行い、多くの実績をあげた。

【新居浜市小学校体育連盟】

体育活動を通しての児童の健全育成については、新居浜市水泳記録会・新居浜市陸上記録会・親善球技大会を中心として実施した。記録会においては、多くの児童が自己記録を更新するための継続した練習を行い、能力及び体力の向上に大きく貢献した。また、親善球技大会では、サッカーの技能を高めるとともに、スポーツの楽しさや学級のチームワークを育成することにも大きく役立った。

【新居浜市中学校体育連盟】

各部各種目ともに活発な推進活動が行われ全体的に成果が上がっている。

公式大会として市長旗争奪新居浜市中学校選手権大会、新居浜市中学校総合体育大会、新居浜市中学校新人体育大会を開催し、活動及び指導内容が向上し対外的にも力を発揮している。中学校駅伝大会においては、角野中学校の男子が2年連続で全国大会に出場した。

行事实績

新居浜市小学校体育連盟

小学校教職員ソフトボール大会	5 / 9	河川敷ソフトボール場	
小学校教職員バレーボール大会	6 / 13	市民体育館他	400 人
小学校体育実技講習会	6 / 11・8 / 20・11 / 20	山根運動公園屋内プール他	100 人
小学校水泳記録会	7 / 22	垣生小・中萩小	400 人
小学校陸上記録会	10 / 21	河川敷陸上競技場	400 人
小学校親善球技大会	2 / 3	各小学校（会場）	600 人

新居浜市中学校体育連盟

市長旗争奪中学校選手権大会	4 / 25・26・29	市営野球場他	1,400 人
中学校教職員ソフトボール大会	6 / 27	河川敷ソフトボール場	220 人
中学校総合体育大会	6 / 2・3・6	市営野球場他	2,300 人
中学校新人体育大会	10 / 6・7	市営野球場他	2,300 人
中学校駅伝競走大会	11 / 3	河川敷陸上競技場周辺	400 人

15. 人権・同和教育実践の状況

(1) 新居浜市小学校人権・同和教育研究大会

- ア 期 日 平成21年11月18日（水）
 イ 会 場 A群 大生院小学校（低・中学年） 宮西小学校（高学年）
 B群 新居浜小学校（低・中学年） 多喜浜小学校（高学年）
 C群 惣開小学校（低・中学年） 浮島小学校（高学年）
 D群 金栄小学校（低・高学年） 若宮小学校（中学年）

ウ 研究主題

差別の現実から深く学び、同和問題について正しい認識を深め、全教育活動をとおして、差別をしない、差別に負けない、差別を許さない児童を育てる教育実践はどうあればよいか。

エ 研究授業

群	分科会	会 場	教科等	題 材 名
A	低 1年	大生院小学校	道徳	いざづらがき
	中 3年	大生院小学校	道徳	たった一言
	高 6年	宮西小学校	道徳	喜びで迎えられた『解放令』 — 五万日の日のべ —
B	低 1年	新居浜小学校	道徳	くれよんのくろくん
	中 3年	新居浜小学校	道徳	ドッジボール
	高 6年	多喜浜小学校	総合的な 学習の時間	ふるさとを愛する心を育てる ～地域のことを学んで発信しよう～
C	低 1年	惣開小学校	道徳	ともだちっていいな
	中 4年	惣開小学校	道徳	勇気のある行動
	高 6年	浮島小学校	道徳	山の粥
D	低 1年	金栄小学校	道徳	二わのことり
	中 4年	若宮小学校	道徳	ロボットにも心を
	高 5年	金栄小学校	道徳	変わっていくぼくの心

(2) 新居浜市中学校人権・同和教育研究大会

- ア 期 日 平成21年11月18日（水）
 イ 会 場 A群 西中学校（1・3年） 大生院中学校（2年）
 B群 北中学校
 C群 中萩中学校

ウ 研究主題

差別の現実から深く学び、同和問題について正しい認識を深め、全教育活動をとおして、差別をしない、差別に負けない、差別を許さない生徒を育てる教育実践はどうあればよいか。

エ 研究授業

群	分科会	会 場	教科等	題 材 名
A	1年	西中学校	道徳	私にできること
	2年	大生院中学校	学級活動	私たちが生きるために
	3年	西中学校	特別活動	就職差別の解消に向けて
B	1年	北中学校	道徳	ふるさと
	2年	北中学校	道徳	わたしたちにできること
	3年	北中学校	道徳	明日への彩り
C	1年	中萩中学校	道徳	招かれなかったお誕生会
	2年	中萩中学校	道徳	水平社の精神に学ぶ
	3年	中萩中学校	学級活動	差別を解消するために ～全国統一応募用紙～

発達支援課の主な施策と実績

文部科学省の発達障がい早期総合支援モデル事業の指定(2年目)を受けて発達支援の諸事業を展開した。関係諸機関を包括した新居浜市発達支援協議会において、早期からの支援を具現化するために、早期発見、早期支援に向けた連携の在り方、個別の支援計画(サポートファイル「にっこにこ」)の具体的運用方策など、包括的支援システムの構築の基本的な方向性を取りまとめた。また、健康診査時のスクリーニング強化の研究や、臨床心理士等による幼稚園、保育所への巡回相談、早期療育(親子通園事業「ひなたぼっこ」)の開設など早期発見とサポート体制の充実強化に取り組んだ。さらに、発達障がい等の特性の理解や効果的な支援の在り方に関する連続講座、一般市民を対象にした特別支援教育に関する講演会等の開催により、関係職員の専門性、実践力の向上や発達障がい等の理解啓発を図った。

1. 学校特別支援教育支援員の配置

障がいや発達課題のある児童が在籍する市立幼稚園、小・中学校において、生活や学習上の困難を有する児童生徒に対し、生活上の介助や学習指導上の支援を行うために学校特別支援教育支援員を配置し、児童生徒や教員を支援することにより、特別な教育的支援を必要としている児童生徒の学習効果を高め、学校生活へのよりよい適応を図った。

種 別	目 的	人数	配 置 学 校
特別支援学級等指導員	特別支援学級等において、学級運営上特別な教育的支援が必要な状況が発生したり、生徒指導上困難な状況が続いたりするなど学級運営に支障がある学級に特別支援学級指導員を配置し、児童生徒や教員を支援することにより、学級の運営を円滑にすることを目的とする。	小学校 (5人)	宮西・浮島
		中学校 (1人)	西
生活介助員	重度の障がいがある児童生徒、市立幼稚園児が市内の学校・市立幼稚園に在籍し、学校の指導体制の現状では、安全確保や学級運営に重大な困難がある場合、生活介助員を配置し、園児、児童生徒に必要な介助を実施することにより学校生活を円滑にすることを目的とする。	幼稚園 (1人)	神郷
		小学校 (24人)	宮西・泉川・船木・中萩・大生院・角野
		中学校 (12人)	東・西・中萩・大生院
学校支援員	発達障がい等のある児童が在籍する通常学級において、生活や学習上の困難を有する児童に対し、生活上の介助や学習指導上の支援を行うために学校支援員を配置し、児童や教員(担任)を支援することにより、特別な教育的支援を必要としている児童の学習効果を高め、学校生活へのよりよい適応を図ることを目的とする。	小学校 (6人)	新居浜・宮西・金子・金栄・高津・惣開・垣生・神郷・多喜浜・泉川・中萩・大生院・角野

2. 就学指導委員会の開催状況

児童等の心身の障がい並びに発達課題の種類及び程度に応じ必要な調査及び検討を行い、教育上特別な配慮を要する幼児、児童及び生徒について適正な就学指導を行った。

開催回数	判断依頼数
6回	176件

3. 校区外自閉症・情緒障害児学級通学費補助

通学区域外の自閉症・情緒障害児学級に通学する児童生徒にその通学費の一部を補助することで、特別支援教育を推進するとともに保護者の負担軽減を図った。

対象児童生徒数	6人
---------	----

4. 新居浜市発達支援協議会の開催状況

発達支援協議会では、早期発見のためのスクリーニングツールM-CHAT導入に向けての研究、早期支援のための連携方策、発達支援推進体制の整備、就労支援、地域生活支援など、今後の新居浜市の発達支援プロジェクトの基本的な方向性を取りまとめた。

開催日	協議内容
5月22日	早期発見施策（M-CHAT導入）について
10月7日	発達支援推進体制の整備、就労支援、地域生活支援について
10月14日～15日	先進地研修（佐賀県）
12月17日～18日	先進地研修（舞鶴市）
2月3日～4日	先進地研修（東広島市）
2月17日	早期発見、早期支援施策のまとめについて

5. 総合相談

障がいや発達課題のある子どもの育児や発達、就学について保護者の方々が抱えている不安や疑問について相談にのり、適切な支援へつなげていった。また、必要に応じて、学校や園や医療機関と調整を行うなど関係機関との連携を図った。

実施件数と内訳	相談内容
幼児 実件数 94件 延件数 254件 ・ 2歳児 7件 ・ 3歳児 26件 ・ 4歳児 23件 ・ 5歳児 38件	障がい、発達障がい、子ども理解、就学相談、入園相談
小学生 実件数 79件 延件数 360件 ・ 1年生 13件 ・ 2年生 11件 ・ 3年生 15件 ・ 4年生 12件 ・ 5年生 14件 ・ 6年生 14件	障がい、発達障がい、不登校 その他（担任不信、自傷等）
中学生 実件数 38件 延件数 178件 ・ 1年生 16件 ・ 2年生 12件 ・ 3年生 10件	いじめ、障がい、発達障がい、進路相談 その他（場面緘黙等）
高校生 実件数 4件 延件数 66件 成人 実件数 14件	摂食障がい、子どもを愛せない、依存症、対人恐怖

6. 巡回相談の実施状況

保育所、幼稚園、小学校における障がいや発達課題のある子どもの早期発見、発見後の具体的支援方策の協議、相談を通しての現場の教職員のスキルアップ、保護者や関係機関との情報の共有、信頼関係の構築が図られた。

実施件数と内訳	相談形式とその後の経過（重複あり）
保育所：87件 ・ 5歳児 31件 ・ 4歳児 12件 ・ 3歳児 33件 ・ 2歳児 9件 ・ 1歳児 1件 ・ 0歳児 1件	職員研修(*1)27回 個別相談(*2)35件 (その後の経過) ・ 定期相談へ 32件 ・ ことばの教室など関係機関へ 5件 ・ 医療機関等との連携 6件 ・ 就学先への支援の引継ぎ 11件
幼稚園：28件 ・ 5歳児 12件 ・ 4歳児 7件 ・ 3歳児 9件	職員研修 12回 個別相談 17件 (その後の経過) ・ 定期相談へ 10件 ・ 就学先への支援の引継ぎ 6件
小学校：74件 ・ 1年生 8件 ・ 2年生 22件 ・ 3年生 14件 ・ 4年生 16件 ・ 5年生 14件 ・ 6年生 0件	職員研修 17回 個別相談 9件 (その後の経過) ・ 定期相談へ 20件 ・ 医療機関等との連携 5件

*1 職員研修：「園児・児童への支援方法」

*2 個別相談：保護者へのサポート

7. 講演会等の開催状況

講演会や連続講座の開催を通して、障がいや発達課題のある子どもの特性理解や実態把握の方法、具体的な支援の在り方の理解を深め、専門性と実践力を高めることができた。また、発達障がいや特別支援教育に関する地域社会の理解の向上を図った。

(1) 第1回 特別支援教育研修会

- 日 時 平成21年6月21日(日) 10時～15時
- 場 所 新居浜市別子銅山記念図書館 ホール
- 目 的 自閉症スペクトラムの早期発見、早期介入のためのスクリーニングツールについて専門的知識を深め、幼児期及び学童期における適切な支援方策を学ぶ。
- 参加者 講演1 115名(幼稚園教諭、保育士、関係機関職員)
講演2 55名(小・中学校教職員、関係機関職員)
- 内 容 広汎性発達障がいの早期発見から支援まで
- 講 師 国立精神・神経センター精神保健研究所 児童・思春期精神保健部長 神尾 陽子

(2) 第2回 特別支援教育研修会

- 日 時 平成21年8月2日(日) 9時30分～15時15分
- 場 所 新居浜市別子銅山記念図書館 ホール
- 目 的 発達障がいについて理解を深めるとともに、支援を必要とする幼児への気づき、そして適切な支援へのつなぎの具体的方策を習得する。
- 参加者 60名(幼稚園教諭、保育士、関係機関職員)
- 内 容 講演1 「幼児の困り感に寄り添う支援について」
～発達障がい概論・気づき・アセスメント～
講演2 「幼児の困り感に寄り添う支援について」
～事例から学ぶ支援の実際～
- 講 師 鎌倉女子大准教授 富田 久枝

(3) 第3回 特別支援教育研修会

- 日 時 平成21年8月20日(木) 13時30分～15時45分
- 場 所 新居浜市市民文化センター 大ホール
- 目 的 自閉症スペクトラムについて特性理解を深めるとともに、支援を必要としている幼児児童生徒に対し、適切な支援へつなぐことができるようにする。
- 参加者 600名(教職員、幼稚園教諭、保育士、教育福祉関係職員、保護者)
- 内 容 「自閉症圏障がいの脳内情報システムの特徴理解と支援」
- 講 師 松山東雲大学人文科学部准教授 高橋 圭三

(4) 発達支援スキルアップ連続講座(前期)

- 日 時 平成21年7月27日(月)～30日(木) 10時～16時
- 場 所 消防4階コミュニティ防災センター、総合福祉センター
- 目 的 発達障がいの子どもの支援する者が、的確な実態把握の方法や、背景にある機序、具体的な支援の在り方の理解を深め、その専門性と実践力を高める。
- 内 容 発達概論、発達障がいの理解、子どもたちへの支援に向けて ～事例を通して～
- 参加者 保育士・幼稚園教諭・保健師・特別支援コーディネーター及び特別支援学級担任者・適応指導教室職員・スクールソーシャルワーカー等の希望者 43名
- 講 師 愛媛大学教育学部准教授 吉松 靖文
特別支援教育士スーパーバイザー 渡部 徹

(5) 発達支援スキルアップ連続講座(後期)

- 日 時 平成22年1月4日(月)・5日(火)・6日(水)・9日(土) 10時～16時
- 場 所 市役所大会議室、新居浜市総合福祉センター
- 目的・内容は前期と同じ。
- 内 容 幼児・小学生コースと中・高等学校コース 発達障がいの特性理解と支援とペアレントトレーニング
- 参加者 161名

学校給食課の主な施策と実績

1. 学校給食の意義

- (1) 児童生徒に栄養のバランスのとれた食事を提供することにより児童生徒の健康の増進、体位の向上を図り、又、これらを通して日常における正しい食習慣を身につける。
- (2) 事前の準備、後片づけを通して児童生徒は大きな生活体験を持ち、共同生活の基本的態度を身につける。
- (3) 食事を共にすることにより、教師と児童生徒、児童生徒相互の心のふれ合いの場を作り、好ましい人間関係の育成を図る。

2. 学校給食の運営等

各調理場の施設・設備の修繕、改善、更新等を適宜に行うとともに、安全で新鮮な物資の納入に努めた。また、学校給食会理事会、学校栄養職員会及び各専門部会を開催し、円滑な学校給食の運営を図った。

学校給食センター及び高津共同調理場を対象とした共同調理場運営委員会を開催し、共同調理場の円滑な運営を図った。

3. 学校給食の充実等

地元の食材を使った郷土料理などの実施やより身近に実感を持って地域の産業、文化等の理解を深めることのできる地元農産物等の利用に努めた。

中学校給食の喫食率は、平成21年度86%と前年度に比べ1ポイント向上した。

4. 主な主催行事

- (1) 学校給食研修会
平成21年7月23日(木) 於) 女性総合センター
〔内容〕 研究発表「おいしかったよ。の声を聞きたくて」
- (2) 新規給食献立調理実習試食会
平成21年8月11日(火) 於) 泉川公民館
- (3) 学校栄養職員研修会
平成21年9月10日(木) 於) 学校給食センター
- (4) 衛生管理研究会
平成22年1月28日(木) 於) 金栄小学校
〔内容〕 調理場視察、研究協議
- (5) 学校給食会各専門部会研究発表会
平成22年3月10日(水) 於) 学校給食センター

5. 給食の状況

(1) 実施状況

(平成21年度)

区 分	完 全 給 食		給 食 未 実 施		備 考
	校 数	人 数	校 数	人 数	
小 学 校	18 校	7,028 人	—	人	
中 学 校	11	2,923	1 校	10	ひびき分校未実施
計	29	9,951	1	10	

大島小学校休校

(ひびき分校は児童自立支援施設につき別途実施)

(2) 一食あたり単価 (完全給食)

(単位：円)

区 分	平成2～5年	平成6年～	平成21年9月～
小 学 校	200	220	240
中 学 校	220	260	280

体育文化課の主な施策と実績

1. 市民体育・スポーツの振興

- (1) 新居浜市における生涯スポーツの両輪ともいえる新居浜市体育協会(競技スポーツ)と新居浜市連合体育振興会(社会体育)との連携と協力体制の確立に努め、市民体育の振興を図ってきた。各々の団体においても、組織の充実を図るとともに、連携・協力することによって、社会体育の一大事業である「第40回市民体育祭」を成功させることができた。
- (2) 新居浜市体育協会の傘下にある新居浜市スポーツ指導者協議会・新居浜市スポーツ少年団指導者ならびに新居浜市教育委員会が委嘱している新居浜市体育指導委員及び地区体育振興会の傘下にある新居浜市スポーツ推進員に対して、講習会・研修会を実施し、各指導者の資質・指導力の向上と後継者の発掘に努め、社会体育指導者制度の確立と充実を図った。また、各指導者団体独自の研修会を開催し、資質の向上に努めた。
- (3) 重点目標にもある「生涯スポーツ」の普及振興のため、全市的には、各種目競技大会及び地区においては、スポーツ・レクリエーション行事の開催のための企画・プログラムの提供や、運営・指導の促進のための資料提供と広報活動に努めた。
また、市民体育祭では第40回大会を記念して、上部、川西、川東の各3会場で、軽スポーツを主体とした「ふれあいスポーツの部」を開催し、軽スポーツの普及に努めた。
- (4) 少年期のスポーツ活動の推進のため、研修会の開催により指導者の資質の向上を図り、スポーツ教室の開設により底辺の拡大を図り、スポーツ大会の開催により競技力の向上に努めた。また、成人の各種目スポーツの競技力の向上を図った。
- (5) 新居浜市(愛媛県・四国四県)の代表として、各種目競技の全国大会等へ選手派遣のために、出場選手派遣費の一部補助を行い、全国的に「新居浜」の名を残すことのできるように努めた。

2. 市民体育振興事業

4/5	市民歩け歩け大会	山根市民グラウンド	150名
6/11	クロッケー大会	山根市民グラウンド	100名
7/5	スマイルボーリング・シャフルボード大会	山根総合体育館	77名
9/6	ターゲットバードゴルフ・ペタンク大会	山根市民グラウンド	74名
10/4~11/1	市民体育祭	各会場	8,500名
12/6	市民綱引き大会	市民体育館	17チーム
2/11	市民マラソン大会	東雲競技場発着	920名

3. 競技力向上事業

4/26	第38回近県ソフトテニス新居浜大会	市民テニスコート他	440名
5/10	第29回全国招待少年剣道大会	市民体育館	2,500名
7/28~30	第22回国領サッカーフェスティバル	市営サッカー場他	36チーム
7/26~9/21	少年スポーツ大会	各会場	840名
11/3	市内駅伝競走大会	東雲競技場発着	37チーム
3/13~14	第19回近県招待中学生ソフトテニス大会	市民テニスコート他	32チーム
年間	各種目競技大会(各種目協会)		

4. 講習会・研修会事業

少年スポーツ指導者研修会

6/4、6/11、7/2、7/9、8/29 延 8回 延 605名

体カづくり指導者講習会

5/20、6/17、7/24、8/21 4回 延 272名

5. 野外活動施設整備と運営

ハイキングコースの維持管理

新居浜市指定のハイキングコースについては、自然の家建設にともない林道、ハイキングコースが整備され充実してきた。

6. 芸術文化活動

地域の芸術文化の水準向上と、すそ野の拡大を課題とし、市民の自由な芸術・文化活動の促進を図るため新居浜文化協会を中心にして春の市民文化祭、秋の芸術祭、市美術展を開催するなど、地域住民が積極的に各種の芸術文化活動に参加し、創作や表現の喜びを味わえる機会の拡大を図った。

また、市内の小中学生に学校施設において優れた芸術に触れる機会を提供する「学校出前コンサート」を行った。

7. 文化財の保存活用

郷土に残された優れた文化遺産に対する正しい理解と認識を深め、その保存活用を図るための調査、文化財めぐり、文化財パトロール等を実施した。

- ・正光寺山古墳発掘調査
- ・市指定天然記念物「アッケシソウ」保存保護事業補助
- ・文化財めぐりの実施 43名 向上寺、耕三寺、今治城

8. 体育文化施設の充実

体育文化施設の充実を図るために市民プール、山根公園テニスコート、市民文化センター等の改修を行った。また、(財)新居浜市文化体育振興事業団及び(有)悠楽技を指定管理者とし、体育文化施設の管理運営や文化及び体育に関する事業を行うことによって、施設の利用促進や効率的な管理運営を図り、体育文化の振興に努めた。

9. 芸術文化施設建設計画

(1) 芸術文化施設建設資金の確保

平成22年3月31日現在の文化振興基金積立金額 1,831,157,728円

10. 総合体育施設建設計画

(1) 体育施設建設資金の確保

平成22年3月31日現在の体育施設建設基金積立金額 691,197,195円

11. 総合型地域スポーツクラブ設立

平成20年6月8日に金子地域文化スポーツクラブが設立総会を開催し、活動を行っている。

12. (財)新居浜市文化体育振興事業団

新居浜市の文化及び体育施設の管理運営を受託するとともに、文化及び体育に関する事業を行なうこと
 によって、施設の利用促進及び効率的な管理運営を図り、もって文化及び体育の振興に寄与することを
 目的に、昭和61年8月1日に設立され、平成18年4月からは各施設の指定管理者となっている。

所在地 繁本町8番65号

T E L 33-2180

組織 理事9人 監事2人 評議員9人

事業内容 (1) 文化体育施設の指定管理

市民文化センター、市民・山根総合・多喜浜体育館、市営野球場、山根市民グラウンド、
 市民・山根公園テニスコート、東雲市民・山根公園屋内プール、武徳殿、弓道場、重量挙
 練習場、東雲競技場、市営サッカー場、銅山の里自然の家、文化振興会館、女性総合セン
 ター

(2) 文化事業の企画及び実施に関すること

健康食の料理教室、演劇鑑賞教室、市民茶会、市民音楽祭、美術実技講習会、外

(3) 体育事業の企画及び実施に関すること

綱引き大会、市民クロッケー大会、市民軽スポーツ大会、小学生バレーボール講習会、

外

13. 銅山の里自然の家利用状況

月 \ 年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
4	0人	99人	452人	82人	81人
5	0	462	694	662	449
6	0	279	272	36	191
7	0	678	607	679	759
8	0	783	739	663	955
9	0	148	141	97	165
10	426	169	192	114	160
11	43	44	182	46	331
12	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0
3	0	0	0	14	18
合計(延人数)	469	2,662	3,279	2,393	3,109

使用料納付者のみの利用者数であり、短時間の見学的利用者は含まない。

利用者の平均形態 1泊2日

14. 体育施設・文化施設年度別利用状況

施設名	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
市民体育館		87,472人	85,789人	88,952人
山根総合体育館		53,295	52,960	55,993
多喜浜体育館		17,859	16,669	16,624
東雲市民プール		44,620	52,932	47,757
山根公園屋内プール		27,191	27,410	27,617
別子山市民プール		234	197	256
市営野球場		22,836	29,057	23,005
武徳殿		29,000	27,920	24,480
弓道場		4,350	5,205	4,810
重量挙練習場		7,110	7,830	7,880
文化振興会館		22,618	23,838	23,462
山根市民グラウンド		85,189	82,160	78,990
別子山市民グラウンド		267	435	118
市民テニスコート		41,659	43,077	41,348
山根公園テニスコート		39,205	31,603	43,628
東雲競技場		27,838	29,693	36,611
市営サッカー場		26,911	31,825	34,710
合計		537,654	548,600	556,241

施設名	年度 項目	平成19年度		平成20年度		平成21年度	
		回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数
市民文化センター	大ホール	258	83,733人	285	84,455人	259	74,956人
	中ホール	310	48,194	307	46,868	313	46,286
	本館会議室等	775	21,095	940	33,470	922	33,518
	別館会議室等	2,777	78,624	2,577	69,688	2,554	67,766
小計		4,120	231,646	4,109	234,481	4,048	222,526
ふるさと館			992		838		1,126
合計		4,120	232,638	4,109	235,319	4,048	223,652

15. 平成21年度 体育施設等月別利用状況

施設名 月	市民体育館	東雲市民 プ ー ル	市民テニ スコート	山根公園 テニスコート	山根公園 屋内プール	山根市民 グラウンド	山根総合 体 育 館	市営野球場	東雲競技場
4	7,343	0	3,980	3,161	1,805	3,827	4,733	1,949	2,778
5	10,822	0	4,628	3,534	1,696	5,302	5,640	3,269	3,409
6	8,509	7,249	3,706	3,804	3,684	4,244	4,746	3,133	3,338
7	7,223	16,440	3,496	4,314	4,710	4,441	5,205	3,590	3,214
8	6,767	24,068	4,020	4,033	4,081	3,846	4,144	3,771	2,357
9	6,740	0	3,783	4,093	2,572	6,252	4,991	2,130	3,412
10	7,583	0	3,038	3,808	1,479	36,713	5,965	1,620	4,557
11	7,913	0	2,550	3,355	1,545	3,335	3,959	865	2,681
12	7,009	0	3,234	3,332	1,363	3,481	3,732	60	2,638
1	5,040	0	3,229	2,981	1,459	2,571	4,030	0	2,042
2	6,678	0	2,371	3,639	1,613	2,641	3,788	0	3,951
3	7,325	0	3,313	3,574	1,610	2,337	5,060	2,618	2,234
小 計	88,952	47,757	41,348	43,628	27,617	78,990	55,993	23,005	36,611

(山根市民グラウンドは、公式大会参加者のみ)

武徳殿	弓道場	重量挙 練習場	銅山の里 自然の家	市 営 サッカー場	多喜浜 体育館	別子山市民 グラウンド	別子山市 民プール	文 化 振興会館	計
2,650	420	680	81	0	1,409	20	0	1,840	36,676
2,380	360	570	449	0	1,632	0	0	1,267	44,958
2,300	350	650	191	4,680	1,508	0	0	1,999	54,091
2,500	320	670	759	3,960	1,679	0	40	1,969	64,530
2,400	320	780	955	5,550	1,364	98	216	2,899	71,669
230	360	680	165	4,650	1,182	0	0	2,139	43,379
2,400	550	630	160	3,170	1,385	0	0	1,746	74,804
2,300	450	650	331	1,910	1,266	0	0	1,926	35,036
2,400	460	700	0	3,020	988	0	0	2,042	34,459
2,500	440	600	0	3,730	1,063	0	0	1,662	31,347
2,200	330	620	0	3,760	1,117	0	0	1,692	34,400
220	450	650	18	280	2,031	0	0	2,281	34,001
24,480	4,810	7,880	3,109	34,710	16,624	118	256	23,462	559,350

16. 平成21年度 月別利用状況（市民文化センター）

施設名 月	大ホール	大・ロビー	第1会議室	第2会議室	第3会議室	第4会議室	中ホール	大会議室	中会議室
4	4,637	0	464	294	553	285	3,669	1,665	2,022
	(18)	(0)	(25)	(14)	(16)	(7)	(24)	(20)	(90)
5	5,856	0	476	201	435	280	4,202	1,871	1,702
	(19)	(0)	(31)	(10)	(12)	(8)	(25)	(24)	(85)
6	9,192	0	628	243	851	133	3,013	1,663	1,951
	(25)	(0)	(39)	(14)	(17)	(4)	(21)	(23)	(90)
7	9,048	350	441	321	718	245	5,270	1,960	2,207
	(27)	(1)	(29)	(14)	(16)	(6)	(33)	(20)	(89)
8	7,218	0	434	301	824	645	7,655	1,678	1,922
	(27)	(0)	(27)	(14)	(19)	(15)	(35)	(24)	(86)
9	6,360	600	423	443	627	358	4,568	1,407	1,931
	(23)	(1)	(29)	(21)	(16)	(8)	(36)	(18)	(87)
10	3,810	0	650	439	719	300	1,563	1,480	1,776
	(23)	(0)	(34)	(20)	(20)	(8)	(22)	(17)	(87)
11	7,088	0	659	450	843	375	4,922	1,925	1,748
	(27)	(0)	(34)	(19)	(21)	(7)	(25)	(23)	(80)
12	5,114	0	563	118	585	190	2,697	1,220	1,625
	(20)	(0)	(30)	(9)	(18)	(5)	(18)	(19)	(77)
1	2,166	0	453	178	1,151	998	1,855	1,392	2,304
	(10)	(0)	(27)	(18)	(23)	(19)	(17)	(21)	(109)
2	8,448	0	501	430	3,110	3,111	2,594	1,150	2,496
	(20)	(0)	(28)	(28)	(28)	(28)	(28)	(19)	(112)
3	6,019	0	484	265	2,688	2,685	4,278	1,495	2,543
	(20)	(0)	(24)	(20)	(21)	(20)	(29)	(23)	(115)
累計	74,956	950	6,176	3,683	13,104	9,605	46,286	18,906	24,227
	(259)	(2)	(357)	(201)	(227)	(135)	(313)	(251)	(1,107)

上段：人数
下段：回数

小会議室	和室	視聴覚教室	料理教室	茶華教室	展示室	プラネタリウム	ふるさと館	月計	累計
396	45	980	80	127	0	0	87	15,304	15,304
(46)	(8)	(13)	(2)	(6)	(0)	(0)		(289)	(289)
334	35	825	0	55	0	0	240	16,512	31,816
(42)	(6)	(13)	(0)	(2)	(0)	(0)		(277)	(566)
518	90	1,105	167	144	0	506	166	20,370	52,186
(58)	(12)	(16)	(6)	(7)	(0)	(31)		(363)	(929)
543	527	1,319	625	148	0	192	74	23,988	76,174
(58)	(10)	(20)	(7)	(10)	(0)	(18)		(358)	(1,287)
464	165	1,230	20	280	0	181	105	23,122	99,296
(45)	(18)	(19)	(1)	(12)	(0)	(20)		(362)	(1,649)
540	145	1,270	120	254	41	0	95	19,182	118,478
(58)	(14)	(19)	(4)	(11)	(3)	(0)		(348)	(1,997)
592	75	965	134	126	30	0	76	12,735	131,213
(60)	(12)	(15)	(6)	(10)	(1)	(0)		(335)	(2,332)
479	25	1,250	152	184	60	0	176	20,336	151,549
(56)	(4)	(18)	(7)	(10)	(2)	(0)		(333)	(2,665)
393	35	615	132	247	30	0	31	13,595	165,144
(43)	(8)	(9)	(6)	(13)	(3)	(0)		(278)	(2,943)
408	143	810	20	102	0	0	37	12,017	177,161
(50)	(16)	(17)	(1)	(8)	(0)	(0)		(336)	(3,279)
568	85	1,030	140	216	90	0	16	23,985	201,146
(58)	(12)	(17)	(5)	(9)	(3)	(0)		(395)	(3,674)
580	15	1,117	130	149	35	0	23	22,506	223,652
(61)	(4)	(18)	(5)	(12)	(2)	(0)		(374)	(4,048)
5,815	1,385	12,516	1,720	2,032	286	879	1,126	223,652	223,652
(635)	(124)	(194)	(50)	(110)	(14)	(69)		(4,048)	(4,048)

郷土美術館の主な施策と実績

1. 展示内容と開設教室

(1) 常設展示

新居浜の地質、出土品、むかしのくらし、日本のおもちゃ・太鼓台等の展示

(2) 企画展

- 〈企画展〉高橋祥翠書展 9月12日(土)～9月20日(日) 689人
- 〈企画展〉森本洋油絵展 1月16日(土)～1月24日(日) 2,226人
- 〈企画展〉文化教室成果発表会 3月4日(木)～3月14日(日) 858人

(3) 共催展

- 第42回春の市民文化祭(美術の部)前期 4月11日(土)～4月16日(木) 986人
- 第42回春の市民文化祭(美術の部)後期 4月18日(土)～4月23日(木) 1,192人
- 第18回新居浜南高等学校美術・書道展 7月31日(金)～8月2日(日) 209人
- 第59回新居浜市美術展覧会(秋の市展)前期 10月22日(木)～10月27日(火) 1,310人
- 第59回新居浜市美術展覧会(秋の市展)後期 10月29日(木)～11月3日(火) 1,432人
- 第58回秋季県展新居浜移動展 11月11日(水)～11月22日(日) 4,561人
- 第22回高齢者趣味の作品展 12月9日(水)～12月11日(金) 297人
- 第29回新居浜こども美術展 2月6日(土)～2月16日(火) 3,246人
- 新居浜市文化協会創立60周年記念展 2月20日(土)～2月28日(火) 2,631人

(4) 一般展

- 第8回楽描会展 5月13日(水)～5月17日(日) 530人
- ひこばえアップリケ展 5月21日(木)～5月24日(日) 511人
- 第20回方墨会水墨画展 山田方辰追悼 6月3日(水)～6月7日(日) 617人
- 第51回記念・グループどんぐり絵画展 6月9日(火)～6月14日(日) 687人
- 第4回馬の目新居浜グループ展 6月17日(水)～6月21日(日) 579人
- 第3回書楽会合同展 6月24日(水)～6月28日(日) 318人
- 第63回同美会展 7月1日(水)～7月5日(日) 402人
- 第4回かたつむりパッチワーク作品展 7月8日(水)～7月12日(日) 512人
- 第8回水墨画宣山会展 7月15日(水)～7月19日(日) 588人
- 玄紅書道展 8月19日(水)～8月23日(日) 615人
- 紅鳥会趣味の作品展 9月4日(金)～9月9日(水) 163人
- 住友化学愛媛社友会展 9月30日(水)～10月4日(日) 585人
- 第30回みなづき会写真展 11月4日(水)～11月10日(火) 988人
- 第18回書神会新居浜支部書道展 12月3日(木)～12月6日(日) 456人
- 第31回水墨白樺会展 12月16日(水)～12月20日(日) 741人
- サンシャイン写真展 1月5日(火)～1月10日(日) 638人
- シルバー人材センター会員作品展 3月24日(水)～3月28日(日) 421人

(5) 年度別・月別入館者数

月別 \ 年度別	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
4 月	2,283 人	2,432 人	2,106 人	2,396 人	2,840 人	2,719 人
5 月	1,071	2,643	988	1,857	1,606	1,733
6 月	1,731	2,741	1,969	1,897	2,891	3,042
7 月	2,688	644	225	2,128	1,828	2,351
8 月	899	406	3,347	943	4,284	2,100
9 月	857	2,272	2,525	2,553	1,610	1,387
10 月	3,147	3,619	2,930	2,761	3,543	3,517
11 月	6,948	5,777	5,560	6,738	7,784	7,452
12 月	1,332	2,218	1,366	2,827	1,171	2,193
1 月	1,591	71	1,795	3,598	3,951	3,780
2 月	2,912	3,349	3,381	5,190	2,968	6,570
3 月	2,208	2,063	1,584	1,300	1,421	1,872
計	27,667	28,235	27,776	34,188	35,897	38,716

2. 文化教室

- 書道教室（漢字部門） 4月1日～3月31日 月2回 年24回 講師：越 智 秀 園
- 書道教室（かな部門） ” ” ” 講師：神 野 俊 山
- 水墨画教室 ” ” ” 講師：西 山 悦 兆
- 銅アート教室 ” ” ” 講師：井 上 文 子
- 自然写真教室 ” ” ” 講師：北 添 伸 夫
- 自然散歩の集い 5月24日 年2回 講師：井 上 保 雄
- ” 11月29日 講師：井 上 保 雄
- 夏休み親子野外教室 7月26日 年1回 講師：新居浜市小中学校
理科同好会

広瀬歴史記念館の主な施策と実績

1. 展示内容等

(1) 展示館の内容

広瀬宰平の一生を、テーマごとに映像や実物資料、パネルを用いて紹介する。別子銅山の経営維持に奔走し、採鉱・精錬・陸運の近代化を推進するなど、わが国の殖産興業に尽力した宰平の姿をみることができる。

(2) 旧広瀬邸(国指定重要文化財)の内容

母屋は明治10年建築、明治20年に現在地に移築、新座敷と庭園は明治22年に建築・造園された。伝統的な日本建築様式を持ちながらも、開国により西洋から輸入されたマントルピース、洋式便器、板ガラス、避雷計といった新しい文化が取り入れられており、そのふたつが見事に調和している。

2. 資料の収集状況

広瀬家所蔵品、古文書など約3,740点(平成3年5月7日現調)

3. 平成21年度事業実績

(1) 特別企画展

① 特別企画展 「広瀬家ゆかりの洋食器 ～瓢池園からノリタケ・東陶・大倉までⅢ～」
と き 平成21年7月15日(日)～8月16日(日)

特別企画展 「新居浜の登録有形文化財 ～別子銅山近代化遺産～」
と き 平成21年11月14日(土)～12月13日(日)

② 記念講演会 「広瀬家ゆかりの国産テーブルウェア」
と き 平成21年7月25日(土)

講 師 末岡照啓(住友史料館副館長・新居浜市広瀬歴史記念館名誉館長)
参加人数 150名

記念講演会 「山根製錬所と別子鉱山鉄道」
と き 平成21年11月21日(土)

講 師 末岡照啓(住友史料館副館長・新居浜市広瀬歴史記念館名誉館長)
参加人数 150名

③ 第3回台所喫茶店
と き 平成21年11月14日(土)・15日(日)

4. 平成21年度月別観覧者内訳

年 月	開館 日数	観 覧 人 数						
		一 般				小 計 ①	中学生以下 ②	人 数 (①+②)
		個 人	個人減額	団 体	免 除			
平成21年 4月	25	511	68	209	162	950	196	1,146
5月	26	453	29	125	240	847	371	1,218
6月	25	213	47	96	49	405	32	437
7月	27	242	26	39	347	654	24	678
8月	26	309	27	63	52	451	84	535
9月	24	321	22	190	8	541	73	614
10月	26	415	53	328	96	892	479	1,371
11月	24	254	17	108	1,864	2,243	153	2,396
12月	23	196	8	20	152	376	54	430
平成22年 1月	23	162	16	0	12	190	19	209
2月	23	219	6	25	35	285	40	325
3月	26	281	22	40	14	357	71	428
計	298	3,576	341	1,243	3,031	8,191	1,596	9,787

図書館の主な施策と実績

1. 図書館の利用状況

(1) 貸出図書

(21.4.1～22.3.31)

ア. 本館

開館日数 286日

分類 区分	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 自然	5 工学	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	C 紙芝居	E 絵本	その他	雑誌	計
貸出 冊数	6,126	15,061	24,849	26,449	32,083	50,242	10,390	53,720	4,616	214,289	7,158	87,544	32	34,267	566,826

イ. 移動図書館

運行日数 158日

分類 区分	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 自然	5 工学	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	C 紙芝居	E 絵本	その他	雑誌	計
貸出 冊数	936	1,091	2,200	1,021	3,395	3,516	776	7,035	905	26,794	511	15,413	41	254	63,888

ウ. 角野分館

開館日数 230日

分類 区分	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 自然	5 工学	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	C 紙芝居	E 絵本	その他	雑誌	計
貸出 冊数	488	432	1,834	950	1,821	3,220	641	3,912	230	16,648	478	10,550	0	2,280	43,484

エ. 合計

分類 区分	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 自然	5 工学	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	C 紙芝居	E 絵本	その他	雑誌	計
貸出 冊数	7,550	16,584	28,883	28,420	37,299	56,978	11,807	64,667	5,751	257,731	8,147	113,507	73	36,801	674,198

オ. AV資料

	館内	館外	計
C T		17	17
V T	1,376	9,165	10,541
C D	0	11,529	11,529
DVD	548	6,721	7,269
L D	21		21
計	1,945	27,432	29,377

(2) 登録者数

(22.3.31現在)

区分	児童 (小学生以下)	一般 (中学生以上)	団体	計
登録者	9,860	59,807	199	69,866

(3) 団体貸出

市内の幼稚園、学校、福祉施設、読書会等に貸出をしている。

貸出冊数 100冊以内、貸出期間は4週間。

平成21年度貸出冊数 19,261冊

(4) 心身障害者に対する図書貸出

市内に在住する心身障害者（身体障害者の場合は1級～3級の手帳を有する者）が、貸出希望を申し出た場合、郵送による貸出及び連絡車による配送を実施している。（郵送に要する費用は図書館が負担している。）

貸出冊数5冊以内、貸出期間は30日間。

(5) 開架図書冊数

(22. 3. 31現在)

館別 \ 区分	一 般	児 童	計
本 館	108,953	34,076	143,029
移 動 図 書 館	2,417	7,274	9,691
角 野 分 館	8,735	10,458	19,193
計	120,105	51,808	171,913

(6) リクエスト

(21. 4. 1～22. 3. 31)

館別 \ 区分	窓 口	館内OPAC	Web OPAC	携帯OPAC	合 計
本 館	9,255	1,423	8,595	111	19,384
角 野 分 館	1,365	13			1,378
移 動 図 書 館	1,276				1,276
合 計	11,896	1,436	8,595	111	22,038

(7) 相互貸借

予約された資料などが自館で手に入らない場合、他館から借用することがある。

(国立国会図書館総合目録ネットワークに参加)

(21. 4. 1～22. 3. 31)

借 受		貸 出	
県内図書館	県外図書館	県内図書館	県外図書館
330	88	279	10

2. 主な事業

(1) 学校図書館支援推進事業

学校図書館を子どもたちが自主的に利用し、調べ物や読書が活発に行えるよう支援することを目的に、平成20年度から学校図書館支援員4人を市立図書館に配置し、学校図書館に派遣。図書館資料の廃棄・配架等の改造指導や購入図書のプロポーザル・受入等の環境整備、読書活動や学習活動に係る情報の提供を行い、学校図書館の活用推進を図る。



「学校図書館を利用した授業実践について」

平成21年6月12日(金) 15:30~17:20

調べ学習研究の第一人者である鎌田和宏先生による研修会

参加者(学校関係者29名、一般参加者7名、図書館職員6名、計42名)

(2) 移動図書館運営事業

平成21年4月より小学校6校へ昼休みに移動図書館「青い鳥号」を乗り入れ開始。それに伴い、ステーション停車時間の見直しを行い、6ステーション追加。(うち小学校13校、中学校2校)市内33ステーションを運行。

(3) 地域活性化支援・行政支援

ビジネスや住民活動に関する新刊図書、関係機関からの配布資料等を集めた「地域活性化支援(ビジネス支援)コーナー」を設置。無料相談会実施。

図書館入り口に行政の事業等をパネル展示し、関連資料の展示や図書リストの配布等により市民に情報提供。

「保健センター検診案内ロビー展」等 4回

「ビジネスなんでも無料相談会」平成21年11月29日(日) 10:00~16:30

(4) 健康支援

市民の多様なニーズに応じていくために、医療機関と連携して健康講座を行い、所蔵する健康関係の図書リストを作成し、配布。(健康支援図書コーナーを設置)

「お口の渇き感じませんか」平成21年4月21日(火)

「おしりのはなし」平成21年8月20日(木)

「これでいいのか!?メタボの基準」平成21年12月11日(金)

(5) 夏の夜のちょっと怖いお話会(夏休みお話会企画)

平成21年8月7日(金) 19:00~20:00 回転木馬

子どもと大人対象の怖いお話、語り等

参加者(子ども130名、大人105名)

- (6) 夏休み図書館こども探検隊&サイエンス工作教室
平成21年7月23日(木) 12:30~16:00
書庫等の見学、本が書架にならぶまでのしくみや便利な図書館サービスの紹介
環境戦隊カミレンジャーによる、エコについてのおはなし
新居浜工業高等専門学校、先生、生徒による、サイエンス工作教室開催
参加者(小学生49名 保護者26名)
- (7) 図書館まつり(秋の読書週間)
平成21年11月1日(日) 9:00~15:00
日頃、図書館を支えてくださっている市民の皆さんに感謝し、楽しんでもらうため開催
総参加数 約720名
- 「ブックリサイクル」 9:00~
図書館での役割を終えた本や雑誌、市民からの寄贈本(重複及び図書館において資料的価値のないもの)約7,000冊を市民に無償で提供した。
参加者(来場者 約650名)
- 「池上博子の手作り本講座」 13:00~14:00
手作り本作家、池上博子さんを講師に手作り本を製作
参加者(子ども3名 大人22名)
- 「図書館見学ツアー&本の装備体験」 13:00~14:00
図書館の概要、書庫、郷土資料室等施設の見学、本の装備体験
参加者(子ども1名 大人6名)
- 「山崎コマリのお話タイム」 14:00~15:00
山崎コマリさんによるお話会
参加者(子ども8名 大人30名)
- (8) 「いきいき子育て1.2.3」ブックスタートフォローアップ事業
平成22年3月14日(木) 10:30~12:00
乳児期お話会、リズムたいそう、食育のおはなし、育児相談
参加者(子ども58名、大人58名)
- (9) ブックスタート事業
毎月第1・2火曜日、保健センターの5か月児健康相談(対象1,074名)において司書が説明の言葉を添えて絵本等の入ったブックスタートパックを手渡す。
1,014名 配布率(94%)
- (10) 出前講座
学校、高齢者福祉施設等へ出かけ「おはなし会」を行い、本やお話に親しんでもらったり、図書館のPRも行った。
学校図書館支援員、協力(ボランティア)回転木馬 計56回
参加者(子ども3,292名、大人249名)
- (11) おはなし会
本館 毎月第2・4水曜日(幼児対象) 毎月第4土曜日(小学生対象)
毎月第1木曜日(乳幼児0~3歳対象 平成20年10月から開始)
角野分館 毎月第1・3水曜日(幼児対象)
「紙芝居、絵本の読みきかせ、パネルシアター、エプロンシアター、ストーリーテリング、科学実験のお話」等を行った。
協力(ボランティア)回転木馬、民話の里すみの、愛媛県総合科学博物館
参加者(子ども1,127名、大人631名)

新居浜市の教育

平成22年度版

平成22年7月発行

編集発行 新居浜市教育委員会

〒792-8585

新居浜市一宮町一丁目5番1号

TEL (0897) 65-1300

FAX (0897) 65-1306
